

学則の変更の趣旨等を記載した書類

1 収容定員変更の内容

広島大学医学部医学科の平成 20 年度以降の入学定員については、平成 21 年度に「緊急医師確保対策」に基づき平成 29 年度までの期限を付した 5 名の臨時定員増を、同年度に「経済財政改革の基本方針 2008」に基づき 5 名の恒久定員増を、また、平成 22 年度に「経済財政改革の基本方針 2009」に基づき平成 31 年度までの期限を付した 7 名の臨時定員増を、さらに平成 25 年度に「新成長戦略」等に基づき平成 31 年度までの期限を付した 3 名の臨時定員増を、それぞれ実施した。

平成 29 年度を期限とする 5 名の入学定員については、平成 31 年度までの期限を付した再度の入学定員増を行った。

平成 31 年度を期限とする 15 名の入学定員のうち、令和 2 年度より募集停止するふるさと杵岡山県コース 2 名を除く 13 名については、令和 3 年度までの期限を付した再度の入学定員増を行った。

令和 3 年度を期限とする 13 名の入学定員について、令和 4 年度までの期限を付した再度の入学定員増を、令和 4 年度を期限とする 13 名の入学定員について、令和 5 年度までの期限を付した再度の入学定員増を、令和 5 年度を期限とする 13 名の入学定員について、令和 6 年度までの期限を付した再度の入学定員増を行った。

令和 6 年度を期限とする 13 名の入学定員について、2 名を追加した 15 名で令和 7 年度までの期限を付した再度の入学定員増を行った。

今回、令和 7 年度を期限とする 15 名の入学定員について、令和 8 年度までの期限を付した再度の入学定員増を行い、令和 8 年度の再度の入学定員増を行わなかった場合の入学定員 105 名を 120 名に変更する。

これに合わせて収容定員も、令和 8 年度までの期限付きの入学定員増を踏まえ、収容定員 630 名を 645 名に変更する。

2 収容定員変更の必要性

<地域枠>

地域における医師不足の解消が喫緊の課題であることから、令和 7 年度で終了する医学部医学科入学定員の暫定措置分（13 名）について、令和 8 年度に入学定員増（13 名）として収容定員を変更するもの。この入学定員 13 名については、広島県の策定する地域医療再生計画に基づく卒後一定期間の地域医療等の従事を条件とする奨学金が支給される「ふるさと杵広島県コース」での入学とし、深く地域医療や総合医療を体験できる教育を受けさせることで、地域の実情と要請に柔軟に対応できる医療人の養成へと繋げる。

<研究医枠>

日本の医学研究レベルの維持・発展のため、研究に従事可能な医師を確保するための方策を講じることが喫緊の課題であることから、令和 7 年度で終了する研究医枠（2 名）について、令和 8 年度に入学定員増（2 名）として収容定員を変更するもの。この入学定

員2名については、一般選抜（前期日程）での入学とし、「医学研究実習」などの研究を身近に感じる教育を受けさせることで、研究マインドの涵養と研究力向上の実情と要請に柔軟に対応できる医療人の養成へと繋げる。

3 収容定員変更に伴う入学者選抜方法等について

<地域枠>

(1) 入学者選抜方法について

① 選抜方法：広島大学光り輝き入試学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科（ふるさと枠）

② 出願資格：

- ・広島県内の高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、高等学校又は中等教育学校の長が以下の「推薦要件」(※)について責任を持って推薦でき、合格した場合に入学を確約できるもの。
- ・卒業後は、「広島大学ふるさと枠卒業医師に係るキャリア形成プログラム」に沿って医師業務に従事し、広島県内の地域医療に貢献する意志のある者
- ・令和7年4月1日以降に開催された広島県地域医療セミナー（広島大学医学部・広島県主催）を修了した者

(※)「推薦要件」

次の要件を満たす者で、推薦人数は1高等学校等5名以内とする。

- ・調査書の評定平均値が4.3以上かつ人物が優れていると認められる者
- ・広島県が貸与する奨学金を受給し、かつ卒業後は広島県内で医療に従事する強い意志のある者

③ 合格者判定：複数の面接員による面接試験、大学入学共通テスト及び出願書類の得点を総合的に評価し、判定する。なお、面接試験では、広島県の担当者が面接員として加わり、医療人としての適性評価と広島県の地域医療に従事する強い意志を有しているかどうかを確認する。

(2) 教育課程等について

ふるさと枠学生には、1年次より臨床実習に至るまで継続的に地域医療への理解と貢献する意欲の醸成を行う。一般選抜で入学する学生についても、必要に応じてこの教育課程を課し、地域医療への関心を高める。

医学部医学科での地域医療に関する科目は、1年次の医学部・歯学部・薬学部合同早期体験実習、医療行動学、3年次の全身性疾患制御学（地域医療）、社会医学、4年次の医学研究実習、臨床実習入門プログラム、4～5年次の臨床実習Ⅰ（地域医療）、5～6年次臨床実習Ⅱ、6年次の臨床実践学である。これらのカリキュラムは、以下のとおりである。（別紙1「広島大学医学部医学科の地域医療に関する学部教育のカリキュラムの概要」参照）

① 1年次夏季休業期間：医学部・歯学部・薬学部合同早期体験実習（夏季休業期間中の連続した2日間）

広島県内の関連病院・施設、僻地拠点病院、僻地診療所等において、病院の受付・案内、ボランティア・介護体験実習等の地域医療を実体験させる。

② 1年次後期：医療行動学

大学病院の看護部病棟、手術室、外来・病棟等及び医学部医学科の研究室において、実地医療を見学し、医療人の役割分担に関する理解を深める機会を与える。

③ 3年次：全身性疾患制御学（地域医療）

地域医療総論の講義を実施し、1年次及び2年次に得た僻地医療に関する知識と経験を臨床系講義の中で再認識させ、地域僻地医療への関心を継続させる。

④ 3年次後期：社会医学

衛生学、公衆衛生学の系統講義及び実習の中で、地域医療政策、地域包括ケア、高齢者医療制度等の知識を習得させ、制度面からの地域医療を体験させる。

⑤ 4年次前期：医学研究実習

地域医療システム学を選択した学生に地域医療に関する研究を行う。

⑥ 4年次後期：臨床実習入門プログラム

地域医療実習のオリエンテーションを行う。

⑦ 4年次後期-5年次：臨床実習Ⅰ（地域医療）

必修として中山間地の地域医療基幹病院を中心とした診療所、福祉施設などでの1週間の地域医療実習の中で、地域医療の在り方と現状及び課題を理解し、地域社会で求められる医療・保健・福祉・介護の活動について学び、地域医療に貢献するための能力を身に付ける。

⑧ 5年次後期-6年次前期：臨床実習Ⅱ

選択により僻地医療拠点病院、僻地診療所で臨床実習を行い、臨床実習Ⅰでの地域医療経験を深化させる。また、これまでに得た地域医療に関する知識を再認識させる。

⑨ 6年次前期：臨床実践学

1～5年次に学んだ地域医療関連の知識（地域医療政策、地域包括ケア、介護保険など）を整理し、医師国家試験の受験に向けた準備を行う。

また、ふるさと卒学生に特化した教育としては、毎週1回昼食時に「ふるさと卒セミナー」を開催し、地域医療に関連する学習やディスカッションを通して地域医療マインドと仲間意識の醸成を行う。夏季、春季の長期休業期間中には一泊二日あるいは二泊三日の現地研修による「地域医療セミナー」を実施し、地域医療を早期から体験させる。冬季休業中には地域医療学習のための合宿も行う。さらに、1年次、4年次、6年次の学生に対して地域医療システム学講座教員による個別面談を行う。

（3）卒業後の取組について

ふるさと卒広島県コースの卒業生は、卒後12年間の中で9年間、広島県知事が指定する医療機関で診療に従事し、地域医療に貢献することとなる。

ふるさと卒卒業生の地域医療機関への配置については、広島大学、広島県、広島県地域医療支援センターが共同で作成した「広島大学ふるさと卒卒業医師に係るキャリア形成プ

プログラム」に則り，広島県，広島大学，市町，地域医療機関等の代表者らにより構成される「ふるさと卒医師等キャリア支援委員会」にて決定され，県知事の承認を受ける。

ふるさと卒卒業生に対して，専門診療科の選択及びキャリアプランについての意見交換会及び集団相談を行う。また，必要に応じて，所属予定あるいは所属中の診療科，地域医療システム学講座及び広島県が連携をとりながらキャリア相談のための個別面談も行う。

なお，広島県の地域医療に関しては，広島県地域医療支援センターが中心となり，広島大学病院，僻地医療拠点病院，僻地診療所の連携が行われており，ふるさと卒学生の夏季・冬季・春季地域医療セミナーのアレンジ，ふるさと卒卒業生の配置調整，及び地域医療機関における指導医養成に携わっている。医学部長が広島県地域医療支援センター長を，地域医療システム学講座教員が同センター医監を務めている。

平成 21 年度のコース設置時よりふるさと卒広島県コースには令和 7 年度までに 284 名が入学し，うち 176 名が卒業し，167 名が義務勤務を履行中である。在学生，卒業生を含めて奨学金を返還して義務から離脱した者は 2 名。

（４） 地域医療指導医師の教育スキル向上と大学との緊密な関係づくり

地域医療機関における臨床指導医を対象として，FD（Faculty Development）を定期的に開催する。このFDにより医学部と地域医療機関との連携強化を図るとともに，地域医療機関の指導医の教育能力向上を推進する。また，広島県地域医療支援センターと連携し，地域医療機関の指導医のための勉強会を提供する。

（５） 奨学金制度の概要について

○広島県医師育成奨学金制度の概要（別紙2「『広島県医師育成奨学金』について（概要）」参照）

奨学金貸与額：月額20万円

貸 与 期 間：6年間

返還免除条件：貸付期間の 1.5 倍に相当する 9 年間（必要従事期間）を知事の指定する広島県内の公的医療機関等において医師業務に従事，うち 4 年間（広島大学病院等県内での初期臨床研修 2 年間を除く）を知事の指定する県内中山間地域等の公的医療機関あるいは公的医療機関等の知事が指定する診療科（病理診断科，産婦人科）に従事。

猶 予 期 間：研修機会の確保を図るため，大学医学部卒業後から 12 年間（貸付期間の 2 倍に相当する期間）。

<研究医卒>

（１） 選抜方法について

10 月初旬に，一般入試卒入学者のうち「医学研究実習」を受講した 4 年生から，大学院進学希望者を募る。希望者の大学院進学は，研究室の教授，チューターの意見を参考にし，11 月の医学科会議で審議し承認する。その後，希望者は，12 月の大学院教育委員会と

大学院教授会で大学院入試受験資格を有するかを審議し、承認されれば、入学願書を提出の後2月の大学院入試を受験する。

同様の審議を経て大学院受験資格を承認された総合型選抜Ⅱ型（MD-PhD コース）入学試験で入学した学生とともに、一般入試枠入学者からの希望者を「MD-PhD コース」履修者として育成する。

（2） 教育課程等について

一般選抜で入学する学生についても、総合型選抜Ⅱ型（MD-PhD コース）入学試験で入学した学生が受講する「先端基盤医学方法論」を受講することを可能とするとともに、研究医への関心を高め、4年次で医学科生全員が4か月間、研究室に配属されて教授の指導のもと、基礎医学研究に専念する「医学研究実習」を受講することで研究への涵養を深める。

学部4年次終了後に大学院博士課程に進学しPhD取得後、復学するMD-PhDコースへの希望者を募り、審査を経て合格した者をMD-PhDコース履修者として育成する。これらのカリキュラムは、以下のとおりである。

●大学院入学前

1) 総合型選抜Ⅱ型入学者

- ・1年次より、主に基礎系研究室への見学・体験を続け、3年次終了までに大学院入学後の所属研究室を決定する。決定後は大学院入学以前から、放課後・休暇中に研究活動を開始する。
- ・最新の医学論文の理解を通じて、研究手法やプレゼンテーション技術を学ぶ授業「先端基盤医学方法論」を設置している。
- ・MD-PhDコース生の自主的な勉強会を開催する。なお、これらの教育は高学年生が低学年生を教える「屋根瓦方式」で行われている。

2) 一般入試枠入学者

- ・最新の医学論文の理解を通じて、研究手法やプレゼンテーション技術を学ぶ授業「先端基盤医学方法論」を受講する。本授業は、総合型選抜Ⅱ型入学者対象の授業であるが、一般入試枠入学者も受講することが可能であり、広く周知することにより、受講者を募る。
- ・MD-PhDコース対象者の研究室訪問も一般入試枠入学者にも門戸を広げている。
- ・1年次前期の「医学研究序論」の授業終了時に、研究室訪問を募り、一般入試枠入学者が気軽に研究に触れることができる環境を整えている。

●大学院入学後

優れた研究業績を上げた者に認められる早期修了制度を活用し、3年間での学位取得を目指し、学生・教員共に努力する。

学位審査の半年前には、「研究進捗報告会」を行い、研究内容と学位授与に必要な学識が担保できているかを確認する。

学位予備審査会は公聴会として実施し、多数のMD-PhDコース生、関連教員が参加して活発な質疑応答を行う。

学位取得後、学部教育に復帰するが、臨床実習中も休暇等を利用して研究を継続する。

(3) 複数大学の連携によるコンソーシアムの形成について

連携先大学である神戸大学と定期的に大学院生・学部生の研究発表会を行い、互いの研究成果の発表を通して連携を深めるとともに、研究者ネットワーク構築の一助とする。

(4) 奨学金制度の概要について

PhD取得後に学部5年次に復学した際、5・6年次生に対し、毎月2万円を最大24か月間給付する。

広島大学医学部医学科の地域医療に関する学部教育のカリキュラムの概要

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	前 期					夏季休業		後 期					
1 年 生	教養教育科目					早期体験実習(2日間) (僻地拠点病院・診療所)		教養教育科目 脳神経医学Ⅰ，人体構造学Ⅰ等					
								医療行動学(レポート・発表) 実地医療を見学し、医療人の役割分担に関する理解を深める					
2 年 生	脳神経医学Ⅱ 人体構造学Ⅱ 組織細胞機能学等						組織細胞機能学 生体反応学 病因病態学等						
3 年 生	全身性疾患制御学 器官・システム病態制御学Ⅰ，Ⅱ等					全身性疾患制御学(地域医療) 医師の偏在、在宅医療、介護保険、プライマリケア について学ぶ。		臨床 病理学	社会医学 衛生学・公衆衛生学に含まれる地域医療 政策、地域包括ケア、高齢者医療制度等 の知識を習得。また実習を通して制度面 から地域医療を体験する。				
						器官・システム病態制御学Ⅰ・Ⅱ等							
4 年 生	医学研究実習 (地域医療システム学を選択可)						症候診断 治療学	CBT	臨床実習入門 プログラム (地域医療実習 オリエンテーショ ン)	OSCE	臨床実習 入門 プログラ ム	臨床実習Ⅰ (僻地拠点病院、診療所での 一週間の地域医療実習を含む)	
5 年 生	臨床実習Ⅰ (僻地拠点病院、診療所での一週間の地域医療実習を含む)						臨床実習Ⅰ (同左)				臨床実習Ⅱ (僻地拠点病院、 診療所を選択可)		
6 年 生	臨床実践学 (地域医療)	臨床実習Ⅱ (僻地拠点病院、診療所を選択可)						臨床実習Ⅱ (僻地拠点病院、 診療所を選択可)	卒業OSCE 卒業試験			国家試験	学位記授与

地域枠(ふるさと枠)学生に対しては特別なプログラムを実施

「広島県医師育成奨学金」について(概要)

(広島県健康福祉局医療介護基盤課)

- 広島大学医学部ふるさと枠へ入学された方は、大学在学中の6年間に、広島県から「広島県医師育成奨学金」の貸与を受けることとなります。
- 大学卒業後から一定の期間、県内の地域医療を守るための指定医療機関での勤務を行っていただくことで、奨学金の返還は全額免除となります。
- 県内での勤務は、「広島県キャリア形成プログラム」に沿って行っていただきます。

◆貸付額◆ 月額20万円(6年間の総額:1,440万円)

※奨学金の貸付けには、貸付日の翌日から、貸付期間の終了月の末日(6学年の3月末日)までの日数に応じて、民法で規定する法定利率で計算した利息が付きます。(R5.4月現在の法定利率:年3%)

◆貸与期間◆ 6年間(大学の通常の修業年限(通算6年間)を超えることはできません)

◆返還免除◆ 大学医学部の卒業後から12年間(貸付期間の2倍に相当する「返還猶予期間」)までに、別に定める基準(キャリアプラン)に沿って、次の要件1・2を共に満たすことで、奨学金(利息を含む。)の返還が、全額免除されます。

【要件1】

貸付期間の1.5倍に相当する9年間(必要従事期間)を、知事が指定する広島県内の公的医療機関等^{※1}において医師の業務に従事する。

【要件2】

上記9年間(必要従事期間)のうち、4年間(広島大学病院等県内での初期臨床研修2年間を除く)を、次の①・②のいずれかで従事する。

- ①知事が指定する県内の中山間地域等の公的医療機関^{※2}
- ②公的医療機関等の知事が指定する診療科(病理診断科・産婦人科^{※3})

※1、※2、※3については、今後、規則改正等により変更となる場合があります。

《上記の要件を整理すると、次のとおりです。》

○貸付期間：6年間

○返還猶予期間(免除要件の履行期限)：卒業後12年間

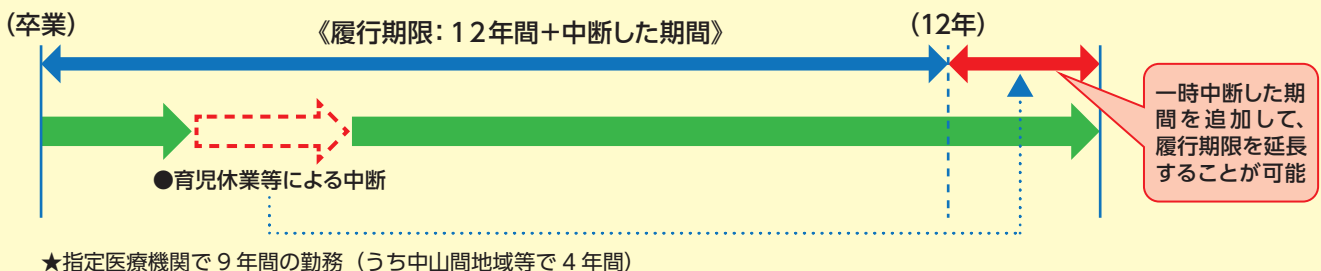
○必要従事期間(9年間)：県内初期臨床研修(2年) + 県内公的医療機関(7年、うち①又は②が4年)

卒年後	-	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
勤務等	(6学年)	初期臨床研修(2年) 【県内指定機関】		3～12年目の10年間で、7年間を県内公的医療機関等で勤務、 そのうち4年間は、中山間地域等の指定機関(又は指定診療科)で勤務 (任意の3年間を使って、県外研修や留学などの機会を得ることが可能)									

※卒業後の県内勤務は、「広島県キャリア形成プログラム」に沿って行います。

◆その他◆ ※出産・育児等による勤務中断の取扱い

出産・育児(又は家族介護)を理由として、指定医療機関での勤務を一時中断(休業・離職等)した場合は、本人の希望に応じて、当該中断等した期間を返還猶予期間に追加(猶予を延長)することができます。



「広島県キャリア形成プログラム」について

「広島県キャリア形成プログラム」は、卒業生の能力の向上や、目指す診療科の専門医認定が得られるように、勤務先やローテーション方針等を定めた標準的な育成計画です。

卒業生は、必要従事期間が終了して奨学金の返還免除を受けるまでの間、このプランに沿って県内の地域医療に貢献しながら、併せて能力の向上を図ります。

《キャリアプランの概要》

1 ふるさと卒卒業医師の所属

卒業生は、初期臨床研修(2年間)修了時まで、次のコース(①～③)のいずれかを選択します。

選択コース			補足等
A	広島大学病院 各診療科等所属コース	中山間地サブコース(①)	下記以外の診療科(26診療科※1) (診療科毎の標準的なプランを用意)
		知事指定診療科サブコース(②)	病理診断科・産婦人科(標準的なプランを用意)
B	地域専攻コース ※個別の診療科への所属を 希望しない方	中山間地サブコース(③)	「広島大学地域医療システム学講座」及び 「広島県地域医療支援センター」がサポート して具体プランを作成

2 中山間地域等指定機関での勤務について(配置ガイドライン)

- 中山間地域等指定機関を『中堅病院』(4機関)と『中小病院』(8機関)に分類※2(P.7表参照)し、中山間地域での4年間の勤務のうち、『中小病院』には、原則2年、少なくとも1年以上は、常勤として勤務します。(知事指定診療科サブコース(②)選択者は除く。)
- 中山間地域での勤務は、総合医(総合診療医・一般内科医・一般外科医)としての勤務を原則としますが、中山間地域等指定機関から要望がある場合は、専門科医として勤務します。

【例】広島大学病院・中山間地サブコース(①)「総合診療科」標準的キャリアプラン

卒後年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
勤務先等	初期臨床研修 (県内指定機関)		大学病院	中山間地の 中堅病院 内科・総合診療科勤務	中山間地の 中小病院 内科・総合診療科勤務	大学病院 社会人大学院入学(希望者) 総合診療専門医試験	中山間地の 中堅病院 内科・総合診療科勤務	中山間地の 中小病院 内科・総合診療科勤務 内科専門医試験(希望者)	関連病院(指定機関) 内科・総合診療科勤務	必要従事期間終了		
			(大学院入学年度は、希望に配慮)									

(注) 中山間地サブコース①の診療科の構成(※1)や、中山間地域等指定機関の分類(※2)は、後年において変更となる場合があります。



教 育 課 程 等 の 概 要																		
(医学部医学科)																		
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員		
教養教育科目	平和科目	ヒロシマ発平和学	2②			2		○								1		
		医学からみた戦争と平和	2②			2		○			1							
		平和と人間C－広島で学ぶ（原爆とは何だったか）－	2②			2		○								1		
		霞キャンパスからの平和発信	2②			2		○			1							
	大学教育基礎科目	大学教育入門	1①		2			○								1		
		教養ゼミ	1①		2				○		12							
	領域科目	領域科目（人文社会科学系）	哲学A	1②③			2		○								1	
			人文地理学	1①②			2		○								1	
			人の生と死をめぐる法と社会	1②			2		○								1	
			心理学概論A	1①②③④			2		○								1	
			心理学概論B	1①②③④			2		○								1	
			キリスト教学A	1後			2		○								1	
			キリスト教学B	1後			2		○								1	
			倫理学	1②			2		○								1	
			日本史A	1②③			2		○								1	
			日本現代史	1③			2		○								1	
			睡眠の科学	1①②③			2		○								1	
		領域科目（自然科学系）	地球科学A	1①②			2		○								1	
			数学の世界	1③			2		○								1	
			環境と森林	1③			2		○								1	
			食の安心・安全と健康科学	1③			2		○								1	
			両生類から見た生命システム	1③			2		○								1	
			脳のはたらき	1④			2		○			1						
			人の健康と社会	1④			2		○								1	
			ヒトと微生物の関わり	1④			2		○			1						
			物理の視点A	1①②			2		○								1	
			物理の視点B	1③④			2		○								1	
			生物の世界	1①			2		○								1	
	外国語	英語	コミュニケーション演習Ⅰ	1①		1				○							1	
			コミュニケーション演習Ⅱ	1③		1				○							1	
			コミュニケーションⅠA	1①②		1				○							1	
			コミュニケーションⅠB	1①②		1				○							1	
		英語	コミュニケーションⅡA	1③④		1				○							1	
			コミュニケーションⅡB	1③④		1				○							1	
		初修外国語	ベーシック・ドイツ語Ⅰ	1①			1			○							1	
			ベーシック・ドイツ語Ⅱ	1②			1			○							1	
			ベーシック・ドイツ語Ⅲ	1③			1			○							1	
			ベーシック・ドイツ語Ⅳ	1④			1			○							1	
			ベーシック・フランス語Ⅰ	1①			1			○							1	
			ベーシック・フランス語Ⅱ	1②			1			○							1	
			ベーシック・フランス語Ⅲ	1③			1			○							1	
			ベーシック・フランス語Ⅳ	1④			1			○							1	
	情報・データサイエンス科目	情報・データ科学入門	1①		2				○							1		
		ゼロからはじめるプログラミング	1③			2			○							1		
		データサイエンス基礎	1④			2			○							1		
		健康スポーツ科目	1②③			2			○							1		
	基盤科目	細胞科学	1②		2				○							1		
		医療従事者のための心理学	1④		2				○									
		初修物理学	1②			2			○							1		
		初修生物学	1①			2			○					1				
		基礎微分積分学	1②			2			○							1		
		基礎線形代数学	1④			2			○							1		
		小計（57科目）	－	－	16	79	0	－			16	1	0	1	0	35		

専門教育科目	専門関連科目	医療者プロフェッションナリズム	1前	○	2			○			1	1				1
		医学研究序論	1前	○	2			○			14					
		生命・医療倫理学Ⅰ	1通	○	1			○			2		1			
		生命・医療倫理学Ⅱ	4通	○	1			○			2	1				3
		医療行動学	1後	○	2			○			2	1				
		グローバルリーダー概論	1前	○	2			○			1	1	2			1
		コミュニケーション学	1後	○	2			○			1	1	1			4
		放射線生物学・放射線健康リスク科学	2前	○	2			○			6	2				
		人類遺伝学	2前	○	2			○			3	3	1			1
		医学英語	3通	○	1			○					1	1		2
	小計（10科目）		—	—	17	0	0	—		24	6	6	1	0	12	
	専門科目	脳神経医学Ⅰ	1後	○	2			○			5	1				
		人体構造学Ⅰ	1後	○	2			○			2			2		
		人体構造学Ⅱ	2前	○	7			○			2	1		5		2
		脳神経医学Ⅱ	2前	○	4			○			5	3		4		
		組織細胞機能学	2通	○	10			○			4	2	1	2		2
		生体反応学	2後	○	12			○			3	3		4		7
		病因病態学	2後	○	5			○			2		1	3		
		器官・システム病態制御学Ⅰ	3通	○	12			○			9	9	11	3		27
		器官・システム病態制御学Ⅱ	3通	○	13			○			7	9	11	2		32
		脳神経医学Ⅲ	3通	○	7			○			7	3	6	4		15
		全身性疾患制御学	3通	○	12			○			11	5	11	3		26
		臨床病理学	3後	○	2			○			3		1	2		
		社会医学	3後	○	11			○			4	2	2	2		11
		医学研究実習	4前	○	10				○		38	13	6	8		7
		症候診断治療学	4通	○	9			○			1	2	1	2		6
		臨床実習入門プログラム	4後	○	4			○			4	3	12	8		19
		臨床実習Ⅰ	4後・5通	○	40				○		37	29	49	38		56
		臨床実習Ⅱ	5後・6前	○	30				○		36	30	48	38		35
	小計（18科目）		—	—	192	0	0	—		54	44	52	56	0	157	
	選択科目	先端基盤医学方法論	1・2・3・4・5・6通				1	○			1			1		
		小計（1科目）	—	—	0	0	1	—		1	0	0	1	0	0	
合計（86科目）			—	—	225	79	1	—		54	45	52	56	0	200	
学位又は称号			学士（医学）			学位又は学科の分野			医学関係							
卒業・修了要件及び履修方法									授業期間等							
医学部医学科の卒業要件は、6年以上在学し、かつ教養教育科目38単位以上、専門教育科目209単位、合計247単位以上を取得することとする。									1 学年の学期区分				2 期（4ターム）期			
									1 学期の授業期間				1 5 週			
									1 時限の授業の標準時間				9 0 分			
・教養教育科目 平和科目から2単位以上、大学教育基礎科目から4単位（「大学教育入門」2単位、「教養ゼミ」2単位）、領域科目から8単位以上（人文社会科学系科目群から2科目4単位以上、自然科学系科目群から2科目4単位以上）、外国語科目から10単位以上（英語6単位以上（コミュニケーション演習2単位、コミュニケーションⅠ2単位、コミュニケーションⅡ2単位）、初修外国語4単位以上（ドイツ語、フランス語、中国語のうちから1言語選択））、情報・データサイエンス科目4単位（「情報・データ科学入門」2単位は必修、「ゼロからはじめるプログラミング」と「データサイエンス基礎」から2単位選択必修）、健康スポーツ科目2単位以上、基盤科目10単位以上（「細胞科学」「医療従事者のための心理学」計4単位は必修、「初修物理学」と「初修生物学」から2単位選択必修、「基礎微積分学」と「基礎線形代数学」から2単位選択必修） ・専門教育科目 専門関連科目17単位必修。専門科目192単位必修。																

（注）

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要がある。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

令和 8 年度
医学部入学定員増員計画

広大総務第 25－88 号
令和 7 年 8 月 20 日

文部科学省高等教育局長 殿

国立大学法人広島大学長
越 智 光 夫

「地域の医師確保等の観点からの令和 8 年度医学部入学定員の増加について（令和 7 年 8 月 5 日文部科学省高等教育局長・厚生労働省医政局長通知）」を受けて、標記に関する資料を提出します。

< 連絡先 >

責任者連絡先	職名・氏名	財務・総務室総務・広報部総務グループ 主査 伊藤 雄章
	TEL	082-424-6018
	E-mail	soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

大学名	国公立
広島大学	国立

1. 現在（令和7年度）の入学定員（編入学定員）及び収容定員

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
120	0	0	710

↑
(収容定員計算用)

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	計
(ア) 入学定員	118	118	118	118	118	120	710
(イ) 2年次編入学定員							0
(ウ) 3年次編入学定員							0
計	118	118	118	118	118	120	710

2. 本増員計画による入学定員増を行わない場合の令和8年度の入学定員（編入学定員）及び収容定員

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
105	0	0	630

↑
(収容定員計算用)

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	計
(ア) 入学定員	105	105	105	105	105	105	630
(イ) 2年次編入学定員							0
(ウ) 3年次編入学定員							0
計	105	105	105	105	105	105	630
(臨時的な措置で減員した場合、その人数)							

3. 令和8年度の増員計画

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
120	0	0	645

↑
(収容定員計算用)

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	計
(ア) 入学定員	120	105	105	105	105	105	645
(イ) 2年次編入学定員							0
(ウ) 3年次編入学定員							0
計	120	105	105	105	105	105	645
(臨時的な措置で減員した場合、その人数)							

増員希望人数

15

↑
(内訳)

(1) 地域の医師確保のための入学定員／編入学定員増（地域枠）	13
(2) 研究医養成のための入学定員／編入学定員増（研究医枠）	2
計	15

地域の医師確保のための入学定員増について

増員希望人数	13
--------	----

(1) 対象都道府県名及び増員希望人数

	都道府県名	増員希望人数
大学が所在する都道府県	広島県	13
大学所在地以外の都道府県		
計		13

※「大学所在地以外の都道府県」が5都道府県未満の場合は、残りの欄は空欄でご提出ください。

(2) 修学資金の貸与を受けた地域枠学生の確保状況

都道府県名	R6地域枠定員 (※1)	R6貸与者数 (※2)	R7地域枠定員 (※1)	R7貸与者数 (※2)	R6とR7の貸与者数のうち 多い方の数
広島県	13	18	13	18	18
					0
					0
					0
					0
					0
計	13	18	13	18	18

(※1) 臨時定員分のみご記入ください。

(※2) 恒久定員の中で地域枠を実施している場合、恒久定員分の地域枠の人数も含めた修学資金の貸与実績をご記入ください。

※6都道府県未満の場合は、残りの欄は空欄でご提出ください。

(3) 令和8年度地域の医師確保のための入学定員増について

1. 大学が講ずる措置

1-1. 地域枠学生の選抜

①令和6年度に実施した地域枠学生（令和7年入学）の選抜について、下記をご記入ください。複数種類の選抜を行った場合には、それぞれご記入ください。また、参考として学生募集要項の写しをご提出ください。

名称	入試区分	選抜方式	募集人数		選抜方法（※1）	出願要件（※1）	診療科の選定の有無	（診療科の選定がある場合）その診療科名	開始年度	備考
				うち臨時定員分						
広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型 医学部医学科 (ふるさと枠)	(i) 学校推薦型選抜	別枠（先行型）	18	13	面接(400点満点)、大学入学共通テスト(1000点満点)及び出願書類(100点満点)の得点を総合的に評価して合格者を決定	(1)広島県内の高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者で、高等学校又は中等教育学校の長が推薦要件について責任を持って推薦でき、合格した場合に入学を確約できる者 (2) 卒業後は、広島大学ふるさと枠卒業医師に対するキャリア形成プログラムに沿って医師業務に従事し、広島県内の地域医療に貢献する意志のある者	有（推奨）	病理診断科、産婦人科	H21以前	
合計			18	13						

（※1）貴大学において作成した学生募集要項に記載の内容をご記入ください。

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

②令和7年度に実施する地域枠学生（令和8年入学）の選抜について、下記をご記入ください。複数種類の選抜を行う場合には、それぞれご記入ください。

また、参考としてPRのために作成した文書（リーフレット、ホームページ、テレビ、新聞、雑誌等）の写しをご提出ください。

名称	入試区分	選抜方式	募集人数		選抜方法（※1）	出願要件（※1）	診療科の選定の有無	（診療科の選定がある場合）その診療科名	開始年度	備考
				うち臨時定員分						
広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型 医学部医学科 (ふるさと枠)	(i) 学校推薦型選抜	別枠（先行型）	18	13	面接(400点満点)、大学入学共通テスト(1000点満点)及び出願書類(100点満点)の得点を総合的に評価して合格者を決定	(1)広島県内の高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、高等学校又は中等教育学校の長が推薦要件について責任を持って推薦でき、合格した場合に入学を確約できる者 (2) 卒業後は、広島大学ふるさと枠卒業医師に対するキャリア形成プログラムに沿って医師業務に従事し、広島県内の地域医療に貢献する意志のある者 (3)令和7年4月1日以降に開催された広島県地域医療セミナー（広島大学医学部・広島県主催）を修了した者	有（推奨）	病理診断科、産婦人科	H21以前	
合計			18	13						

（※1）貴大学において、PRのために作成した文書（リーフレット、ホームページ、テレビ、新聞、雑誌等）に記載の内容（貴大学において作成予定の学生募集要項に記載予定の内容）をご記入ください。

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

1-2. 教育内容

①地域枠学生が卒後に勤務することが見込まれる都道府県での地域医療実習など、地域医療を担う医師養成の観点からの教育内容の概要（令和8年度）について、5～6行程度で簡潔にご記入ください。

県内医療機関で行う全員必修の実習として1年次の「医学部・歯学部・薬学部合同早期体験実習」、4～5年次の「臨床実習Ⅰ（地域医療）」、5～6年次の「臨床実習Ⅱ」がある。全員必修の地域医療講義として3年次の「全身性疾患制御学（地域医療）」、4年次の「臨床実習入門プログラム」、6年次の「臨床実践学」（臨床実習Ⅱの一部として実施）がある。地域枠（ふるさと枠）学生のみ必修のセミナーとして「ふるさと枠セミナー（毎週）」、長期休暇中の地域医療実習として夏、冬、春に「地域医療セミナー」がある。キャリア支援のための面談も定期的に行っている。	（参考：記入例） 1～2年次には、「○○」という科目を開講するとともに「△△」を必修化し、～～を学んでいる。3～4年次には、××実習を行い、～～を学んでいる。令和8年度からは、■■を新たに開始するなど、～～を図ることとしている。
--	--

②（過去に地域枠を設定したことがある場合）これまでの取組・実績を、3～5行程度で簡潔にご記入ください。

平成21年度から地域枠（ふるさと枠）による増員を開始、平成22年度から広島県寄附講座（地域医療システム学講座）を設置し、卒前教育やキャリア支援に取り組んできた。ふるさと枠広島県コースには令和7年度までに284名が入学し、うち176名が卒業した。卒業後は知事の指定する広島県内公的医療機関で就業している。配置対象となる卒後3年目以降の者は130名であり、うち54名が中山間地医療機関で、22名が知事指定診療科で従事している。奨学金を返還して義務から離脱した者は2名。	（参考：記入例） 平成○年度から地域枠による増員を開始し、□□、■■などの取組を行ってきた。令和7年度までに△名の地域枠学生を確保し、そのうち▲名が現在～～として地域医療に貢献している。
---	---

③上記①の教育内容（正規科目）について、講義・実習科目内容をご記入ください。また、参考としてシラバスの写しをご提出ください。

対象学年	講義・実習名	対象者 （※1）	必修／選択の別		講義／実習の別	単位数	開始年度
			地域枠学生	その他の学生			
3年	全身性疾患制御学	全員	必修	必修	講義	12	H21以前
4年	臨床実習入門プログラム	全員	必修	必修	講義	4	H21以前
4～5年	臨床実習Ⅰ	全員	必修	必修	実習	40	H21以前
5～6年	臨床実習Ⅱ	全員	必修	必修	実習	30	H22

（※1）対象者は、当該講義・実習を受講可能な学生を「地域枠学生」「全員」のうちから選択ください。（地域枠学生の希望者のみの場合は、対象者を「地域枠学生」、必修／選択の別を「選択」とご記載ください。）

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

④大学の正規科目以外で、提供する地域医療教育プログラムがあれば、その内容をご記入ください。

対象学年	プログラム名	対象者 (※1)	都道府県との連携	期間 (例：○週間)	プログラムの概要（1～2行程度）	開始年度
1年	医学部・歯学部・薬学部合同早期体験実習	全員	なし	2日間	大学病院、一般病院、介護施設、保険薬局等にて、病院の受付・案内、ボランティア・介護体験実習、保険薬局見学実習等を行う。	H21以前
1～4年	ふるさと枠セミナー	地域枠学生	あり	毎週水曜日1時間	地域枠学生のための勉強会。全員必修。	H22
1～4年	地域医療夏セミナー	地域枠学生	あり	2日間(1泊)	地域枠学生と自治医科大学学生の合同地域医療現地実習。全員必修。	H22
1～4年	地域医療冬セミナー	地域枠学生	あり	2日間(1泊)	地域枠学生と自治医科大学学生の合同合宿勉強会。全員必修。	H22
1～4年	地域医療春セミナー	地域枠学生	あり	2日間(1泊)	地域枠学生の地域医療現地実習。希望者のみ実施。	H22
1, 4, 6年	面談	地域枠学生	あり	1～2名一組。1回1時間	寄附講座教員による地域枠学生の個別面談。	H22
4, 5年	マッチング説明会	地域枠学生	あり	年1回。1回1時間。	寄附講座教員による臨床研修マッチング説明会。	H28

（※1）対象者は、当該講義・実習を受講可能な学生を「地域枠学生」「全員」のうちから選択ください。

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

⑤上記③④以外に、地域医療を担う医師の養成に関する取組等があれば、簡潔にご記入ください。（令和7年度以前から継続する取組を含む）（1～2行程度）

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
ふるさと枠医師キャリア説明会・意見交換会・同窓会	地域枠出身医師のためのキャリア説明会、集団面接、および同窓会。年1回実施。	H30
ふるさと枠医師の個別面談	寄附講座教員によるふるさと枠出身医師の個別面談。随時実施。	H27
ふるさと枠キャリア形成プログラムの策定	地域枠出身医師のキャリア形成プログラム。平成25年に策定し、最終改正は令和4年。	H25
ふるさと枠キャリア支援委員会	地域枠出身医師の配置案の審議、決定。	H28

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

2. 都道府県等との連携等

①都道府県が設定する奨学金について、以下をご記入ください。併せて、都道府県が厚生労働省に提出する予定の地域の医師確保等に関する計画及び「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」（平成元年法律第64号）第4条に規定する都道府県計画等に位置づけることを約束する文書を添付して下さい。

なお、複数の奨学金を設定している場合は、それぞれ記入ください。

[illegible]

(※1) 診療科の限定または推奨がある場合は、備考欄に詳細をご記入ください。

※該当がない場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

②その他、都道府県と連携した取組があれば、簡潔にご記入ください。（1～2行程度）

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
1-2 ④および⑤（医学部・歯学部・薬学部合同早期体験実習を除く）	広島県、広島県地域医療支援センターと連携して行っている。	H22

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

3. 在学中の地域枠学生に対する大学の相談・指導、卒後のキャリアパス形成等に対する支援

在学中の地域枠学生に対する大学の相談・指導、卒後のキャリアパス形成等に対する支援についてご記入ください。（都道府県と連携した取組を含む）（1～2行程度）

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
キャリアプラン(現キャリア形成プログラム)	卒後のキャリアパスの基本方針および診療科ごとの具体的なキャリアプランを、本学の全診療科の協力のもと策定し、運用している。	H25
キャリア形成卒前支援プラン	卒前教育のコンテンツを整理して示し、卒後のキャリアプランと連携させている。	R5

※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

4. その他

1～3に記入したものの以外で、その他、地域の医師確保の観点から大学の今後の取組があれば、簡潔にご記入ください。（1～3行程度）

特に、都道府県からの奨学金の貸与を受ける者、地域枠入学者を確保するために貴大学で取り組まれていることや今後の取組予定がありましたら、ご記入ください。

ふるさと枠入学希望者向けのセミナーの実施、パンフレットの作成、県内高等学校への出張説明会などを行っている。

1 基礎医学及び社会医学の研究医養成のための入学定員増を実施する趣旨

1. 研究医枠申請の趣旨

臨床実習の必修化、専門医制度の厳格化に伴う基礎医学研究医や臨床研究医（physician scientist）の減少が日本の医学研究の衰退に繋がっていると指摘されて久しいが、この状況を好転させるような画期的な方策は見いだせないのが現状である。さらに、医師の働き改革が令和6年4月から施行され、医学研究力復活への懸念が増している。このような状況下において、研究に従事可能な医師を確保するための方策を講じることは、日本の医学研究レベルの維持・発展のための喫緊の案件となっている。

本学では、このような状況に鑑み、将来的な基礎医学研究医、臨床研究医の確保を目的として、**2009年度より、通常の医学科一般入試枠とは別に、学部4年次修了後に大学院博士課程に進学しPhD取得後、復学するMD-PhDコース（卒業まで9-10年間）を運用**している。現在まで総数46名（学部在学者24名、大学院博士課程在学者7名、PhD取得後学部卒業15名）が本入試枠（42名）あるいは一般選抜入試枠（4名）から本コースに進学し、全員がPhD既取得・予定者となっている。

この度の研究医枠の増員を申請する趣旨は、このMD-PhDコースの入学定員をより堅固なものとし、「医師働き方改革下の研究力の維持・促進」に寄与する人材を確保することにある。そのための方策として、研究マインドの涵養と研究力向上について、MD-PhDコース入学者のほか一般枠学生への普及を積極的に図ることで、高度医療人材研究者の育成を目指す。

2. 教育の実施体制・取り組み内容

MD-PhDコースでは、学部4年次修了後に大学院博士課程に入学し3-4年間で学位を取得する。その後、学部5年次に復学し臨床実習を経て国家試験の合格を目指す。一般入試枠学生においては、学部4年次にMD-PhDコースへの参加希望者を募り、審査を経て合格した者をMD-PhDコース履修者として育成する。

●大学院入学以前

- ・1年次より、主に基礎系研究室への見学・体験を続け、大学院入学後の所属研究室を決定する。決定後は大学院入学以前から、放課後・休職中に研究活動を開始する。
- ・最新の医学論文の理解を通じて、研究手法やプレゼンテーション技術を学ぶ授業「先端基盤医学方法論」を設置している。
- ・MD-PhDコース生の自主的な勉強会を開催する。なお、これらの教育は高学年生が低学年生を教える「屋根瓦方式」で行われている。

●大学院入学後

- 優れた研究業績を上げた者に認められる早期修了制度を活用し、3年間で学位取得を目指し、学生・教員共に努力する。学位審査の半年前には、「研究進捗報告会」を行い、研究内容と学位授与に必要な学識が担保できているかを確認する。学位予備審査会は公聴会として実施し、多数のMD-PhDコース生、関連教員が参加して活発な質疑応答を行う。

●学士課程復学後

- 臨床実習に支障がない程度に研究活動を継続し論文執筆などを行う。

●卒業後研修医時

- 希望者は、広島大学病院の基礎研究医育成・研修コースに参加し、初期研修期間中に半年間、研究に従事することができる。

●経済的支援

- 大学院在学時には積極的にティーチング・アシスタント及びリサーチ・アシスタントとして任用し、学費相当分の経済支援を実施している。

2 研究医養成拠点として相応しい実績

継続的に大学院生を輩出してきた客観的な実績	2009年にMD-PhDコースを開設以降、総勢46名が大学院に入学（予定含む）している。 <在籍状況等内訳> ・学部在学者 24名 ・大学院博士課程在学者 7名 ・PhD取得後学部卒業生 15名 <入試の内訳> ・MD-PhD入試枠 42名 ・一般選抜入試入学者からのコース参加 4名
-----------------------	--

★送付している別添様式1に記入し、資料として添付すること。

継続的に研究医を輩出してきた客観的な実績	2009年本コース開設以降、2025年3月現在、本コースからの卒業生を15名輩出している。 なお、卒業後の内訳は下記のとおりで、初期研修修了者等のうち海外大学への研究留学の実績もある。現在、卒業生はほぼ初期研修医及び専門医・専攻医研修の期間であるため「臨床医」に従事している形となっているが、「4 研究医養成に関する取組状況②」にも記載のとおり、研究医となった際の常勤ポストの確保等、新たな取組により、研究医の輩出に繋げる。 - 初期研修医 : 6名 - 初期研修修了者: 9名（内2名 海外大学への研究留学実績あり）
----------------------	--

★送付している別添様式1に記入し、資料として添付すること。

大学教育改革の支援に関する補助事業の採択実績等	●採択事業名（採択年度） ・次世代のがんプロフェッショナル養成プラン（令和5年度） ・地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援（令和5年度） ・高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）（令和6年度） ・高度医療人材養成事業（大学病院における医療人材養成環境の更なる高度化）（令和6年度）
他大学と比較した際に研究医養成拠点として相応しいと考えられる客観的な実績	●令和7年度科学研究費（研究者が所属する研究機関別 採択件数（新規採択）） 採択件数337件(採択件数ランキング9位) 「研究者が所属する研究機関別 採択件数 上位30機関（令和7年度 新規採択）」 【参考資料 1】 ●臨床医学論文ランキング（臨床医学論文総数の大学別集計ランキング） 臨床医学領域の論文数で、医学部がある国内82大学中10位、中国・四国地区で1位にランクイン。 （Doctors LIFESTYLE編集部が、クラリベイト社がまとめている臨床医学領域の論文データベース（2021年発表）を元に、独自に大学別に集計したもの）【参考資料 2】

3 研究医養成に関する取組状況①

(1) 設定する学部・大学院教育を一貫して見通した特別コースの概要及び履修者の確保状況

コース名	広島大学医学部医学科－大学院医系科学研究科連携コース（MD-PhDコース）
特別コースの概要（※）	※2009年に本コース開設 医学部卒業前に博士号（PhD）を取得できる研究者養成を目指したコース。 学部4年次修了後に大学院博士課程に進学しPhD取得後、学部5年次に復学し、臨床実習を経て学部卒業とともに医師国家試験に合格して医師免許（MD）を取得する。【参考資料3】

※本欄には特別コースの概要を簡潔に記載し、その具体的な内容（学年進行、履修内容等）がわかる資料を別添様式1のフローチャートを含め、添付すること（★）

※特別コース開始後、これまでにその内容に変更があった場合又は今後変更する予定がある場合には、その旨を記載するとともに、変更前と変更後の両方の資料を添付すること

特別コースの履修者の確保状況	★送付している別添様式1に記入し、資料として添付すること。
----------------	-------------------------------

(2) 複数大学の連携によるコンソーシアムの形成

連携先大学	神戸大学
連携先大学との取組の概要（※）	定期的に大学院生・学部生の研究発表会を行うこととし、まず、2025年度は、8月5日に神戸大学の主催で実施される関西医学生リトリート（神戸大学、大阪大学、京都大学 広島大学が参加）に参加。 関西医学生リトリートは、現在、神戸大学、大阪大学、京都大学が主体となって運営しており、毎年8月上旬に開催されている。2025年度から広島大学も参加することとし、互いの研究成果の発表を通して連携を深めていく。

※過去に入学定員増を実施した大学においては、過去の実績と今後の取組の両者について記載すること

連携大学との役割分担	関西医学生リトリートは、これまで神戸大学、大阪大学、京都大学が持ち回りで主催を分担しているが、2025年度から広島大学も参画することを踏まえ、本学がどのような形で運営に加わるかについては、今後関係大学とも協議の上、検討していく。 なお、本会の開催通知は、メールで行われている。【参考資料7】
------------	--

(3) 研究医としての従事を条件とする奨学金制度の概要及び奨学金の給付等の状況

奨学金制度名	①広島大学医学部MD-PhDコース生支援金【新規】 ②広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム（SPRING）【既設】
奨学金の種別	①給付型 ②給付型
貸与時期・金額	① <u>広島大学医学部MD-PhDコース生支援金【新規】</u> 学部5・6年次生に対し、毎月2万円を最大24か月間給付する。 ② <u>広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム（SPRING）【既設】</u> 【参考資料4】 博士課程後期又は4年生博士課程学生に対し、入学から最大3年間（4年制課程の場合は4年間）給付する。 研究専念支援金として月額19万円を入学から最大3年間（4年制課程の場合は4年間）支給。さらに優秀な成果・成績を挙げた場合は12万円（上限）を3月に追加支給。 併せて研究費として、入学から最大3年（4年制課程の場合は4年）を上限として、年額40万円以内を配分。
従事要件	① <u>広島大学医学部MD-PhDコース生支援金【新規】</u> 本学部のMD-PhDコースに在籍し、大学院を修了し学位を取得していること。 ② <u>広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム（SPRING）【既設】</u> ・広島大学で博士号を取得した後も我が国の科学技術・イノベーション創造に直接携わる意思を有する者 ・広島大学大学院博士課程後期又は4年生博士課程に在学している者（入学予定者含む）で、前年度収入が240万円となることが見込まれない者
奨学金制度の概要（※）	① <u>広島大学医学部MD-PhDコース生支援金【新規】</u> PhD取得後、学部5・6年次に復学した際の新たな支援策として新たに構築する。 ② <u>広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム（SPRING）【既設】</u> 博士課程後期学生が安心して研究に集中できる環境を整え、我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献する研究者育成・支援プログラムとして設置。全学で毎年120名程度の学生を採択している。
奨学金の給付等の状況	① <u>広島大学医学部MD-PhDコース生支援金【新規】</u> 令和7年度入学生から新設のため、給付開始時期は7-8年後となり、現時点での給付実績はない。 ② <u>広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム（SPRING）【既設】</u> 2025年4月支援開始分 募集人員 D1 110名程度 D2及びD3 10名程度

※本欄には奨学金制度の概要を簡潔に記載し、その具体的な内容（対象者、金額等）がわかる資料を添付すること

※奨学金制度開始後、これまでにその内容に変更があった場合又は今後変更する予定がある場合には、その旨を記載するとともに、変更前と変更後の両方の資料を添付すること

(4) キャリア支援

研究医としてのキャリア支援に関する取組	卒後初期研修に、厚生労働省「基礎研究医プログラム」を基盤とした「基礎研究医育成・研修コース」を開設している。 卒後初期研修を修了したMD-PhDコース生を対象に、2年間の任期制・非テニユア教員ポストである「選抜助教」および、その後の3年間の「育成助教」ポストの整備を検討中である。
---------------------	--

(5) 海外での研究・研修の機会提供の取組及び医学部学生の採用状況

海外での研究・研修の機会提供の取組	①医学研究実習（海外大学への短期留学） 学部4年次生が4か月間、研究室に配属されて教授の指導のもと、基礎医学研究に専念する研究実習を実施しており、他大学・研究所のほか、海外大学への短期留学も行っている。 ②臨床実習（海外留学） 学部5年次生の臨床実習先として、学業優秀な学生を海外協定校に派遣している。 渡航費の補助として下記の支援体制を構築している（いずれも成績要件等有り）。 ●「広島大学基金児玉派遣留学奨学金」 滞在費7万円/月、渡航費8万円（最大30万円） ●「広島大学医学部医学科臨床実習Ⅱ海外派遣支援金」 旅費10万円
医学部学生の採用状況	①医学研究実習（海外大学への短期留学） 毎年10-15名参加。2024年度の海外派遣先は3か国6か所で計8名派遣。 ②臨床実習（海外留学） 毎年10-15名参加。2024年度はハノーファー医科大学、アイルランガ大学、ペンシルベニア大学等11大学に17名派遣。

4 研究医養成に関する取組状況②

専用の入試枠の設定 による選抜の実施の 有無	有
実績「有」の場合 選抜方式	総合型選抜方式 【参考資料5、参考資料6】
資料	★選抜方法がわかる資料（募集要項等）を添付すること （様式自由）
実績「無」の場合 （※）	
学生が研究活動を実施 するために必要と なる研究費の予算措 置（※）	※以下①～④の支援を既に設置済み ①学部学生への研究支援 4年次生の「医学研究実習」において、学生一人当たり3万円の研究費を所属研究室に配分。 ②大学院生への国際学会支援 大学院生が研究成果を国際学会で発表する際の学会参加費及び渡航費の全部または一部を支援。 東アジア地域、東南アジア地域での学会・・・最大5万円 その他の地域での学会・・・・・・・・・最大10万円 （2024年度実績：54人に支給） ③博士課程後期学生への研究支援（広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム（SPRING））【参考資料4】 研究専念支援金として、入学から最大3年間（4年制課程の場合は4年間）、月額19万円を支給。併せて研究費として、入学から最大3年（4年制課程の場合は4年）を上限として、年額40万円以内を配分。全学で毎年120名程度の学生を採択している。 さらに優秀な成果・成績を挙げた場合は12万円（上限）を研究専念支援金として、3月に追加支給。 ④MD-PhDコース大学院入学助成金 広島大学医学部広仁会（医学部同窓会組織）から、大学院入学金の補助として学生一人につき10万円支給。

※予算措置の具体的な内容について記載し、必要に応じて資料を添付すること

学生の学会発表、論文発表の機会の設定及び指導体制の構築	
形式	①MD-PhDコース大学院生の学会発表・論文発表 大学院生の所属研究室が主体となって関連学会への発表、国際誌への論文発表を行っている。 ②医学研究実習発表会 学部4年次生が4か月間、研究室に配属されて教授の指導のもと、基礎医学研究に専念する実習。他大学・研究所、海外の大学への短期留学の実績もある（2024年度の海外派遣先は3か国6か所で計8名派遣）。本授業終了時に参加学生全員による成果発表を行う。
具体的な内容 （※）	①MD-PhDコース大学院生の学会発表・論文発表 大学院生の所属研究室が主体となり、研究室及び指導教員の責任で実施・計画されている。 ②医学研究実習発表会 参加学生全員がポスター発表により成果を発表する。成績優秀者は口頭発表も併せて行う。配属研究室から学会発表、論文発表を行うこともある。 指導体制としては、本授業取りまとめ教員5名、研究指導及び審査担当教員約60名、学生支援事務員7名の陣容で実施している。

※具体的な発表機会の内容（どのような場・形式での発表機会が確保されているか等）及び指導体制（教員配置等）について記載し、必要に応じて資料を添付すること

研究医となった際の 常勤ポストの確保の 取組	選抜助教（非テニユア教員 2年任期）、 選抜助教終了後に育成助教（非テニユア教員 3年任期）ポストの確保を検討中
卒業生の状況	MD-PhDコース（15名） 初期研修医：6名 初期研修修了者：9名（内2名 海外大学への研究留学）
臨床研修により研究 活動が中断されるこ とのないようにする ための配慮	広島大学病院では、基礎研究医育成・研修コースを設置し、シームレスな研究活動の継続を支援している。
その他研究医に必須 の能力を養成する上 で必要不可欠と考え られる取組	①「先端基盤医学方法論」（低学年次から科学論文の解釈力を涵養させるための授業）を実施 ②学生主体で行う自主セミナーの実施（学生の主体性・積極性を涵養するための重要な取組） ③大学院生の学位予備審査会への参加（研究内容の理解と議論の場を提供するため）

5 過去に当該枠組みにより入学定員増を実施した場合の現在の状況

大学が講ずることとされた措置の履行状況（※）	本学では、MD-PhDコースを設置し、基礎医学・臨床研究に従事する研究医を養成するための環境整備を行ってきた。 学部4年次の「医学研究実習」を必修化し、4か月間研究室に配属し、教授指導のもと基礎医学研究に専念する機会を確保している。 平成29年度からは「先端基盤医学方法論」を自由科目として新設し、MD-PhDコース生以外の一般入試枠入学者にも「先端基盤医学方法論」の受講を可能とすることで、研究方法・プレゼンテーション技術の学習機会を提供している。 神戸大学との間で大学院生・学部生合同の研究発表会の開催を企画調整し、大学間のコンソーシアム形成により研究力向上を図っている。 MD-PhDコース生の活動状況や授業の様子、コース生紹介等をホームページや公式X（旧Twitter）で公開し、受験希望者の相談対応など研究医養成枠の情報発信を行っている。 「医学研究実習」の成果発表会には1～3年次生も参加可能としており、研究医養成の裾野拡大を図っている。 MD-PhDコースの博士課程進学者に対して、SPRINGを基盤とした広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラムの奨学金の支給実施、博士課程修了後にさらなる奨学金支給の検討を行い、実施に向けて調整中である。 MD-PhDコースの終了後は、任期付き助教の選抜助教やその後の育成助教のポジションを準備する検討を行った。 これらの措置は、計画書および要件に沿って着実に履行されており、研究医養成体制が継続的に運用されていることを確認している。
-------------------------------	--

※過去に入学定員増を実施した際の要件、当時の増員計画書等を参照し、大学が講ずることとされた措置の全てが履行されていることを確認の上、その状況を記載すること

研究医養成に関する取組の有効性の確認（※）	●学生確保状況の確認 総合型選抜Ⅱ型（MD-PhDコース）の募集人数5名に対し、直近5年間で平均9名程度の志願があり、志願倍率は平均1.76倍を維持している。これにより、研究医養成を志望する学生が計画通り確保できていることを確認している。 ●教育課程の履行確認 学部4年次全員が「医学研究実習」を受講し、研究計画の立案、実験の実施、結果発表を行っていること、さらに「先端基盤医学方法論」の開講により研究方法論やプレゼンテーション技術習得の機会を提供し運用されていることを確認している。 ●研究進捗状況の確認 大学院進学後は早期修了制度を活用して学位取得を目指す過程で「研究進捗報告会」を開催し進捗状況を確認していること、また学位予備審査会を公聴会形式で実施し、発表内容や学識の成熟が確認されていることをもって研究活動の進展状況を把握している。 ●活動継続と連携の確認 神戸大学・大阪大学・京都大学と合同で関西医学生リトリートを本年8月に開催し、今後の継続した取組実施計画を確認している。 これらの確認方法により、研究医養成に関する取組は計画通り履行されており、その有効性が高いことを確認している。
------------------------------	---

※過去に入学定員増を実施した際に計画していた研究医養成に関する取組について、その有効性が高いことを確認している旨を、確認方法等とともに記載すること

令和 7 年度科学研究費助成事業の配分について

令和 7 年 5 月
文部科学省研究振興局
学術研究推進課

①研究者が所属する研究機関別 採択件数 上位30機関
(令和7年度 新規採択)

	機関名	採択率	採択件数
1	東京大学	40.5%	1,072
2	大阪大学	38.8%	764
3	京都大学	40.3%	739
4	東北大学	34.9%	601
5	九州大学	33.0%	544
6	名古屋大学	35.5%	466
7	北海道大学	35.4%	459
8	東京科学大学	38.0%	443
9	広島大学	32.9%	337
10	神戸大学	36.2%	335
11	筑波大学	31.8%	324
12	岡山大学	32.3%	306
13	早稲田大学	40.0%	295
14	慶應義塾大学	38.7%	292
15	千葉大学	35.3%	267
16	金沢大学	33.4%	252
17	大阪公立大学	27.7%	251
18	国立研究開発法人理化学研究所	35.8%	220
19	順天堂大学	30.3%	218
20	新潟大学	35.0%	216
21	国立研究開発法人産業技術総合研究所	34.2%	209
22	熊本大学	29.5%	204
23	長崎大学	33.5%	187
24	日本大学	21.1%	179
25	信州大学	31.4%	169
26	立命館大学	25.8%	164
27	富山大学	28.5%	151
28	鹿児島大学	21.5%	150
29	徳島大学	32.6%	140
30	三重大学	25.1%	135

(注1)「特別推進研究」、「学術変革領域研究(A)」「計画研究及び公募研究」、「学術変革領域研究(B)」「計画研究」、「基盤研究」及び「若手研究」について分類。

(注2) 研究代表者が所属する研究機関により整理。採択件数が同数の場合は機関番号順に掲載。

(注3) 新規応募件数が50件以上の研究機関を対象に分析。(採択率＝採択件数/応募件数)

臨床医学領域の論文数で、広島大学が医学部がある国内82大学中10位にランクイン

m3.com Doctors LIFESTYLE編集部はこのほど、2021年に「Q1ジャーナル」(※)に掲載された臨床医学論文の総数を、大学別にランキングとして発表しました。それによると、広島大学は医学部がある国内82大学中10位、中国・四国地区で1位にランクインしました。

論文数は、Doctors LIFESTYLE編集部が、クラリベイト社がまとめている臨床医学領域の論文データベース(2021年発表)を元に、独自に大学別に集計した結果に拠るものです。

(※) Q1ジャーナル・・・ジャーナルインパクトファクターの上位25%内に位置するジャーナルを指す。

なお、1～10位は以下の通りです。

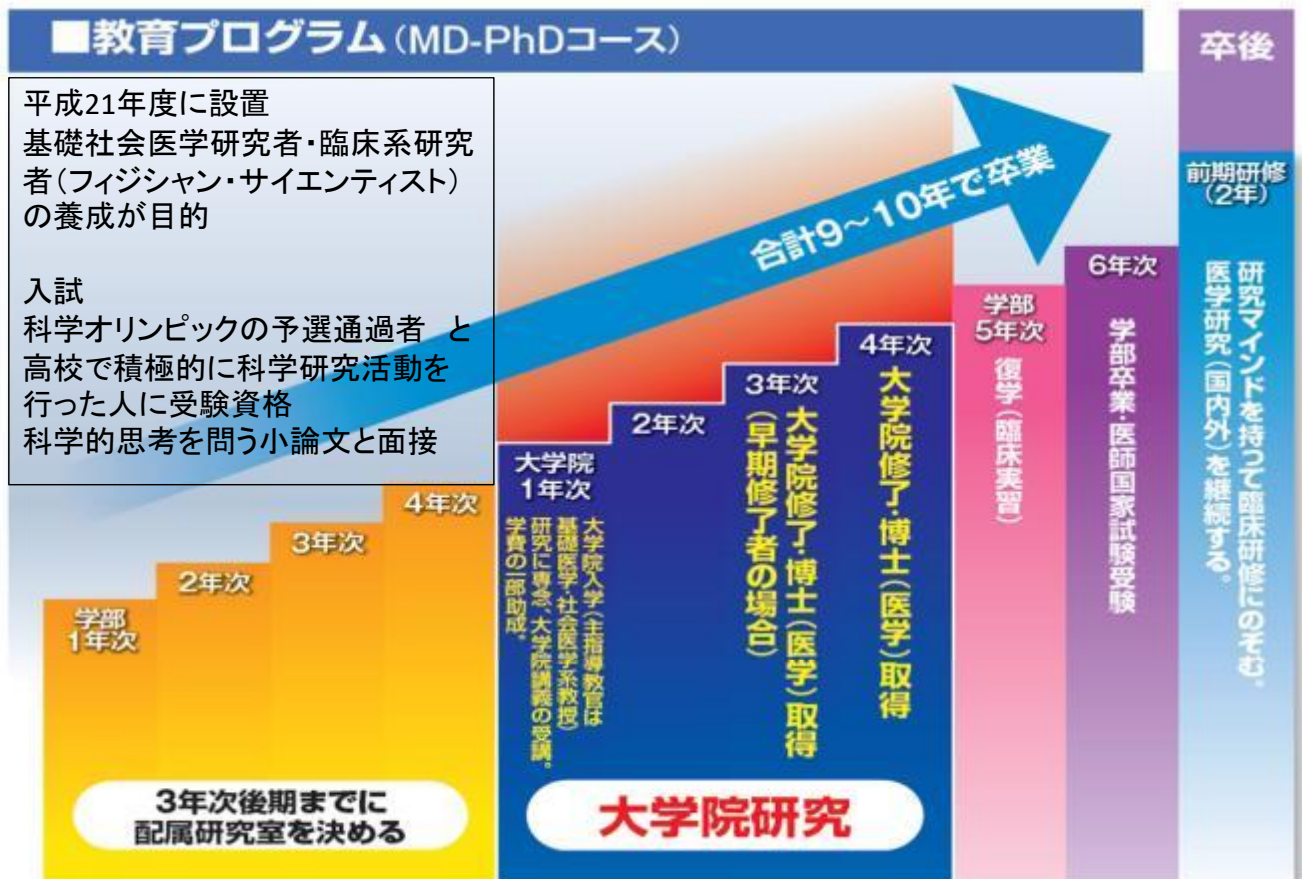
順位	大学名	Q1ジャーナル論文数
1	東京大学	1,518
2	京都大学	1,430
3	大阪大学	1,174
4	慶応義塾大学	1,109
5	名古屋大学	921
6	九州大学	826
7	東北大学	824
8	北海道大学	792
9	順天堂大学	721
10	広島大学	700

※使用データベース：Web of Science Core Collection(Wos), InCites Benchmarking(ICB)

※出版年：2021(データ取得時のWOS収録分までを対象とする、一部出版年2022年の早期公開の論文を含む)
*InCites dataset updated Apr 1, 2022. Includes Web of Science content indexed through Mar 12, 2022

【出典】大学別、高インパクトファクター論文数ランキング | Doctors LIFESTYLE | m3.com(会員限定コンテンツ) 

広島大学医学部医学科・大学院連携コース(MD-PhDコース)の概要



MD-PhDコース 令和7年4月現在

在学生(学士課程1-4年生)

令和4年度入学	学士課程4年生	5名
令和5年度入学	学士課程3年生	3名
令和6年度入学	学士課程2年生	4名
令和7年度入学	学士課程1年生	3名

在学生(大学院在籍:学士課程4年終了後休学中)

平成30年度入学	博士課程4年生	2名 (免疫学 細胞修復制御(原医研))
		※内1名は 一般選抜で入学
平成31年度入学	博士課程3年生	2名 (疫学・疾病制御学 神経薬理学(脳神経内科))
		※内1名は一般選抜で入学
令和2年度入学	博士課程2年生	2名 (免疫学 病理学)
令和3年度入学	博士課程1年生	1名 (免疫学)

在学生(学士課程5-6年生:大学院博士課程修了生)

平成28年度入学	学士課程6年生	1名 (法医学)
平成29年度入学	学士課程6年生	4名 (神経薬理学2名 病理学 解剖学・発生学)
		※内1名は一般選抜で入学
平成29年度入学	学士課程5年生	1名 (公衆衛生学)
平成30年度入学	学士課程5年生	3名 (免疫学 ウイルス学 細菌学(歯学部))

卒業生

平成21年度入学 平成30年度卒業 1名 (心臓血管生理医学 ※一般選抜入学者)
平成24年度入学 令和2年度卒業 3名 (分子病理学 神経生理学 ウイルス学)
平成25年度入学 令和3年度卒業 2名 (医化学 病理学)
平成25年度入学 令和4年度卒業 1名 (神経薬理学)
平成26年度入学 令和4年度卒業 2名 (分子病理学 神経薬理学(皮膚科))
平成27年度入学 令和5年度卒業 4名 (医化学 心臓血管生理医学 病理学 分子病理学)
平成28年度入学 令和6年度卒業 2名 (分子病理学 生命倫理学(大阪大学出向))

大学院の選択研究室

4名 分子病理学 免疫学 病理学
3名 神経薬理学
2名 医化学 ウイルス学 心臓血管生理医学
1名 神経生理学 皮膚科学 生命倫理(大阪大学) 解剖学・発生学 公衆衛生学
疫学・疾病制御学 法医学 細菌学(歯学部) 細胞修復制御(原医研) 脳神経内科

学部卒業後の進路

初期研修医:6名
専門医・専攻医研修者・修了者:7名(病理学 精神科 リハビリテーション 小児科 皮膚科)
海外留学経験者・予定者:2名

まとめ

在学生 31名 (内7名が大学院在籍中)
卒業生 15名
在学生及び卒業生46名のうち、一般選抜からの入学者 4名

＜広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラムによる支援の概要＞

1. 次世代フェローへの支援

次世代フェローには、以下の(1)～(4)の内容で支援が行われます。

- (1) 生活費相当の研究専念支援金として、入学から最大 3 年間(4 年制課程の場合は 4 年間)(※)、月額 19 万円を原則として 5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・3 月に 2 か月分を支給します。支給日の詳細は採択決定後にお知らせします。

なお、「HU SPRING」が実施する取組において、優秀な成果・成績を挙げた場合は、HU-SPRING Award として、12 万円を 3 月に追加支給します。

※標準修業年限を超えて在籍する場合は、支援が打ち切られます。なお、出産・育児・傷病・留学等によって休学した場合等で支援の中断・延長が必要となった場合は、事情を確認して個別に判断します。

- (2) 研究専念支援金は、雑所得として課税対象となり、次世代フェロー自らが所得税に関する確定申告を行うことが必要です。

また、現在、扶養義務者(親等)の被扶養者となっている場合、研究専念支援金の受給によって扶養対象から外れる可能性があります。研究専念支援金が税法上雑所得として扱われることを扶養義務者(親等)に伝えとともに、健康保険や扶養の扱いについては扶養義務者(親等)の職場等の担当者に問い合わせてください。

- (3) 研究費として、次世代フェローの決定年度以降、入学から 3 年(4 年制課程の場合は 4 年)を上限として、年額 40 万円以内を配分します。なお、支援期間が 6 か月以下である年度の研究費の額は、20 万円を上限とします。

- (4) 留学生の場合、原則、日本に入国し、本学のキャンパスに通学できるようになった月の翌月から研究専念支援金ならびに研究費の支給を開始します。また、支援開始後、学業や研究によらない私用での一時帰国により日本国内に完全に不在となる月の研究専念支援金は支給されません。

2. 次世代フェローの義務

次世代フェローは、支援を受けるにあたって、以下の(1)～(7)の義務を履行するものとします。

- (1) 毎年度 1 年間の研究計画を策定し、研究計画を踏まえた研究活動に専念すること。
- (2) 大学が実施する研究力向上等に関するプログラムに参加すること。
- (3) 研究活動の状況を定期的に大学に報告すること。
- (4) 各種調査に協力すること。特に本学修了後 10 年間のキャリアに関する追跡調査に必ず協力すること。
- (5) 「広島大学における研究活動に係る研究倫理教育に関する細則」に基づき、必要な研究倫理教育を確実に受講すること。
- (6) 次世代フェローのキャリア開発等のために「HU SPRING」が実施する取組や HIRAKU-PF で案内する活動等に参画すること。特に「HU SPRING "3QUESTIONS" ～未来への 3 つの問い～」は必ず参加し、「未来博士 3 分間コンペティション」にも積極的に参加すること。
- (7) ジョブ型研究インターンシップのアカウント登録を必ず行うこと。

3. 次世代フェローの取消

次世代フェローが以下の(1)～(8)のいずれかに該当した場合は、次世代フェローの採択を取り消し、研究専念支援金の支給および研究費の配分を中止します。

- (1) その年の 1 月から 12 月までの間に一定の収入(年 240 万円以上)がある場合。その収入は、給与・役員報酬等の安定的な収入を指し、有給のインターンシップ、RA・TA、アルバイト等による収入は含みません。
- (2) 日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、母国からの奨学金等の支援を受ける留学生となった場合。

- (3) 研究計画の遂行状況または次世代フェローとしての義務の履行状況が不十分と認められる場合。
- (4) 本人から辞退の申し出があった場合。
- (5) 休学した場合。ただし、出産・育児・疾病・留学等の場合は、支給を一時中断して復帰後に再開するなど、状況に応じ個別に判断します。
- (6) 退学した又は除籍となった場合。
- (7) 応募書類で重大な虚偽記載があった場合や、応募資格を満たしていないことが判明した場合。(この場合は、支給した研究専念支援金および研究費の全額返還を求めます)
- (8) その他大学が取り消すべき事由があると判断した場合。

4. 研究専念支援金・研究費の返還

早期修了や支援の取消等により支援期間が短縮される場合、支援終了時点で研究専念支援金の支給を停止し、超過して支給している場合には、超過額を返還していただきます。また、原則、研究費についても、支援期間を短縮した月数に応じて按分した金額を返還していただきます。

5. その他

- (1) 研究活動に支障がない範囲で、TA、RA 等で給与を受給することや、アルバイトを行うことは可能です。
- (2) 次世代フェローに採択された方は、本学のホームページでその氏名を公表します。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報、ならびに必要なに応じ所属研究科より提供のあった個人情報は、各種選考および受入れ準備、教育・研究指導等の目的においてのみ利用します。

広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム 募集要項

(2024 年 10 月・2025 年 4 月支援開始分)

広島大学では、科学技術振興機構「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の実施機関に採択されたことに伴い、博士課程後期学生が安心して研究に集中できる環境を整え、我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献し、世界の未来を担う人材となる博士課程後期学生を支援・育成し、羽ばたかせることを目的として、「広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム」を創設し、支援対象となる学生（以下、「次世代フェロー」という）を募集します。

本プログラムでは、広い視野と知識をもち、優れた判断力と行動力を有する総合的な力で、我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献し、世界をより良くする取り組みを推進できる人材を求めます。特に、広島大学で博士号を取得した後も我が国の科学技術・イノベーション創造に直接携わる意思を有する者を求めており、審査においてもこの点を重視します。

採択した次世代フェローには、研究専念支援金（生活費相当額）および研究費を支給するとともに、海外の研究機関への研究留学の機会の提供や、トランスファラブルスキルの習得、キャリア開発・育成に係る様々な取組を実施する予定です。

また、次世代フェローが自らの専門領域を超えて交流・連携し合う創発の場として「HU SPRING」を設置し、社会課題の解決や、世界平和実現にどのようにアプローチしていけばよいかをディスカッションする場を提供します。

今回は、2024 年 10 月支援開始分と 2025 年 4 月支援開始分の次世代フェローの募集を行います。

1. 募集人数

研究科	課程	専攻	プログラム	対象学生	人数
全ての研究科	博士課程後期又は 4 年制の博士課程	全ての専攻	全てのプログラム	【2024 年 10 月支援開始分】 2024 年 4 月入学者及び 2024 年 10 月入学予定者 【2025 年 4 月支援開始分】 2025 年 4 月入学予定者	【2024 年 10 月支援開始分】 15 名程度 【2025 年 4 月支援開始分】 80 名程度

*スマートソサイエティ実践科学研究院在学者、入（進）学予定者も、応募可能。

2. 応募資格

次の(1)～(4)をいずれも満たす者

- (1) 支援開始時に広島大学の大学院博士課程後期又は 4 年制の博士課程に在学している者（※）の中で、2024 年 4 月に入（進）学した者、2024 年 10 月または 2025 年 4 月に入（進）学を予定している者（博士課程前期早期修了予定者を含む。）

※出産・育児・疾病・留学等により休学する者については、個別の事情を考慮して別途判断します。

- (2) 支援を開始する年の 1 月～12 月の収入が 240 万円以上とすることが見込まれない者（給与・役員報酬等の安定的な収入を指し、インターンシップの給与・報酬、RA・TA、アルバイト等による収入は含まない。）
- (3) 支援開始時に、日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、母国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではないこと。
- (4) 支援開始時に、他の奨学金等との併給が不可とされる地方公共団体・民間団体等の奨学金を受けている者または申請中の者でないこと。

※別途募集している「広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト」への併願は可とします。両制度に採用となった場合は「広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト」へ優先的に採択します。両制度に重複して採択されることはありません。

3. 応募方法

下記オンライン申請フォーム(Google Form)に接続し、各項目を入力して送信してください。なお、接続時には Google アカウントとパスワードの認証が必要です。

<オンライン申請フォーム(Google Form)>

<https://forms.gle/kMureNK9gZfFtzcs6>

- * 必ず PDF 形式で保存した応募書類をアップロードしてください。
- * 応募書類は、カラー・モノクロいずれでも可。
- * 応募書類は、必ず本プログラムの指定様式を変更せずに用いること(各項目の指定ページ数も厳守すること)。指定様式以外で応募した場合、ならびに指定ページ数を超過している場合は、審査に付されないことがあります。
- * 応募書類の「チェックシート」も記入・提出が必須です。チェックシート不備の場合は、審査に付されないことがあります。
- * 応募書類の差し替えは原則、できません。提出する書類に誤りのないことを確認のうえ、提出をしてください。

<オンライン申請フォームからの応募が難しい場合のみ>

下記書類①および②(ファイル名にご自身の氏名を付記)を、「7. 問い合わせ先」のアドレス宛に e-mail で提出してください。その際、メールの件名は、「次世代フェローシップ申請」としてください。

提出書類

- ① 申請フォーム(指定様式、Excel)
- ② 応募書類(指定様式(Word)を PDF に変換して添付)

4. 応募締切

2024 年 8 月 19 日(月) 17 時(日本時間)

* いかなる理由があっても、締切後の申請は受け付けません。応募書類の作成や申請フォームの入力に時間がかかることを想定して、計画的に応募してください。

* 締切が近づくと問い合わせが集中し、回答に時間がかかります。計画的に応募書類の作成を行い、疑問点があれば早めに問い合わせをしてください。なお、よくある質問については、以下に掲載していますので、問い合わせ前にまずはこちらをご確認ください。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/19DV42LmOTUMwNej0LjYVDphbvoB2ogIs/edit?usp=drive_link&ouid=115665184686763050289&rtpof=true&sd=true

* 8 月 10 日(土)～8 月 18 日(日)は、大学がお休みとなります。問い合わせ等の回答はできませんので、ご注意ください。

5. 選考方法および選考結果

第 1 次審査(書面審査)と第 2 次審査により選考します。第 1 次審査は、原則、専門分野の近い審査員 1 名、他分野の審査員 2 名で審査を行います。第 2 次審査は、学外有識者を加えた総合審査委員会により、審査を行います。第 1 次審査の結果によっては、第 2 次審査を行わずに、第 1 次審査の結果をもって採択者を決定する場合があります。第 2 次審査の形式については、対象者に別途通知します。

選考結果については、2024 年 10 月中に、応募者全員に e-mail にて通知する予定です。(定員の充足状況により、後日、追加採択の可能性があります。その場合は、別途、e-mail にて連絡します。)

なお、選考においては、本フェローシップ事業の目的である「我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献し、世界の未来を担う人材となること」を特に重視しますので、ご注意ください。

また、海外の研究機関に所属する研究者を、博士課程後期における副指導教員の 1 人として研究科に届け出ている(または届け出る予定の)場合、ならびに中長期(少なくとも一か月以上)海外留学を計画している場合は選考において加点対象になります。

なお、採否理由などの問い合わせには一切回答できませんので、予めご了承ください。

6. 採択後の支援内容

別紙＜広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラムによる支援の概要＞をご覧ください。

また、本学では次世代フェローに応募する学生には日本学術振興会特別研究員にも応募することを強く推奨しており、次世代フェローに採択となった場合でも原則次年度以降も継続して日本学術振興会特別研究員に応募してください。

7. 問い合わせ先

広島大学大学院次世代フェローシップ申請窓口(グローバルキャリアデザインセンター)

e-mail: fellowship@office.hiroshima-u.ac.jp

※問い合わせはメールにてお願いいたします。

広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム 募集要項

(2025 年 4 月支援開始分)

広島大学では、科学技術振興機構「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の実施機関に採択されたことに伴い、博士課程後期学生が安心して研究に集中できる環境を整え、我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献し、世界の未来を担う人材となる博士課程後期学生を支援・育成し、羽ばたかせることを目的として、「広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム」を創設し、支援対象となる学生（以下、「次世代フェロー」という）を募集します。

本プログラムでは、広い視野と知識をもち、優れた判断力と行動力を有する総合的な力で、我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献し、世界をより良くする取り組みを推進できる人材を求めます。特に、広島大学で博士号を取得した後も我が国の科学技術・イノベーション創造に直接携わる意思を有する者を求めており、審査においてもこの点を重視します。

採択した次世代フェローには、研究専念支援金（生活費相当額）および研究費を支給するとともに、海外の研究機関への研究留学の機会の提供や、トランスファラブルスキルの習得、キャリア開発・育成に係る様々な取組を実施する予定です。

また、次世代フェローが自らの専門領域を超えて交流・連携し合う創発の場として「HU SPRING」を設置し、社会課題の解決や、世界平和実現にどのようにアプローチしていけばよいかをディスカッションする場を提供します。

今回は、2025 年 4 月支援開始分の次世代フェローの募集を行います。

1. 募集人数

研究科	課程	専攻	プログラム	対象学生	人数
全ての研究科	博士課程後期又は 4 年制の博士課程	全ての専攻	全てのプログラム	①2025 年 4 月に、本学の博士課程後期又は 4 年制の博士課程に入学予定の者。	30 名程度
				②2025 年 4 月時点で、標準修業年限が残り 2 年以上の在学者。 (例:2024 年 4 月以降に本学の博士課程後期に入学した者、2023 年 4 月以降に本学の 4 年制の博士課程に入学した者。)	10 名程度

*スマートソサイエティ実践科学研究院在学者、入(進)学予定者も、応募可能。

*募集人数は、辞退者等の人数により毎年度変動します。

2. 応募資格

次の(1)～(4)をいずれも満たす者

(1) 支援開始時に、広島大学の大学院博士課程後期又は 4 年制の博士課程に在学している者で、上記“対象学生”に合致する者。ただし、標準修業年限を超えて在学している者及び休学(※)している者を除く。

※出産・育児・疾病・留学等により休学する者については、個別の事情を考慮して別途判断する。

(2) 支援を開始する年の 1 月～12 月の収入が 240 万円以上となることが見込まれない者(給与・役員報酬

- 等の安定的な収入を指し、インターンシップの給与・報酬、RA・TA、アルバイト等による収入は含まない。)
- (3) 支援開始時に、日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、母国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではないこと。
- (4) 支援開始時に、他の奨学金等との併給が不可とされる地方公共団体・民間団体等の奨学金を受けている者または申請中の者でないこと。

※別途募集している「広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト」への併願は可とします。両制度に採用となった場合は「広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト」へ優先的に採択します。両制度に重複して採択されることはありません。

3. 応募方法

下記オンライン申請フォーム(Google Form)に接続し、各項目を入力して送信してください。なお、接続時には Google アカウントとパスワードの認証が必要です。

<オンライン申請フォーム(Google Form)>

<https://forms.gle/HdsjvLkup5HJyhmTA>

- * 必ず PDF 形式で保存した応募書類をアップロードしてください。
- * 応募書類は、カラー・モノクロいずれでも可。
- * 応募書類は、必ず本プログラムの指定様式を変更せずに用いること(各項目の指定ページ数も厳守すること)。指定様式以外で応募した場合、ならびに指定ページ数を超過している場合は、審査に付されないことがあります。
- * 応募書類の「チェックシート」も記入・提出が必須です。チェックシート不備の場合は、審査に付されないことがあります。
- * 応募書類の差し替えは原則、できません。提出する書類に誤りのないことを確認のうえ、提出をしてください。

<オンライン申請フォームからの応募が難しい場合のみ>

下記書類①および②(ファイル名にご自身の氏名を付記)を、「7. 問い合わせ先」のアドレス宛に e-mail で提出してください。その際、メールの件名は、「次世代フェローシップ申請」としてください。

提出書類

- ① 申請フォーム(指定様式、Excel)
- ② 応募書類(指定様式(Word)を PDF に変換して添付)

4. 応募締切

2025 年 1 月 20 日(月) 17 時(日本時間)

- * いかなる理由があっても、締切後の申請は受け付けません。応募書類の作成や申請フォームの入力に時間がかかることを想定して、計画的に応募してください。
- * 締切が近づくと問い合わせが集中し、回答に時間がかかります。計画的に応募書類の作成を行い、疑問点があれば早めに問い合わせをしてください。なお、よくある質問については、以下に掲載していますので、問い合わせ前にまずはこちらをご確認ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/fellowship/faq>

- * 12 月 28 日(土)～1 月 5 日(日)は、大学が休みとなります。この期間は問い合わせ等への回答はできませんので、ご注意ください。

5. 選考方法および選考結果

第 1 次審査(書面審査)と第 2 次審査により選考します。第 1 次審査は、原則、専門分野の近い審査員 1 名、他分野の審査員 2 名で審査を行います。第 2 次審査は、学外有識者を加えた総合審査委員会により、審査を

行いますが、第1次審査の結果によっては、第2次審査を行わずに、第1次審査の結果をもって採択者を決定する場合があります。第2次審査の形式については、対象者に別途通知します。

選考結果については、2025年3月中に、応募者全員にe-mailにて通知する予定です。(定員の充足状況により、後日、追加採択の可能性があります。その場合は、別途、e-mailにて連絡します。)

なお、選考においては、本フェローシップ事業の目的である「我が国の将来の科学技術・イノベーションに貢献し、世界の未来を担う人材となること」を特に重視しますので、ご留意ください。

また、海外の研究機関に所属する研究者を、博士課程後期における副指導教員の1人として研究科に届け出ている(または届け出る予定の)場合、ならびに中長期(少なくとも一か月以上)海外留学を計画している場合は選考において加点対象になります。

なお、採否理由などの問い合わせには一切回答できませんので、予めご了承ください。

6. 採択後の支援内容及び注意事項

- (1) 支援内容に関しては、別紙<広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラムによる支援の概要>をご覧ください。
- (2) 採択予定となった場合でも、本学へ入学されない場合は正式な採択とはなりません。博士課程後期への入学・進学に向けての出願などの手続きは、入学を希望する研究科などに確認のうえ、別途行ってください。
- (3) 入学時期を延期した場合には、フェローシップ採択予定の状態は継続いたしません。フェローシップの支援を受ける入学時期に合ったフェローシップの審査に再度申請いただく必要があります。
例)2025年4月支援開始分に採択予定となり、その後、2025年10月に入学時期を延期した場合、今回の採択結果は取消となり、2025年10月支援開始分の募集に新たに応募いただき、採択される必要があります。
- (4) 本学では次世代フェローに応募する学生には日本学術振興会特別研究員にも応募することを強く推奨しており、次世代フェローに採択となった場合でも原則次年度以降も継続して日本学術振興会特別研究員に応募してください。
- (5) 採択者には、入学後にガイダンス資料を、広島大学オンライン学習支援システム(Moodle)にて共有いたしますので、そちらも必ずご確認ください。

7. 問い合わせ先

広島大学大学院次世代フェローシップ申請窓口(グローバルキャリアデザインセンター)

e-mail: fellowship@office.hiroshima-u.ac.jp

※問い合わせはメールにてお願いいたします。

令和 8 年度 学生募集要項

広島大学光り輝き入試 総合型選抜

I 型（大学入学共通テストを課さない選抜）

II 型（大学入学共通テストを課す選抜）

- 総合科学部
- 文学部
- 教育学部
- 法学部
- 理学部
- 医学部
- 歯学部
- 薬学部
- 工学部
- 生物生産学部
- 情報科学部



広島大学

目 次

三つのポリシー(全学版)	1
広島大学志願者への入学検定料の免除措置について	3
広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型について	4
1 募集人員・実施日程	5
2 出願資格	8
3 出願手続	22
4 出願書類等	33
5 本学が指定する英語民間試験の活用について	44
6 入学者選抜方法等	
総合科学部 総合科学科	48
文学部 人文学科	50
教育学部 第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム	53
教育学部 第一類(学校教育系) 特別支援教育学プログラム	55
教育学部 第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム	57
教育学部 第二類(科学文化教育系) 数学教育学プログラム	58
教育学部 第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム	59
教育学部 第二類(科学文化教育系) 社会認識教育学プログラム	60
教育学部 第三類(言語文化教育系) 英語文化教育プログラム	61
教育学部 第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育プログラム	63
教育学部 第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学プログラム	64
教育学部 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム	65
教育学部 第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム	67
教育学部 第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム	69
教育学部 第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラム	71
教育学部 第五類(人間形成基礎系) 心理学プログラム	73
〔Ⅰ型〕法学部 法学科 昼間コース	74
〔Ⅱ型〕法学部 法学科 昼間コース	75
理学部 数学科	76
理学部 物理学科	77
理学部 化学科	79
理学部 生物科学科	81
理学部 地球惑星システム学科	83
医学部 医学科	85
医学部 保健学科 看護学専攻	86
医学部 保健学科 理学療法学専攻	87
医学部 保健学科 作業療法学専攻	88
歯学部 歯学科	89

歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻	90
歯学部 口腔健康科学科 口腔工学専攻	92
薬学部 薬学科	93
薬学部 薬科学科	94
工学部 第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）	95
工学部 第二類（電気電子・システム情報系）	96
工学部 第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）	97
工学部 第四類（建設・環境系）	98
工学部 工学特別コース（「女子枠」のみ）	99
〔Ⅰ型〕生物生産学部 生物生産学科	100
〔Ⅱ型〕生物生産学部 生物生産学科	101
情報科学部 情報科学科	103

共通事項

1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談	共通事項 1
2 出願に関する注意事項	共通事項 1
3 大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）	共通事項 2
4 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型における大学入学共通テスト成績請求チケットの提出について	共通事項 2
5 受験票等の印刷について	共通事項 2
6 受験に関する注意事項	共通事項 3
7 合格者発表等	共通事項 4
8 入学手続（概要）	共通事項 6
9 長期履修制度について	共通事項 7
10 入学資格の個別審査について	共通事項 7
広島大学の入試に関する情報について	共通事項 8
広島大学光り輝き入試 総合型選抜（外国人留学生型2月実施・3月実施を除く）・学校推薦型選抜における試験成績（個人情報）の開示について	共通事項 9
試験場位置図	共通事項 10

学生生活のサポート

経済支援について	学生生活 1
広島大学フェニックス奨学制度	学生生活 2
広島大学光り輝く奨学制度	学生生活 3
広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度	学生生活 4
学生宿舍及び住居について	学生生活 5
キャンパス内全面禁煙について	学生生活 7
ノートパソコンの必携化についてのご案内	学生生活 7

学部等照会先	学部等照会先
--------	--------

三つのポリシー(全学版)

序文

広島大学は、「平和を希求する精神」「新たな知の創造」「豊かな人間性を培う教育」「地域社会・国際社会との共存」「絶えざる自己変革」という理念5原則を掲げています。本学の伝統と実績を活かした教養教育を根幹に「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の養成を行うとともに、世界トップレベルの研究に裏打ちされた国際的に通用する専門教育を提供し、世界や地域社会で活躍する人材の養成を行うことにより、国立大学としての使命を果たします。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って当該学位を授与します。

1. 各学部の教育理念により設定された教育プログラムを履修し、基準となる単位を修得すると共に規定の到達目標に達し、かつ当該学部が定める審査に合格した学生に学位を授与します。
2. 全ての教育プログラムにおいては、幅広く深い教養と平和を希求するグローバルな視野や総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指す教養教育と、各学部の特性に応じた到達目標を達成するよう編成された専門教育を履修していることが、主な基準となります。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って教育課程を編成し、実践します。

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指し、さらに実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 専門教育では、各学部の特性に応じて編成された教育プログラムの到達目標を達成することを目指し、地域社会及び国際社会において指導的な活動をするための創造力と実践性を備えた高度な専門基礎力を養成します。
3. 学士課程教育では、社会の変化に際してもグローバルな視野をもって思考して常に平和を希求し、自主的、積極的に対応できる能力を獲得させるために、生涯において主体的に学修に取り組む人材を養成します。

上記のように編成した教育課程では、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

学修成果については、シラバスに成績評価基準を明示した厳格な成績評価と共に、各教育プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

広島大学は、次のような人の入学を期待します。

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、それぞれのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性などに関連付けて明示し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※ 各学部・学科等のアドミッション・ポリシーについては、**6 入学者選抜方法等**の各募集単位のページに URL を記載しています。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和 7 年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を以下のとおり実施します。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の 8 問合せ先までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和 7 年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入学者選抜
(再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。)

2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

令和元年 8 月 28 日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日以降、当該適用日から起算して 5 年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限りです。

4 免除の対象者

3 免除の対象となる災害において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5 申請方法

事前に 8 問合せ先に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。
なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書(本学ホームページから様式をダウンロードして使用してください。)
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>
- (2) り災証明書(写し可) (上記 4 の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可) (上記 4 の(2)に該当する方)

7 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載の PDF ファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

8 問合せ先

広島大学高大接続・入学センター phone : 082-424-2993

広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型について

1 広島大学光り輝き入試 総合型選抜について

下表のとおり、広島大学は令和8年度入学者選抜を「一般選抜」と「広島大学光り輝き入試」に大別して行います。このうち、広島大学光り輝き入試には、「総合型選抜」と「学校推薦型選抜」があります。広島大学光り輝き入試とは、受験者一人ひとりの長所を最大限評価することにより、将来、社会において光り輝く人材の入学を期待するという意図が込められています。

<令和8年度広島大学入学者選抜の分類>

一般選抜		前期日程	
		後期日程	
広島大学 光り輝き入試	総合型選抜	Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		Ⅱ型(大学入学共通テストを課す選抜)	
		国際バカロレア型	
		社会人型	
		IGS国外選抜型	
		IGS国内選抜型	
		フェニックス型	
		外国人留学生型	7月実施(IGS国外選抜型)
			11月実施
			2月実施(IGS国内選抜型)
	2月実施		
		3月実施	
	学校推薦型選抜	Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		情報科学部情報科学科(地方創生枠)	
Ⅱ型(大学入学共通テストを課す選抜)			
	医学部医学科(ふるさと枠)		

※ IGS は総合科学部国際共創学科の略称

2 Ⅰ型、Ⅱ型について

Ⅰ型、Ⅱ型による選抜の考え方

- ① 小論文や筆記試験、面接、実技、出願書類、プレゼンテーション、大学入学共通テスト(Ⅱ型のみ)を組み合わせ、学部・学科等それぞれの募集単位で、入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に従って、きめ細かな選抜を行います。
- ② 受験者が大学入学までに培ってきた学力や課外活動及び社会的な活動などを、結果だけではなく、そのプロセスについても評価します。
- ③ 受験者一人ひとりが持っている将来の夢や、ぜひ広島大学で学び、研究してみたいという強い意欲を重視します。
- ④ 受験者の将来の夢を叶え、大学での勉強を継続するために必要な基礎的な学力の判定を行います。
- ⑤ 自分の意見を他の人にわかりやすく伝えたり、他人の意見を理解し行動したりする力などを、面接やプレゼンテーションなどをとおして評価します。

1 募集人員・実施日程

- (注1)募集人員欄の(Ⅰ)及び(Ⅱ)は総合型選抜におけるそれぞれの型を示します。
- (注2)合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。
- (注3)大学入学共通テストを課す学部・学科等は **6 入学者選抜方法等**及び共通事項2ページの **3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も併せて確認してください。

広島大学光り輝き入試 実施日程

学部	学科等	募集人員 (型)	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表 (※1)	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表 (※1)	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表 (※1)	入学手続 期間 (※2)		
総合科学部	総合科学科 【一般型】	12名 (Ⅰ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考		令和7年 11月15日			令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月9日		
	総合科学科 【サイエンス研究評価型】	6名 (Ⅰ)										
文学部	人文学科	20名 (Ⅱ)	令和7年 9月4日 ～ 9月9日	令和7年 10月18日								
教育学部	第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム	10名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考		令和7年 11月20日	令和7年 12月2日		令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日	
	第一類(学校教育系) 特別支援教育学プログラム	5名 (Ⅱ)										
	第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム	5名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日 ～ 11月21日						
	第二類(科学文化教育系) 数学教育学プログラム	3名 (Ⅱ)										
	第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム	4名 (Ⅱ)										
	第二類(科学文化教育系) 社会認識教育学プログラム	4名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日	令和7年 12月2日					
	第三類(言語文化教育系) 英語文化教育プログラム	7名 (Ⅱ)						令和7年 11月1日			令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月9日
	第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育プログラム	5名 (Ⅰ)										
	第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学プログラム	7名 (Ⅰ)										
	第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム	8名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日 ～ 11月21日						
	第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム	6名 (Ⅱ)					令和7年 12月2日					
	第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム	5名 (Ⅱ)										
	第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラム	3名 (Ⅱ)			令和7年 12月2日							
	第五類(人間形成基礎系) 心理学プログラム	4名 (Ⅱ)			令和7年 11月20日							

- ※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。
- ※2 入学手続開始時刻はいずれも正午、入学手続終了時刻はいずれも午後5時を予定しております。

学部	学科等	募集人員 (型)	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表 (※1)	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表 (※1)	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表 (※1)	入学手続 期間 (※2)			
法学部	法学科 昼間コース	5名 (Ⅰ)	令和7年 9月4日 ～ 9月9日	書類選考	令和7年 10月1日	令和7年 10月18日			令和7年 11月1日	令和7年 11月1日 ～ 11月7日			
	法学科 昼間コース	5名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日			令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日			
理学部	数学科	[一般枠] 6名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)		書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月15日 ～ 11月16日	令和7年 12月2日						
	物理学科	[一般枠] 7名 [女子枠] 3名 (Ⅱ)											
	化学科	[一般枠] 9名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)											
	生物科学科	[一般枠] 4名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)											
	地球惑星システム 学科 【一般型】	[一般枠] 4名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)											
	地球惑星システム 学科 【日本地学オリンピ ック利用型】												
医学部	医学科	7名 (Ⅱ)		書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月15日							
	保健学科 看護学専攻 【一般型, 大学院進 学型】	5名 (Ⅱ)											
	保健学科 看護学専攻 【専門型】	3名 (Ⅱ)											
	保健学科 理学療法専攻 【大学院進学型】	3名 (Ⅱ)											
	保健学科 作業療法学専攻 【一般型】	7名 (Ⅱ)											
	保健学科 作業療法学専攻 【大学院進学型】	3名 (Ⅱ)											
歯学部	歯学科	5名 (Ⅱ)											
	口腔健康科学科 口腔保健学専攻	3名 (Ⅱ)											
	口腔健康科学科 口腔工学専攻	3名 (Ⅱ)											
薬学部	薬学科	5名 (Ⅱ)		書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月21日							
	薬科学科	2名 (Ⅱ)											

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午, 入学手続終了時刻はいずれも午後5時を予定しております。

学部	学科等	募集 人員 (型)	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表 (※1)	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表 (※1)	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表 (※1)	入学手続 期間 (※2)
工学部	第一類 (機械・輸送・材料・ エネルギー系)	5名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日
	第二類 (電気電子・システ ム情報系)	2名 (Ⅱ)		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日					
	第三類 (応用化学・生物工 学・化学工学系)	14名 (Ⅱ)								
	第四類 (建設・環境系)	3名 (Ⅱ)		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日					
	工学特別コース	[女子枠] 15名 (Ⅱ)								
生物生産学部	生物生産学科	5名 (Ⅰ)	令和7年 9月4日 ～ 9月9日	書類選考	令和7年 10月1日	令和7年 10月18日			令和7年 11月1日	令和7年 11月1日 ～ 11月7日
	生物生産学科 【セミナー受講型】	10名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日		令和7年 11月1日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日
	生物生産学科 【課題研究評価型】	3名 (Ⅱ)								
情報科学部	情報科学科	5名 (Ⅱ)		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日					

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午、入学手続終了時刻はいずれも午後5時を予定しております。

2 出願資格

学部・学科等	摘要
総合科学部 総合科学科【一般型】 文学部 人文学科 歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻 口腔工学専攻 薬学部 薬学科 薬科学科	当該学部, 学科, 専攻(文学部人文学科においては, 分野別(※))での勉学を強く希望し, 合格した場合, 入学を確約できる者で, 次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で, 令和8年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって, 本学において, 大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 令和8年3月31日までに18歳に達するもの (注) 上記(8)及び(9)に基づき, 入学資格審査を希望する者は, 共通事項7ページの10 入学資格の個別審査についてのとおり申請してください。 (※) 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 II型の文学部では, 入学後に分野を変更することは原則として認められません。

学部・学科等	摘要
医学部 医学科	医学部医学科での勉学を強く希望し、合格した場合、入学後はMD-PhDコース(※)への進学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ、下記①～⑦に示す出願要件のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち、令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者であって、令和6年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに当該課程を修了見込みの者 ＜出願要件＞(②～⑦の取得年次は問わない) ① 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的にを行い、その成果や活動を示すことができる者 ② 日本数学オリンピック予選合格者 ③ 全国物理コンテスト(物理チャレンジ)第一チャレンジ合格者 ④ 化学グランプリ一次選考合格者 ⑤ 日本情報オリンピック二次予選合格者(第18回大会以前は予選合格者) ⑥ 日本生物学オリンピック予選合格者(日本生物学オリンピック2020については一次試験合格者) ⑦ 日本地学オリンピック二次予選合格者(第12回大会以前は予選合格者) (※) MD-PhDコース(医学部医学科－大学院医系科学研究科連携コース)とは、6年間の学士課程(医学部医学科)と4年間の大学院博士課程を9年間から10年間かけて連携して行う研究者養成を視野に入れたコースです。具体的には、医学部医学科4年次修了後に休学して広島大学大学院医系科学研究科に入学し、基礎・社会医学系研究室に所属して4年間(早期修了の場合は3年間)の博士課程修了後、再び医学科5年次へ復学するコースです。卒業時には、医師国家試験受験資格と博士号の両者が取得可能です。

3 出願手続

(1) 出願期間

9 月上旬受付分

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I 型（法学部及び生物生産学部），II 型（文学部）

事 項	期 間（日本標準時:Japan Standard Time）
インターネット入力及び 入学検定料の支払期間（注 1）	令和 7 年 9 月 4 日午前 0 時～ 9 月 9 日午後 5 時まで
【出願】 郵送が必要な出願書類等の 提出期間（注 2）～（注 4）	令和 7 年 9 月 4 日～ 9 月 9 日午後 5 時まで（必着） 出願期間最終日の 9 月 9 日のみ、午前 9 時から午後 5 時まで、高大接続・入学センターへの持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は、最終ページの学部等照会先へ相談してください。

10 月上旬受付分

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I 型，II 型（9 月上旬受付分を除く）

事 項	期 間（日本標準時:Japan Standard Time）
インターネット入力及び 入学検定料の支払期間（注 1）	令和 7 年 10 月 2 日午前 0 時～ 10 月 7 日午後 5 時まで
【出願】 郵送が必要な出願書類等の 提出期間（注 2）～（注 4）	令和 7 年 10 月 2 日～ 10 月 7 日午後 5 時まで（必着） 出願期間最終日の 10 月 7 日のみ、午前 9 時から午後 5 時まで、高大接続・入学センターへの持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は、最終ページの学部等照会先へ相談してください。

注意事項

（注 1）インターネット入力及び入学検定料の支払期間内に入力及び支払手続を行ってください。期間外の入力及び支払手続はできません。

（注 2）郵送が必要な出願書類等の提出期間を考慮し、出願期間内に到着するように手続してください。出願書類に不備・不足がある場合及び期間内に到着しない場合は受付できません。受付できない場合は、既納の入学検定料を返還します（ただし、インターネット出願手数料は返還対象外です。）。各提出期間最終日の午後 5 時以降に到着した場合、日本国内からの郵送に限り、以下の消印があるもののみ受け付けます。

9 月上旬受付分	9 月 7 日まで
10 月上旬受付分	10 月 5 日まで

（注 3）郵送が必要な出願書類等の受領状況は、お答えすることはできません。
日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

（注 4）出願手続が完了したかどうかについては、お答えすることはできません。

4 出願書類等

- (1) 出願書類のうち、英語以外の外国語で記載された証明書等には、日本語訳を添付してください。志願者本人が翻訳しても構いません。この場合、厳封は不要です。
- (2) 改姓名等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は、改姓名等の事実が確認できる書類（戸籍抄本等の公的機関が発行したもので、写しで可。）を添付してください。

○全員提出を要する書類

出願書類	摘 要
1 写 真	インターネット出願サイトから以下のとおり撮影した写真(ファイル形式はJPEGのみ)をアップロードしてください(郵送不要)。 ・カラー又は白黒で撮影したもの(カラーを推奨) ・上半身, 脱帽, 無背景, 正面向きで1人で写っているもの ・出願時直近(3か月以内)に撮影したもの ・JPEG(推奨サイズは縦640×横480ピクセル)形式のもの (注1) フォトスタジオ, 写真館又は証明写真機を使用した写真データの使用を推奨します。 (注2) アップロードされた写真は受験時の写真票に使用するほか, <u>入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。</u> このため, <u>入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。</u> なお, 写真アップロード後の差し替えはできません。 入学後に学生証の内容(写真や氏名の表記)を変更する場合は, 1,000円の手数料が必要です。
2 調査書等	1 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者は, 文部科学省所定の様式により, 出身学校長が作成し, 厳封したものを郵送で提出してください。 なお, 出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合又はその他の事情により調査書が得られない場合には, 以下のとおり取扱います。 (1)「卒業証明書」及び「成績証明書又は単位修得証明書」を提出してください。 卒業見込みの者は3年1学期(前期)までの成績が記載されたものが必要です。 3年1学期(前期)までの成績が出せない場合は以下の指示に従ってください。 【3学期制】2年3学期までの成績と3年次の履修科目(例)が記載されたもの。 【2学期制】3年前期中間までの成績が記載されたもの。出せない場合は, 2年後期までの成績と3年次の履修科目(例)が記載されたものでも可。 (例)3年次の履修科目の記入方法 3年次の成績記入欄に＊等の記号を付した上で, 備考欄に【3年1学期(前期)までの成績が出せないため, 3年次の履修科目に＊を記載済み】といった一文を記入してください。手書きでも問題ありません。 ＊等の記号をつけられない場合は, 3年次の履修科目を記入した別紙を添付してください。 (2) 上記のうち, 「成績証明書又は単位修得証明書」が提出できない場合は, 「卒業証明書」及び高等学校等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を提出してください。 2 上記以外の者の調査書等については, (注) 高等学校又は中等教育学校を卒業及び卒業見込み以外の調査書等についてのとおりとします。

出願書類	摘 要
3 自己推薦書 1/2, 2/2	広島大学入試情報 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko から様式(様式の左上に「令和8年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜」と記載されたもの)をダウンロードし、A4の用紙に印刷して志願者が自筆で記入した1/2, 2/2の両方(両面印刷の場合はそれぞれ1枚, 片面印刷の場合はそれぞれ2枚)を郵送で提出してください。 なお, 自己推薦書 1/2, 2/2 表面に記載されている注意事項を必ず確認してください。 自己推薦書1/2に添付する書類は返却しません。 自己推薦書1/2に添付する書類として, 英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)を提出する場合は, コピーでも構いませんが, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用についての(1) 大学入学共通テスト, (2) 総合型選抜 I 型・II 型に基づき活用する場合は, 必ず4 出願書類等の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)の記載(42・43ページ)に従い, 書類を提出してください。 自己推薦書1/2については, 成果獲得に向けた努力のプロセスについても記載することが可能です。 (注1) 自己推薦書 2/2 の字数指定は各学部・学科等で異なります。総合科学部総合科学科, 文学部, 理学部生物科学科, 医学部医学科は1,600字以内, 医学部保健学科は1,200字～1,600字, その他の学部・学科等は800字程度です。 (注2) 総合科学部総合科学科【サイエンス研究評価型】の志願者は, 自己推薦書1/2の提出は不要です。なお, 自己推薦書2/2は, 以下①～③を踏まえて作成してください。 ①最終選考で発表する研究のプロセスや成果, 将来に向けての展望等を中心に作成すること。 ②複数人で実施した研究実績の場合は, あなたがどの部分にどのように関わったかを必ず明記すること。 ③その研究を経験したことにより学んだこと, 身についたことを含めること。 (注3) 医学部医学科の志願者は, 自己推薦書2/2を作成する際, MD-PhDコースへ進学後に希望する研究内容や, 目指す研究者像がわかるように志望理由を書いてください。 (注4) 理学部地球惑星システム学科の志願者で, 過去3年間(2022年度から2024年度)に実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において上位10%の成績を修めた者は, 理学部地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】への出願が可能となり, 出願した場合は第1次選考を免除します。出願を希望する者は, 出願書類の自己推薦書の代わりに地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書(原本)を郵送してください。

(注) 高等学校又は中等教育学校を卒業及び卒業見込み以外の調査書等について

- 1 高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者の調査書(学校長が作成し, 厳封したもの)については, 文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。
- 2 高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は, 合格**成績**証明書(合格証明書とは異なります。)をもって調査書に代えることができます。

なお、一部の科目を高等学校等で修得した者は、在学期間中の調査書、成績証明書又は単位修得証明書のいずれか一つを併せて提出してください。提出できない場合は、高等学校等が作成した発行できない旨の理由書を提出してください。

また、合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を令和8年3月31日までに高等学校等で修得見込みの者は、文部科学省が発行する合格見込成績証明書の原本を提出してください。

- 3 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び修了見込みの者は、卒業又は修了(見込)証明書及び成績証明書をもって調査書に代えることができます。

なお、外国において学校教育における12年の課程を修了した者等に準ずる者で文部科学大臣の指定したものは、検定試験(例:大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」、アメリカ合衆国の「GED test」等)実施機関の長が発行した検定の合格証書又は当該教育施設の長が発行した教育施設の当該課程の修了(見込)を証明する書類を提出してください。

- 4 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者は、成績証明書をもって調査書に代えることができます。

- 5 国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア資格証書の写しとIB最終試験6科目の成績評価証明書(国際バカロレア機構から大学(大学名:Hiroshima University, コード:000339)へ直送される電子成績証明書又は自身で所有している原本のいずれか一方)を提出してください。

なお、電子成績証明書の直送手続きに関する詳細については、国際バカロレア機構のサイトを参照してください。

- 6 アビトゥア資格を取得した者は、アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。

- 7 フランス共和国のバカロレア資格を取得した者は、バカロレア資格試験成績証明書の写しを提出してください。

- 8 GCEALevel資格又はインターナショナルALevel資格を取得した者は、GCEALevel試験又はインターナショナルALevel試験において、1科目以上合格していることを証明する書類を提出してください。

- 9 ヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者は、ヨーロピアン・バカロレア資格証書(European Baccalaureate Diploma)の写しとヨーロピアン・バカロレア資格試験成績証明書の写しを提出してください。

- 10 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, Cognia, NEASC, CIS又はCOBIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者は、当該教育施設が国際的な評価団体(WASC, ACSI, Cognia, NEASC, CIS又はCOBIS)から認定を受けていることが確認できる書類、12年の課程を修了した証明書及び成績証明書を提出してください。

- 11 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたものは、広島大学入学資格認定書の写しを提出してください。

- 12 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、広島大学入学資格認定書の写しを提出してください。

- 13 出願資格に該当する者で上記に記載が無い場合は、出願資格を証明できる書類を提出してください。

○学部・学科等または資格等により提出が異なる書類

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
総合科学部 総合科学科 【サイエンス研究 評価型】	研究プレゼン テーション資 料等	令和5年度以降で出願者本人が携わった研究の内、1件を選んで、以下(1)～(3)の資料を提出してください。 なお、(4)～(6)の資料については、該当がある場合のみ提出してください。 ※ (1)の資料は必ずアップロードで提出してください。(2)～(6)の資料はアップロード又は郵送で提出してください。 ※ アップロードする場合のファイルの条件は、1 ファイルあたり 10MB 以内の PDF, JPEG 又は PNG とし、ファイル名の最初は出願者の氏名としてください。出願期間後の資料の差し替えや追加での提出は受け付けません。 【必ず提出するもの】 (1) 最終選考のプレゼンテーションで使用する資料 各種研究活動(スーパーサイエンスハイスクール (SSH), JSEC (高校生・高専生科学技術チャレンジ), 次世代科学技術チャレンジプログラム (STELLA プログラム), グローバルサイエンスキャンパス (GSC) 及び各種学会のジュニアセッション等)の発表でを使用したプレゼンテーション資料等のデータ又は紙媒体のポスター等をスマートフォン等のカメラ機能により撮影したデータ。 ただし、資料は 1 ページまでとし、最終選考のプレゼンテーション中に改ページを要するものは不可。各種研究活動でを使用した資料を本試験用に作成し直したものでも可。最終選考の研究プレゼンテーションの発表の際に使用するものとして提出すること。 (2) 研究概要 ((1)の研究) 最終選考の際にプレゼンテーションを行う研究について、次の①～⑥を A4 縦 1 ページに記載したもの。 ただし、同じ研究題名で複数機会発表している場合、代表的なもの 1 件について記載すること。 ① 研究題名 ② 研究従事者名 ※ 複数人による共同研究の場合は、出願者以外の実名を伏せてよいが、研究従事者の人数を記載した上で、出願者が担当した部分についての説明を記載すること。 ③ 研究期間 ④ 研究発表 (提出) した学会等の名称、主催者、開催日時及び開催場所 ⑤ ④の学会等発表における受賞の有無、受賞件数 ⑥ 研究の概要 (300 字以内) (3) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料 ((1)の研究) (2)④の学会等における発表経験や受賞の事実を確認できる資料 (出願者の氏名と研究題名が明記されたもの) について、A4判5ページ以内にまとめたもの。 実績を証明できる資料がない場合は、評価しない。

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
理学部 地球惑星 システム学科 「女子枠」	出願要件 証明書類	過去3年間(2022年度から2024年度)に実施された日本地学オリンピック大会へ参加した者は、地学オリンピック参加証の写しを、 郵送で 提出してください。
医学部 医学科	出願要件 証明書類	下記の出願要件を証明できる書類(原本又は写し)を郵送で提出してください(返却しません)。 ① 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い、その成果や活動を示すもの ② 日本数学オリンピック予選合格 ③ 全国物理コンテスト(物理チャレンジ)第一チャレンジ合格 ④ 化学グランプリ一次選考合格 ⑤ 日本情報オリンピック二次予選合格(第18回大会以前は予選合格) ⑥ 日本生物学オリンピック予選合格(日本生物学オリンピック2020については一次試験合格) ⑦ 日本地学オリンピック二次予選合格(第12回大会以前は予選合格) ※ ①については科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行っていること及びその成果や活動を示すことができる書類(出願要件を証明できる書類)を郵送してください。
医学部 保健学科 (看護学専攻, 理学療法学専攻, 作業療法学専攻) 【大学院進学型】	出願要件 証明書類	出願要件を証明できる成績証明書等(スコア・等級を証明する書類)を郵送で提出してください(返却しません)。 提出が必要な成績証明書等の提出方法は、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)に従って提出してください。 ※ 本学が指定する英語民間試験の種類は5 本学が指定する英語民間試験の活用についての(2) 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型を参照
【Ⅰ型】 生物生産学部 生物生産学科	出願要件 証明書類	下記の出願要件を証明できる書類①及び②を郵送で提出してください。 ① 本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類) ・提出が必要な成績証明書等の提出方法は、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)に従って提出してください。 ※ 本学が指定する英語民間試験の種類は5 本学が指定する英語民間試験の活用についての(2) 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型を参照 ② 生物生産学部が実施する「高大接続型プログラム」の全プログラムへの参加を証明する書類
【Ⅱ型】 生物生産学部 生物生産学科 【課題研究評価型】	課題研究概要	これまで取り組んできた課題研究の概要を、A4用紙の片面1枚で記述し、アップロード(又は郵送)で提出してください。 所定の様式はありませんが、1,440字以内で、上下左右の余白を2.0cm以上としてください。パソコンでの作成を推奨しますが、手書きで作成しても構いません。

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
本学が指定する 英語民間試験の 成績を活用する 者	本学が指定する 英語民間試験 の成績証明書 等(当該スコア・ 等級を証明する 書類)	次の英語民間試験のいずれかについて、【必要な成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）】を郵送で提出してください。受付した成績証明書等（スコア・等級を証明する書類）は、返却しません。 【注意事項】 <u>郵送が必要な出願書類等の提出期間を過ぎて提出した場合は、活用する者として取り扱いません。</u> なお、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、令和5年4月1日以降に実施（※）され、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、成績証明書等を提出できる試験を有効とします。 （※）1次試験を令和5年3月31日以前、2次試験を令和5年4月1日以降に合格し、そのスコア・等級の取得日が令和5年4月1日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その試験のスコア・等級等を有効なものとしみなします。 また、複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高いものを1つ選択し、提出してください。 【必要な成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）】 ① ケンブリッジ英語検定 本人宛に送付された結果ステートメント(Statement of Results)の原本又は写し ※1 ケンブリッジ英語検定の成績証明書を送付する予定の方は、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、次の手続きを行ってください。 1. 「オンライン成績確認サービス(RVS)」のページ https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ にアクセスする。 2. 上記ページのトップにある「登録」と「ログイン」のうち、「登録」のボタンを選択する。 3. 「I am a student」で「Candidate Portal」のウェブサイトで登録(register)の手続きを行う(登録済の方はログインする)。 4. ログイン後、「Candidate Portal」ウェブサイトから「Send my result」ボタンをクリックし「Hiroshima University」に成績を送信する。 (操作の詳細は https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ の下方にある受験者用ガイド等をご参照ください。) ※2 Linguaskill は対象としません。 ② 実用英語技能検定(英検) 本人宛に送付された合格証明書(和文・英文いずれも可)の原本又は写し、若しくはデジタル合格証明書のプレビュー画面(英検の受験者マイページで閲覧可)を各自で印刷したもの なお、インターネット出願においては合格証明書に記載されている個人番号(7桁)又はPROOF OF EIKEN CERTIFICATION(英文の合格証明書)のExaminee Number(7桁)を所定の欄に入力してください。 ※1 インターネット出願の際は受験年月日ではなく資格認定日を入力してください。 ※2 「合格証書」や「Certification Card」は再発行されないため、送付しないようご注意ください。

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
		「合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/result/certificate.html 「デジタル合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/sample/ 「合格証明書」と「合格証書」の違い (以下ページ内の「● 合格証書」参照) https://www.eiken.or.jp/eiken/apply/examinee/flow/ ③ GTEC (CBT タイプ及び検定版) 本人宛に送付されたスコアレポート (Official Score Certificate) の原本又は写し ④ IELTS™ (Academic Module) 本人宛に送付された成績証明書 (Test Report Form) の原本又は写し なお、IELTS One Skill Retake は対象としません。 ⑤ TEAP (4 技能) 本人宛に送付された成績表 (Official Score Report) の原本又は写し ⑥ TEAP CBT (4 技能) 本人宛に送付された成績表 (Official Score Report) の原本又は写し ⑦ TOEFL iBT® 本人宛に送付された成績表 (Test Taker Score Report) の原本又は写し 主催団体である ETS から大学へ直接送付される公式スコアレポート (Institutional Score Report 又は Official Score Reports) を提出する必要があるため、受験者はインターネット等で直接送付の申請をしてください。申請の際必要となる本学の登録コード (Institution Code) は 7942 です (学部別のコードはありません。) なお、発行手続を行った後、広島大学への到着までに 4～6 週間以上かかる場合もあるので、余裕をもって申請してください。 ※1 ETSから大学へ直接送付される公式スコアレポート (Institutional Score Report 又は Official Score Reports) の送付申請は必ず行ってください。 ※2 本学は、TOEFL iBT®の Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します (MyBest®スコアは対象としません。) ※3 TOEFL iBT® Home Edition は対象としません。 ⑧ TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests 本人宛に送付された公式認定証 (Official Score Certificate) の原本、又は TOEIC 申込サイトからダウンロードしたデジタル公式認定証を各自で印刷したもの Listening & Reading 及び Speaking & Writing の両方の認定証が必要です。 なお、IP テスト (団体特別受験制度) は対象としません。

5 本学が指定する英語民間試験の活用について

(1) 大学入学共通テスト

① 活用方法

大学入学共通テストを利用する広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型のすべての募集単位で、以下の**ア**及び**イ**の条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

ア 大学入学共通テストの外国語のうち、『英語』（【リーディング】及び【リスニング】）を受験していること（聴覚障害者でリスニング免除者は【リーディング】のみ受験で可）。

イ 郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、次の②の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）を提出していること。

② みなし満点として活用する英語民間試験の種類等

令和8年度入学者選抜では、以下の表で示している英語民間試験のみ活用できます。

種類 CEFR 相当 レベル	ケンブリッジ 英語検定 (注1)	実用英語 技能検定 (英検) (注2)	GTEC (CBTタイ プ及び検定 版) (注3)	IELTS™ (注4)	TEAP (4技能)	TEAP CBT (4技能)	TOEFL iBT® (注5)	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注6)
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	1級合格	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	準1級合格	1180 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840

(注1) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency

C1 Advanced

B2 First / B2 First for Schools

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools

A2 Key / A2 Key for Schools

※ Linguaskillは対象としません。

(注2) 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いません。

従来型の実用英語技能検定(英検)

英検 S-Interview

英検 S-CBT

(注3) CBTタイプ及び検定版を対象とします。GTECのアセスメント版は対象としません。

(注4) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」

Computer-delivered IELTS Academic

IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」

※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

(注5) 本学では、TOEFL iBT®のTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します。

※ MyBest®スコアは対象としません。

※ 本選抜では、TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。

(注6) TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。

TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

※ IP テスト(団体特別受験制度)は対象としません。

医学部 医学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

医学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>

医学科（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び出願要件を証明できる書類)

自己推薦書に記載する事項について MD-PhDコースへ進学後に希望する研究内容や, 目指す研究者像がわかるように志望理由を書いてください。

② 最終選考 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月15日 小論文 13:00 ~ 15:00

11月16日 面接 9:00 ~

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:生命科学の知識と考察力及び英語の能力を含めた総合的な能力を評価します(点数化して評価)。

面接:課題に対するポスター作成と発表を行い, 研究者としての適性・能力を評価します。

また, アドミッション・ポリシーに掲げる能力を有し, 研究者志向を持った医療人としての適性を評価するとともに, MD-PhDコースへの進学の意思を確認します(点数化して評価)。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び出願要件を証明できる書類)の評価を総合して判定します(100点満点)。

② 最終選考 小論文(100点満点), 面接の点数(200点満点)の合計点を総合して判定します。
なお, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が, 配点合計の概ね80%以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また, 『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用についての(1) 大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から1 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100 100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 から2	200
外国語	『英語』 を1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

共 通 事 項

1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、以下の(2)に示す事項を記載した申請書(様式は定めません。)を志願する学部・学科に事前に電話連絡した上で提出し、相談してください。

(1) 相談の期限

点字による受験等の特別な準備を必要とする者については、出願受付開始日の3週間前までに相談してください。

その他の相談については、出願受付開始日の1週間前までに相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所、電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志願予定の選抜区分及び学部・学科等名
- ④ 障害等の種類・程度(医師の診断書又は障害者手帳(写)等を添付してください)
- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校でとられていた配慮
- ⑧ 日常生活の状況

2 出願に関する注意事項

(1) 本学の他の広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型を除く)や学校推薦型選抜を併願することはできません。ただし、以下の出願パターンは可能です。

- ・ 同一募集単位内に「一般枠」及び「女子枠」があり、「女子枠」の出願要件を満たす者が両方の枠に出願すること。
- ・ 法学部法学科昼間コースの総合型選抜Ⅰ型の第1次選考で不合格になった場合に、同学部同学科同コースの総合型選抜Ⅱ型へ再度出願すること。
- ・ 生物生産学部生物生産学科の総合型選抜Ⅰ型の第1次選考で不合格になった場合に、同学部同学科の総合型選抜Ⅱ型又は学校推薦型選抜Ⅱ型へ再度出願すること。
- ・ 生物生産学部生物生産学科の総合型選抜Ⅱ型の第1次選考で不合格になった場合に、同学部同学科の学校推薦型選抜Ⅱ型へ再度出願すること。

また、国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部のみです。

従って本学の学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜へ出願することはできません。

(2) 出願書類は、志願者本人の自筆により黒ボールペン(摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは使用不可)で記載してください。

なお、記載内容を修正する際は、修正箇所を二重線で抹消し、余白部分に記載してください。修正液等は使用しないでください。

(3) 出願書類に不備・不足がある場合及び郵送が必要な出願書類等が提出期間内に到着しない場合は、受付できません。

(4) 受付後の出願書類の変更は、認めません。

(5) 受付後の出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。

(6) **インターネット入力及び入学検定料の支払期間後の選抜区分、学部・学科等及び試験科目に係る項目の変更は認めません。**

(7) 出願登録情報や提出書類等に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学許可を取り消します。

(8) その他の出願に関することは、広島大学高大接続・入学センター(最終ページ参照)に照会してください。

(9) 日本国籍を有しない者が夜間主コースに入学しても、「留学」の在留資格を取得することはできません。また、入学後に他の在留資格から「留学」に変更することもできません。

(10) 出願時に取得した個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続に利用します。

また、合格後の広島大学体育会・大学祭実行委員会及び広島大学消費生活協同組合資料の送付及び本学池の上学生宿舍入居者選考を行うために利用するほか、合格者の個人情報は、入学前後の学生支援関係(履修指導、奨学金申請、高等教育の修学支援新制度の申請、学生証発行等)業務及び調査・研究(入試の改善や志願者動向の調査・分析等)を行うために利用します。

なお、各種業務等での個人情報の利用にあたっては、一部の業務を本学から委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、本学から委託を受けた業者に対して、委託した業務を遂行するために必要とする範囲で、取得した個人情報の一部を提供します。

3 大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）

(1) 令和8年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

なお、令和8年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型において、令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用できません。

(2) 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型で課す大学入学共通テスト受験科目については、各学部・学科等のページをよく確認した上で間違いがないよう大学入試センターに出願手続する必要があります。

(3) 出願書類受付後に、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終選考の対象となりませんので、注意してください。

(4) 外国語の『英語』において、リーディングとリスニングを課します（リスニングが免除となった場合を除き、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、『英語』を受験したことになります。）。リーディング(100 点満点)、リスニング(100 点満点)の合計点(200 点満点)を『英語』の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

ただし、大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請により、リスニングが免除とされた場合は、リーディングのみ 200 点満点として換算し、その得点を各学部・学科等が定めている配点に換算します。

(5) 外国語の『英語』において、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の**本学が指定する英語民間試験の活用についての(1) 大学入学共通テスト**を確認してください。

(6) 数学において、2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合、高得点の解答科目を採用します。

(7) 地理歴史・公民において 2 科目を選択できる場合、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せは選択できません。

(8) 地理歴史・公民において 2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**

(9) 理科において、「基礎を付した科目（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』）」を 1 科目（必ず 2 出題範囲を選択解答）又は「基礎を付していない科目（『物理』、『化学』、『生物』、『地学』）」から 2 科目を選択できる場合の「基礎を付していない科目」の取扱いは、「基礎を付していない科目」2 科目の合計点（200 点満点）を 0.5 倍（100 点満点）に圧縮したものを理科の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

(10) 理科において 2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**

なお、「基礎を付した科目」を 1 科目又は「基礎を付していない科目」から 2 科目を選択できる場合も同様の取扱いとなりますので、「基礎を付した科目」の得点を利用する場合は、「基礎を付した科目」を第 1 解答科目としてください。

(11) 地理歴史・公民及び理科において、同一教科内で 2 科目を受験した場合、各学部・学科等の**大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点**に、配点に関する注意事項の記載が特に無ければ、それぞれの科目の配点割合は同等です。

4 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型における大学入学共通テスト成績請求チケットの提出について

12 月中旬以降に大学入試センターの大学入学共通テスト出願サイトから「令和 8 年度大学入学共通テスト成績請求チケット」が取得可能となり次第、各自で A4 サイズの用紙に印刷してください。その後、UCARO から改めて本学受験票を印刷し、印刷した本学受験票に成績請求チケット（大学入学共通テスト出願サイトから取得し、各自で A4 サイズの用紙に印刷後、チケット部分のみ切り取る）を貼付した上で、所定の期日までに
出願した学部へ簡易書留・速達郵便にて送付してください。詳細は UCARO のメッセージ機能を使用して別途お知らせしますので、必ずご確認ください。

5 受験票等の印刷について

本学において出願書類、出願資格及び出願要件の確認が終了して問題が無い場合は、次の表の日時で受験番号の閲覧並びに受験票及び受験案内が印刷できるようになりますので **UCARO からそれぞれを印刷し、試験当日に持参してください。**出願手続が完了しているかどうかについては、お答えすることはできません。オンラインによる選抜では印刷し、手元に控えるようにしてください。

受験票及び受験案内が印刷できない場合は、各学部（最終ページの学部等照会先）へ連絡してください。

出願期間	選抜区分	学部・学科等	受験番号の閲覧が可能となる日時	受験票及び受験案内の印刷が可能となる日時
9月上旬	総合型選抜Ⅰ型	法学部，生物生産学部	9月18日正午	10月1日正午 (第1次選考の合格者のみ)
	総合型選抜Ⅱ型	文学部		9月18日正午 ※
10月上旬	総合型選抜Ⅰ型	総合科学部，教育学部	10月17日正午	11月1日正午 (第1次選考の合格者のみ)
	総合型選抜Ⅱ型	法学部，理学部（地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】），歯学部，工学部（第二類，第三類，第四類，工学特別コース），情報科学部		10月17日正午
		教育学部，理学部（数学科，物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型】），医学部，薬学部，工学部（第一類），生物生産学部		11月1日正午 (第1次選考の合格者のみ)
	総合型選抜 国際バカロレア型	教育学部第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム 以外		10月17日正午
		教育学部第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム		11月1日正午 (第1次選考の合格者のみ)
	総合型選抜 社会人型	法学部，経済学部		10月17日正午
11月上旬	総合型選抜 フェニックス型	総合科学部，文学部，法学部，経済学部，生物生産学部	11月11日正午	11月11日正午
	学校推薦型選抜Ⅱ型	教育学部，経済学部，生物生産学部		11月11日正午

※ 第2次選考の受験案内は，第1次選考合格者発表日に UCAR0 のメッセージ機能を利用して送付しますので，確認してください。

6 受験に関する注意事項

- (1) 受験者は，試験日前日までに試験場を確認するとともに，試験に関する諸注意についても十分確認しておいてください（試験日前日は試験場の建物内へ入ることはできません）。
- (2) **試験当日の試験室への入室開始・終了時刻及び入室限度時刻（遅刻限度時刻）は，受験案内（UCAR0 から各自で印刷）でご確認ください。**
 なお，入室限度時刻（遅刻限度時刻）を超えたときは入室できませんので，この場合は，試験場事務室に申し出てください。
- (3) **各学部・学科等の指定した実施科目等はすべて受験してください。1 つでも受験しなかった場合は合格者選考の対象となりません。**
- (4) 試験当日は，**本学受験票**，筆記用具，時計（計時機能だけのもの）を持参してください。
 なお，受験の際，筆記用具や時計などの机の上に置くことができるものについては，受験案内でご確認ください。
- (5) 小論文等は，黒鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。
- (6) **携帯電話，スマートフォン，タブレット端末，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類は，試験室**

に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中に、これらの電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

※イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします（補聴器等を使用したい場合は、「1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談」を参照の上、申請してください。）。

不正行為の取扱いについては、大学入学共通テストに準じて行いますので、必ず各試験場の「受験者心得」を確認してください。

また、不正行為があったときは、直ちに受験の中止と退室を命じ、その後の受験を認めません。当該選抜区分におけるすべての成績も無効とします。

さらに、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

なお、不正行為が合格通知後に判明した場合、合格を取り消します。この場合、納入済みの入学検定料、入学料及び授業料等は返還しません。

(7) 試験場・試験室において、他の受験者に迷惑となるような行為や試験の公平性を損なう行為を行ってはけません。

また、監督者の指示には、必ず従ってください。

(8) 受験滞在中の宿泊場所は、受験者が各自で手配してください。

(9) **大雨や大雪等の天候悪化、自然災害、流行性の感染症等により入学試験実施が危ぶまれる場合は広島大学ホームページ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/> にて延期及び開始時間繰下げ等の対応をお知らせしますので必ずご覧ください。**

(10) その他受験に関することは、各学部（最終ページの学部等照会先）に照会してください。

7 合格者発表等

合格者発表日は以下のとおり予定しております。

選抜区分	第1次選考/ 第2次選考合格者発表	合格者発表/最終合格者発表
総合型選抜 I型・II型	当該学生募集要項の1 募集人員・実施日程を参照してください。	
総合型選抜 国際バカロレア型 (経済学部及び医学部以外)	令和7年11月1日正午 ※1	令和7年12月2日正午 ※2
総合型選抜 国際バカロレア型 (経済学部及び医学部)		令和8年2月11日正午 ※3
総合型選抜 社会人型		令和7年12月2日正午
総合型選抜 フェニックス型		令和7年12月2日正午
学校推薦型選抜 II型	令和7年12月2日正午 ※4	令和8年2月11日正午

※1 教育学部第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育プログラム、多文化・グローバル教育学プログラム及び第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラムのみ第1次選考合格者発表があります。

※2 令和7年11月の国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）試験受験予定者は条件付合格者となります。

国際バカロレア資格の取得見込みで出願し、令和7年11月の国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）試験を受験した場合は、IB 試験を受験の際、「IB 最終試験6科目の電子成績証明書」がIBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて、令和8年1月9日までに国際バカロレア機構から本学（大学名：Hiroshima University、コード：000339）に直送されるよう手続きを行ってください（電子成績証明書の直送手続きに関する詳細については、国際バカロレア機構のサイトを参照してください。）。

また、所属する高等学校等の校長、進路指導担当者が作成した「IB 最終試験6科目の成績を証明する書類」（任意様式）を令和8年1月9日までに出願先の学部（最終ページの学部等照会先）へ到着するよう郵送で提出してください。

* 上記の「IB 最終試験6科目の電子成績証明書」と「IB 最終試験6科目の成績を証明する書類」の両方を期限までに本学が受領できない場合は、条件付合格取消となります（事前に各学部に相談している場合を除く）。

* 提出された「IB 最終試験6科目の電子成績証明書」の成績から国際バカロレア資格の取得が確認できなかった場合は条件付合格取消となります。

* 国際バカロレア資格試験の合計点及び各科目の得点が出願時の見込みのスコアより下回った場合も、条件付合格を取り消す場合があります。

* 条件付合格取消を決定した場合は、原則として令和8年1月30日までに本人へ通知します。

※3 合格者発表までに、事情により本学への入学の見込みがなくなった場合には、可能な限り早い段階で出願先の学部（最終ページの学部等照会先）へその旨を必ず連絡してください。

※4 教育学部及び生物生産学部は第1次選考合格者発表があります。

(1) 第1次選考/第2次選考合格者発表

- ① 合格者発表日に UCARO で可否を通知します（各キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。）。

なお、電話等による可否の問合せには応じられません。

- ② 以下の選抜の第1次選考の不合格者には、入学検定料の返還方法に関する書類データを、第1次選考合格者発表日に UCARO のメッセージ機能を利用して送付します。書類データを印刷し、所定の手続を行ってください。

【総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型】

総合科学部，教育学部（Ⅰ型・Ⅱ型を実施する全てのプログラム），法学部法学科昼間コース（Ⅰ型），理学部（数学科，物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型】），医学部，薬学部，工学部第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系），生物生産学部（Ⅰ型・Ⅱ型）

【総合型選抜国際バカロレア型】

教育学部（第三類（言語文化教育系）日本語・日本文化教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム，第四類（生涯活動教育系）健康スポーツ教育学プログラム）

(2) 合格者発表/最終合格者発表

- ① 合格者（最終合格者）発表日に UCARO で可否を通知します（各キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。また、電話等による可否の問合せには応じられません。）。

- ② 合格者（最終合格者）には、UCARO で「合格通知書（PDF ファイル）」を交付しますので、必ず確認の上、ダウンロードしてください。「合格通知書（PDF ファイル）」は合格者発表日時以降に UCARO 上で確認できるようになりますが、合格したにもかかわらず、合格者発表日の翌日正午になっても確認できない場合は、合格した学部（最終ページ参照）に連絡してください。

- ③ 「合格通知書」は紙媒体での発行・発送は行いませんので、紙媒体の「合格通知書」が必要な場合は、UCARO からダウンロードした「合格通知書（PDF ファイル）」を各自で印刷してください。

なお、UCARO で「合格通知書（PDF ファイル）」を確認できる期間は、令和8年4月30日までです。それ以降は「合格通知書（PDF ファイル）」の確認及びダウンロードは一切できません。また、再発行も行いません。

- ④ 「合格通知書（PDF ファイル）」やそれを印刷したものを在留資格や奨学金の申請等の各種手続きに使用する場合は、各自の責任において使用してください。

- ⑤ 合格者（最終合格者）には、入学手続に必要な書類を UCARO を通じて送付します。

(3) 注意事項

広島大学及び最寄りの JR 駅・バス停周辺での可否電報（電子メールを利用した可否連絡などの類似行為を含む）の予約等について、広島大学は一切関与していません。

(4) 合格しなかった者（最終合格者発表前の総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型出願者を含む）の取扱い

合格しなかった者（最終合格者発表前の総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型出願者を含む）のうち、大学入学共通テストを受験したものは、国立大学の一般選抜について、前期日程から1つ、後期日程から1つの合計2つまでの大学・学部を選んで出願することができます。

なお、本学の一般選抜への出願を希望する場合は、令和8年度広島大学一般選抜学生募集要項（令和7年11月下旬に本学ホームページで公表予定）で確認してください。

(5) 入学後の教育

合格した学部・学科等が開設する主専攻プログラムを選択し、履修します。

ただし、以下の選抜区分・学部の入学後の教育は下表のとおりです。

選抜区分	学部	入学後の教育
総合型選抜 国際バカロレア 型	文学部	学生のコース（教育プログラム）及び専門分野は、入学後2年次生になる時点で決定します。志望者数がコース（教育プログラム）の受け入れ可能数を超える場合は、1年次の学業成績に基づいて選考するため、志望者数と学業成績によっては希望のコース等に入れない場合があります。

選抜区分	学部	入学後の教育
総合型選抜 フェニックス型	総合科学部	原則として、一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。
	文学部	在学年限 8 年の範囲内で弾力的に単位を修得できるよう考慮します。 学生のコース（教育プログラム）及び専門分野は、入学後 2 年次生になる時点で決定します。志望者数がコース（教育プログラム）の受け入れ可能数を超える場合は、1 年次の学業成績に基づいて選考するため、志望者数と学業成績によっては希望のコース等に入れない場合があります。
	法学部	原則として、一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。 ただし、外国語科目（英語）の履修に代えて、他の科目を履修することができます。
	経済学部	原則として、一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。 ただし、外国語科目（英語）の履修に代えて、他の科目を履修することができます。
	生物生産学部	在学年限 8 年の範囲で弾力的に考慮します。 指導教員以外に、修学相談等を担当する教員組織を編成し、助言を行います。

8 入学手続（概要）

(1) 入学手続期間

入学手続期間は以下のとおり予定しております。

選抜区分	入学手続期間
総合型選抜 I 型・II 型	当該学生募集要項の 1 募集人員・実施日程 の入学手続期間を参照してください。
総合型選抜 国際バカロレア型	令和 8 年 2 月 11 日正午～2 月 18 日午後 5 時
総合型選抜 社会人型	令和 7 年 12 月 2 日正午～12 月 9 日午後 5 時
総合型選抜 フェニックス型	
学校推薦型選抜 II 型	令和 8 年 2 月 11 日正午～2 月 18 日午後 5 時

入学手続の方法に関する詳細は、合格者に別途通知します。

なお、入学手続の一部及び入学料の納入は、出願時に登録した UCARO の ID（メールアドレス）及びパスワードを引き続き使用して行いますので、忘れないように管理してください。

また、提出が必要な書類については、入学手続書類送付先へ指定期間内に必着で届くよう、**簡易書留・速達郵便**で送付してください。

(2) 納入金

入学料は UCARO のシステムを利用して、入学手続期間内にコンビニエンスストア等から振り込んでください。

なお、高等教育の修学支援新制度（入学料・授業料の減免及び給付奨学金）に申請する場合は、**入学料・授業料ともに、入学後に本学からの決定通知があるまでは納入しないでください。**

- ① 入学料 282,000 円（夜間主コースは 141,000 円）
- ② 授業料（年額） 535,800 円（夜間主コースは 267,900 円）
 - ・ 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ・ **在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の授業料を納入することになります。**
- ※ **ただし、上記記載の金額は、令和 7 年 7 月現在のものです。**
納入金の額及び具体的な納入方法等の詳細については、別途ご案内する予定です。

(3) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は、入学許可を取り消します。

【広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I・II 型及び学校推薦型選抜 II 型について】

- ① 総合型選抜 I・II 型及び学校推薦型選抜 II 型の合格者は、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても、合格者にはなりません。

ただし、合格者が特別の事情により入学を辞退する必要がある、以下の期日までに入学辞退届（様式は任意ですが、受験した学部・学科等の名称、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）を本学学長宛に提出し（※）、その許可が得られた場合はこの限りではありません。

（※）学校推薦型選抜 II 型の合格者が特別の事情により入学を辞退する場合、入学辞退届は当該志願者の推薦を行った学校長（高等学校長等）から本学学長宛に提出してください。

総合型選抜 I 型：令和 7 年 12 月 9 日 午後 5 時まで

総合型選抜 II 型・学校推薦型選抜 II 型：令和 8 年 2 月 18 日 午後 5 時まで

- ② 入学手続を完了した者は、これを取り消して本学及び他の国公立大学・学部へ入学することはできません。
- ③ 総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型の合格者は、入学手続時に大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」を提出する必要があります。
- ④ 合格者については、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

【広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型・社会人型・フェニックス型について】

- ① 合格者のうち本学への入学意思がなく、入学を辞退する場合は、入学手続期間最終日の午後 5 時までに入學辞退届（様式は任意ですが、受験した学部・学科等の名称、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）を合格した学部（最終ページ参照、ただし、経済学部の昼間コースは同学部の昼間コース、夜間主コースは同学部の夜間主コース）へ郵送により提出してください。
 なお、手続期間最終日までに入学辞退届を郵送する時間的余裕がない場合は、合格した学部へ電話連絡後、入学辞退届を速やかにメール添付又はFAXで送付の上、本紙は合格した学部へ速やかに速達で郵送してください。
- ② 入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものとして取扱います。

9 長期履修制度について

次の(1)～(4)のいずれかに該当する者を対象として、修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して卒業することができる制度があります。

- (1) 職業を有し、かつ、就業している者（アルバイトとして就業する者を含む。）で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (2) 家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (3) 身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む。）その他の心身の機能の障害がある者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (4) 総合型選抜フェニックス型により入学した者

この制度による授業料は、修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

なお、本制度適用の可否や長期履修期間の年限等については、各学部で異なりますので、志願する学部（最終ページの学部等照会先）に照会してください。

10 入学資格の個別審査について

- (1) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において入学資格審査を希望する者は、以下の期間に高大接続・入学センター（phone：082-424-2993）に問合せてください。

選抜区分	受付期間
総合型選抜 I型・II型 (出願期間が9月上旬の募集単位)	令和7年8月1日午前9時から8月5日午後5時まで
総合型選抜 I型・II型 (出願期間が10月上旬の募集単位)	令和7年9月1日午前9時から9月5日午後5時まで
総合型選抜 社会人型	
総合型選抜 フェニックス型	

- (2) 学校教育法施行規則第150条第7号に基づき、入学資格認定のための入学資格審査を希望する者は、広島大学ホームページ（下記URL参照）を確認し、以下の期間に申請してください。

URL <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/senbatsu/kobetsushinsa>

選抜区分	受付期間
総合型選抜 I型・II型 (出願期間が9月上旬の募集単位)	令和7年8月1日午前9時から8月5日午後5時まで
総合型選抜 I型・II型 (出願期間が10月上旬の募集単位)	令和7年9月1日午前9時から9月5日午後5時まで
総合型選抜 社会人型	
総合型選抜 フェニックス型	

※ 入学資格の個別審査が出願資格にない学部・学科等があります。



広島大学

大学の理念

平和を希求する精神
 新たな知の創造
 豊かな人間性を培う教育

地域社会・国際社会との共存
 絶えざる自己変革

学部等照会先

学部名等	phone	住所	
総合科学部	082-424-6303	〒739-8521	東広島市鏡山一丁目7番1号
文学部	082-424-6613	〒739-8522	東広島市鏡山一丁目2番3号
教育学部	082-424-6725	〒739-8524	東広島市鏡山一丁目1番1号
法学部（昼間コース）	082-542-7057	〒730-0053	広島市中区東千田町一丁目1番89号
法学部（夜間主コース）	082-542-6998		
経済学部（昼間コース）	082-424-7217	〒739-8525	東広島市鏡山一丁目2番1号
経済学部（夜間主コース）	082-542-6961	〒730-0053	広島市中区東千田町一丁目1番89号
理学部	082-424-7320	〒739-8526	東広島市鏡山一丁目3番1号
医学部	082-257-5049	〒734-8553	広島市南区霞一丁目2番3号
歯学部	082-257-5613		
薬学部	082-257-5777		
工学部	082-424-7524	〒739-8527	東広島市鏡山一丁目4番1号
生物生産学部	082-424-7915	〒739-8528	東広島市鏡山一丁目4番4号
情報科学部	082-424-7611	〒739-8527	東広島市鏡山一丁目4番1号
高大接続・ 入学センター（※）	082-424-2993	〒739-8511	東広島市鏡山一丁目3番2号

（※）高大接続・入学センターe-mail アドレス：nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

受付時間 午前9時から午後5時まで

（ただし、法学部夜間主コース・経済学部夜間主コースについて、授業期間は
 午後1時から午後8時まで、休業期間は午前9時から午後5時まで）

土日祝日、夏季休業日（8月12日～8月15日）及び年末年始の休日（12月27日
 ～1月4日）を除く

※夏季休業日は各学部等で異なることがあります。

インターネット出願及びUCAROの操作方法等に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：【4月から8月】

午前10時から午後1時まで、午後2時から午後6時まで
 （土・日・祝日を除く）

【9月から3月】

午前10時から午後6時まで

（年末年始の休日（12月30日～1月3日）を除く）

phone：03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からでもご利用いただけます。

令和5～7年度 入学試験実施状況（医学科）

年度	試験区分	募集 人員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数			志願倍率 志願者数/募集人員
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
R7	前期	92	329	158	487	291	141	432	76	22	98	76	22	98	5.29
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	総合型選抜（Ⅱ型）	5	3	3	6	3	2	5	1	2	3	1	2	3	1.20
	総合型選抜 （国際バカロレア型）	5	2	4	6	2	4	6	1	3	4	0	1	1	
	学校推薦型選抜 （ふるさと枠）	18	28	36	64	28	36	64	6	12	18	6	12	18	3.56
	計	120	362	201	563	324	183	507	84	39	123	83	37	120	
R6	前期	90	282	115	397	262	105	367	81	20	101	76	19	95	4.41
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	総合型選抜（Ⅱ型）	5	3	6	9	3	5	8	2	2	4	2	2	4	1.80
	総合型選抜 （国際バカロレア型）	5	3	8	11	3	8	11	1	2	3	1	0	1	
	学校推薦型選抜 （ふるさと枠）	18	25	31	56	25	31	56	5	13	18	5	13	18	3.11
	計	118	313	160	473	293	149	442	89	37	126	84	34	118	
R5	前期	90	287	137	424	258	124	382	69	26	95	69	26	95	4.71
			2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	
	総合型選抜（Ⅱ型）	5	6	3	9	6	3	9	2	1	3	2	1	3	1.80
	総合型選抜 （国際バカロレア型）	5	2	9	11	2	9	11	1	3	4	0	2	2	
	学校推薦型選抜 （ふるさと枠）	18	29	28	57	29	28	57	11	7	18	11	7	18	3.17
	計	118	326	177	503	297	164	461	83	37	120	82	36	118	

※志願者数、受験者数、合格者数、入学者数の下段は、私費外国人を外数で表す。

※合格者数は、追加合格者数を含む。

※総合型選抜Ⅱ型（R2以前はAO入試）の受験者数は、第2次選考受験者数を表す。

※受験者数は追試験受験者数を含む。

令和2～令和4年度 入学試験実施状況（医学科）

年度	試験区分	募集 人員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数			志願倍率 志願者数/募集人員
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
R4	前期	90	435	186	621	402	161	563	71	25	96	70	25	95	6.90
			1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	総合型選抜（Ⅱ型）	5	7	7	14	7	7	14	1	4	5	1	4	5	2.80
	総合型選抜 （国際バカロレア型）	5	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	0	0	
	学校推薦型選抜 （ふるさと枠）	18	23	32	55	23	32	55	7	11	18	7	11	18	3.06
	計	118	466	227	693	433	202	635	79	42	121	78	40	118	
R3	前期	90	342	153	495	314	129	443	70	30	100	70	29	99	5.50
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	総合型選抜（Ⅱ型）	5	2	4	6	1	4	5	0	1	1	0	1	1	1.20
	総合型選抜 （国際バカロレア型）	5	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	
	学校推薦型選抜 （ふるさと枠）	18	17	33	50	17	33	50	7	11	18	7	11	18	2.78
	計	118	361	191	552	332	167	499	77	43	120	77	41	118	
R2	前期	90	345	139	484	312	119	431	71	27	98	71	26	97	5.38
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	AO入試	5	5	3	8	4	1	5	2	0	2	2	0	2	1.60
	AO入試 （国際バカロレア）	5	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	1	1	
	推薦入試 （ふるさと枠）	18	19	32	51	19	32	51	8	10	18	8	10	18	2.83
	計	118	369	176	545	335	154	489	81	39	120	81	37	118	

※志願者数、受験者数、合格者数、入学者数の下段は、私費外国人を外数で表す。

※合格者数は、追加合格者数を含む。

※総合型選抜Ⅱ型（R2以前はAO入試）の受験者数は、第2次選考受験者数を表す。

※受験者数は追試験受験者数を含む。

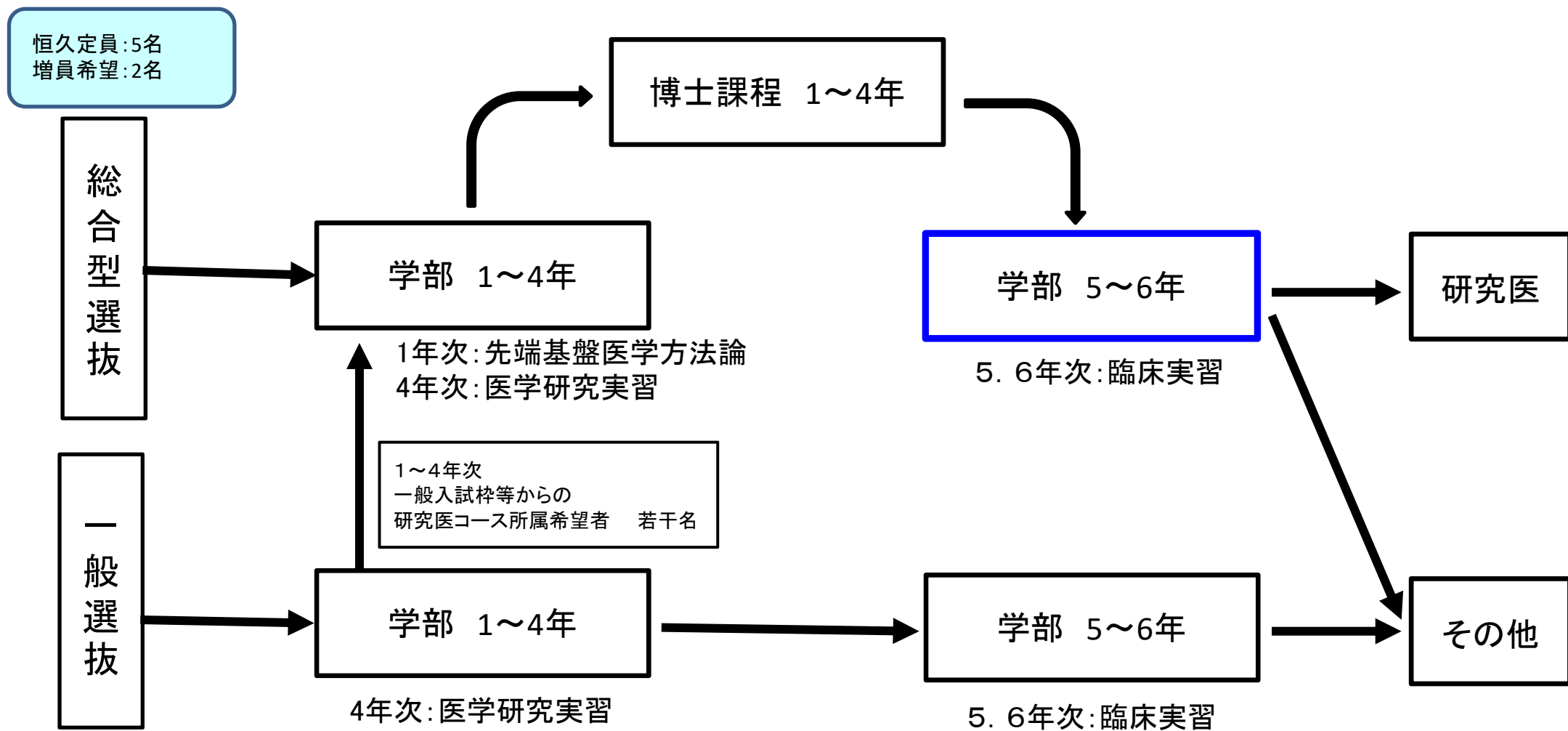
1（書類等の題名）

関西医学生リトリートの開催通知（メール）（【参考資料 7】学則変更の趣旨 P74-76）

広島大学

R8研究医枠定員数:7名
増員開始年度:2024(R7)
R8増員希望数:2名

※青枠は奨学金貸与/給付がある期間



実績

	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
特別コースの履修者数 ※当該年度の新規履修者	0	0	0	6	5	0	3	3	2	4	2	5	5	2	2	1	5

※4～6年次の研究医コースに所属する学生数を計上。

(入学年度)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
基礎・社会医学系大学院 進学者数【A】 ※括弧内は自大学出身者	13 (8)	5 (3)	12 (7)	10 (8)	6 (3)	7 (2)	4 (2)
臨床系大学院進学者数【B】 ※括弧内は自大学出身者	71 (35)	71 (30)	76 (40)	71 (32)	69 (37)	80 (44)	59 (31)

(博士課程修了年度)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
【A】の修了者数	3	1	3
【B】のうち、基礎・社会学系 の論文(又は共著論文)を執筆した修了者数	0	0	0
合計	3	1	3

(博士課程修了年度)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
基礎・社会医学研究分野の 就職者数	3	1	3
臨床系のうち、基礎・社会医学 研究に従事する者等の数	0	0	0
合計	3	1	3

令和7年度

学生募集要項

広島大学光り輝き入試
学校推薦型選抜

Ⅱ型（大学入学共通テストを課す選抜）
医学部医学科（ふるさと枠）



広島大学

三つのポリシー(全学版)

序文

広島大学は、「平和を希求する精神」「新たなる知の創造」「豊かな人間性を培う教育」「地域社会・国際社会との共存」「絶えざる自己変革」という理念5原則を掲げています。本学の伝統と実績を活かした教養教育を根幹に「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の養成を行うとともに、世界トップレベルの研究に裏打ちされた国際的に通用する専門教育を提供し、世界や地域社会で活躍する人材の養成を行うことにより、国立大学としての使命を果たします。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って当該学位を授与します。

1. 各学部の教育理念により設定された教育プログラムを履修し、基準となる単位を修得すると共に規定の到達目標に達し、かつ当該学部が定める審査に合格した学生に学位を授与します。
2. 全ての教育プログラムにおいては、幅広く深い教養と平和を希求するグローバルな視野や総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指す教養教育と、各学部の特性に応じた到達目標を達成するよう編成された専門教育を履修していることが、主な基準となります。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って教育課程を編成し、実践します。

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指し、さらに実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 専門教育では、各学部の特性に応じて編成された教育プログラムの到達目標を達成することを目指し、地域社会及び国際社会において指導的な活動をするための創造力と実践性を備えた高度な専門基礎力を養成します。
3. 学士課程教育では、社会の変化に際してもグローバルな視野をもって思考して常に平和を希求し、自主的、積極的に対応できる能力を獲得させるために、生涯において主体的に学修に取り組む人材を養成します。

上記のように編成した教育課程では、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

学修成果については、シラバスに成績評価基準を明示した厳格な成績評価と共に、各教育プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

広島大学は、次のような人の入学を期待します。

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、それぞれのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性などと関連付けて明示し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※ 本学ホームページに記載している[医学部医学科のアドミッション・ポリシー](#)を必ず確認の上、出願してください。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和6年度に実施する本学の令和7年度入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施します。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の8問合せ先までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和6年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入学者選抜(再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。)

2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日以降、当該適用日から起算して5年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限りします。

4 免除の対象者

3 免除の対象となる災害において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujou/kyuujou_tekiyou.html

5 申請方法

事前に**8 問合せ先**に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この場合は、出願時に入学検定料を払い込まないでください。

6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書(本学ホームページからダウンロード)
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>
- (2) り災証明書(写し可)(上記4の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可)(上記4の(2)に該当する方)

7 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載のPDFファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

8 問合せ先

広島大学 医学部 phone : 082-257-5049

目 次

三つのポリシー(全学版)

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学光り輝き入試について	1
広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)について	2
1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 推薦要件	3
4 出願手続	3
(1)出願期間等	3
(2)出願方法	4
(3)インターネット入力	4
(4)入学検定料支払の方法	9
(5)郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先	10
(6)出願書類等	11
5 入学者選抜方法等	14
6 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談	16
7 出願に関する注意事項	16
8 大学入学共通テストに関する注意事項	17
9 受験票等の印刷	19
10 受験に関する注意事項	19
11 合格者発表等	19
12 合格しなかった者の取扱い	20
13 入学手続(概要)	20
14 医学部の教育環境について	21
本学が指定する英語民間試験の活用について	22
広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)における 試験成績(個人情報)の開示について	24
試験場位置図	25
広島大学医学部医学科ふるさと枠入学者に貸与する広島県医師育成奨学金制度の ご案内	26
広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度	28
キャンパス内全面禁煙について	29
ノートパソコンの必携化についてのご案内	29
学部等照会先	30

広島大学光り輝き入試について

下表のとおり、広島大学は令和7年度入学者選抜を「一般選抜」と「広島大学光り輝き入試」に大別して行います。
このうち、広島大学光り輝き入試には、「総合型選抜」と「学校推薦型選抜」があります。

なお、広島大学光り輝き入試とは、受験者一人ひとりの長所を最大限評価することにより、将来、社会において光り輝く人材の入学を期待するという意図を込めた命名です。

また、この学生募集要項は、学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)についてのものです。

＜令和7年度広島大学の入学者選抜の分類＞

一般選抜		前期日程	
		後期日程	
広島大学 光り輝き入試	総合型選抜	Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		Ⅱ型(大学入学共通テストを課す選抜)	
		国際バカロレア型	
		社会人型	
		IGS国外選抜型	
		IGS国内選抜型	
		フェニックス型	
		外国人留学生型	7月実施(IGS国外選抜型)
	2月実施(IGS国内選抜型)		
	2月実施		
	3月実施		
	学校推薦型選抜	Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		情報科学部情報科学科(地方創生枠)	
		Ⅱ型(大学入学共通テストを課す選抜)	
	医学部医学科(ふるさと枠)		

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)について

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)の実施目的と概要

目的：

全国的に医師不足の問題が指摘されている中、広島県においても中山間地域や一部の診療科などで、必要な医療体制を確保し、維持していくことが難しい状況が生まれています。

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)では、国の「緊急医師確保対策」や広島県が策定した「地域医療再生計画」に基づき、将来広島県での地域医療を担う人材を広島県と連携して育てます。地域医療に強い関心を持ち、地域に定着する意志を持つ人の入学を期待しています。

ふるさと枠制度および教育内容の詳細については本学ホームページに掲載している「医学部医学科ふるさと枠のご案内」(https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/pamphlet#anchor5)を参照してください。

○ 広島県からの奨学金制度の概要

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)で入学した学生に対し、広島県が学費、生活費など修学に必要な資金を貸与するもので、ふるさと枠入学者は全員、入学時に県から奨学金貸付決定を受け、6年間奨学金を受給することになっています。

詳細は、広島県発行のリーフレット「広島大学医学部医学科ふるさと枠入学者に貸与する広島県医師育成奨学金制度のご案内」(26～27 ページ)を参照してください。

1 募集人員

医学部医学科 18 名

2 出願資格

- (1) 広島県内の高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者（※）及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者で、高等学校又は中等教育学校の長が「**3 推薦要件**」について責任を持って推薦でき、合格した場合に入学を確約できる者
※高等学校等既卒者で学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科（ふるさと枠）へ出願の意思がある場合は、その旨を早めに出身高等学校等へ伝えてください。
- (2) 卒業後は、「広島大学ふるさと枠卒業医師に対するキャリア形成プログラム（27 ページ参照）」に沿って医師業務に従事し、広島県内の地域医療に貢献する意志のある者

3 推薦要件

次の要件を満たす者で、推薦人数は1校5名以内とする。

- (1) 調査書の「全体の学習成績の状況」（全体の評定平均値）が 4.3 以上かつ人物が優れていると認められる者
- (2) 広島県が貸与する奨学金を受給し、かつ卒業後は広島県内で医療に従事する強い意志のある者

4 出願手続

(1) 出願期間等

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払期間（注1）	令和6年12月2日 午前0時～ 12月6日 午後5時まで
【出願】 郵送が必要な出願書類等の 提出期間（注2）（注3）（注4）	令和6年12月2日～ 12月6日 午後5時まで（必着） 出願期間最終日の12月6日のみ、午前9時から午後5時まで、医学部への持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は、医学部へ相談してください。

注意事項

- (注1) インターネット入力及び入学検定料の支払期間内に入力及び支払手続を行ってください。期間外の入力及び支払手続はできません。
- (注2) 郵送が必要な出願書類等の提出期間を考慮し、出願期間内に到着するように手続きしてください。出願書類に不備・不足がある場合及び期間内に到着しない場合は受付できません。受付できない場合は、既納の入学検定料を返還します（ただし、インターネット出願システム手数料は返還対象外です。）。提出期間最終日の午後5時必着ですが、これ以降に到着した場合、日本国内からの郵送については、12月4日までの消印があるものに限り受け付けます。
- (注3) **郵送が必要な出願書類等の受領状況は、お答えすることはできません。**
日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。
- (注4) **出願手続が完了したかどうかについては、お答えすることはできません。**

(2) 出願方法

以下の方法により、出願できます。

- ① UCARO(ウカロ)に会員登録を行う。
- ② インターネットにより、**志望情報等を入力**する。
- ③ 写真をアップロードする。
- ④ **入学検定料を支払う**(入学試験成績の開示※希望者は、成績開示手数料 300 円を併せて支払ってください)。
- ⑤ 調査書等の**郵送が必要な出願書類等を簡易書留・速達郵便で送付**する。

①～⑤のすべての手続を行います。

※ 入学試験成績の開示については、本要項の「広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)における試験成績(個人情報)の開示について」を参照してください。

〈 注 意 〉

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。別途、郵送が必要な出願書類等が所定の期日までに到着するように、**簡易書留・速達郵便**(日本国外から出願する場合は、EMS等の最速の国際郵便)にて送付する必要があります。

なお、本要項記載の日時はすべて日本標準時(Japan Standard Time)です。

(3) インターネット入力

【1】UCARO(ウカロ)について

本学では、出願から入学手続までを集約したサイト UCARO(ウカロ)を導入しています。

出願には UCARO への会員登録(無料)が必須です。

UCARO アカウントは1人につき1つ取得してください(兄弟姉妹等で1つの UCARO アカウントを共有することはご遠慮ください)。

本学では、受験番号の確認、受験票の印刷、受験案内の確認・印刷、合格通知書の交付、入学手続の一部及び成績開示等を UCARO で行います。

※ UCARO への会員登録時に使用するメールアドレスは**出願時から成績開示時まで使用します。UCARO 会員登録時の ID(メールアドレス)及びパスワードは必ず控えるようにしてください。**

(前年度の本学への問い合わせ(例))

- ・ UCARO にログインしようとしたところ、メールアドレスを忘れてしまい、ログインできなくなりました。
- ・ 携帯電話の機種変更に伴い、メールアドレスを変更した結果、UCARO にログインできなくなりました。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

なお、UCARO の会員登録は出願期間より前に行うことができます。

また、他大学等への出願時に UCARO へ会員登録した場合に、再度会員登録の手続を行う必要はありません。

詳細は UCARO の「FAQ よくあるご質問」ページ(以下 URL)を参照してください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

【2】インターネット出願について

手順 1

本学入試情報のページから、インターネット出願システムにアクセス

広島大学入試情報 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>

手順 2

UCARO(ウカロ)への会員登録

- ▶ 本学インターネット出願システムのページから[新規会員登録]を選択し、会員登録手続後、出願手続を行ってください。
- ※ 既に UCARO 会員登録を行っている方は[ログイン]を選択し、続けて出願手続を行ってください。
- ※ 本学からの重要なお知らせは UCARO メッセージを使用してお知らせしますので、随時確認してください。

手順 3

志望情報入力(出願する入試区分等を選択)

- ▶ 入学試験成績の開示(「広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)における試験成績(個人情報)の開示について」を参照)を希望する場合、開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が入学検定料に加算されます。**入学検定料の支払後は変更できません。**

手順 4

個人情報入力

- ▶ 画面の案内に従って、間違いの無いように入力してください。
- ▶ **インターネット出願で登録された漢字氏名と調査書等の漢字氏名の表記が異なる場合(旧字体や異字体など)、インターネット出願で登録された漢字氏名の表記を使用します**(ただし、登録間違い又は明らかに異なると判断した場合は、確認のため連絡することがあります。)。なお、登録可能な漢字は「JIS 第 1 水準及び第 2 水準」に準拠していますが、対応していない漢字が含まれていた場合は、適切な代替漢字に置き換えます。
- ▶ 住所や電話番号等の連絡先に誤りがあった場合、書類が届かなかったり、入試に必要な電話がかからなかったりすることがあるため、**必ず連絡が可能な連絡先(自宅や保護者等の連絡先)を入力してください。**

手順 5

出願内容確認

- ▶ **手順 3**及び**手順 4**で登録した内容を確認してください。登録した内容に誤りや訂正がある場合は、必ず修正してください。
- ▶ **住所(番地)、氏名、生年月日、メールアドレス、電話番号等**は例年誤りが多い項目なので、しっかり確認してください。
- ▶ **出願期間後の選抜区分、学部・学科及び試験科目に関係する項目の変更は、認めません。**

手順 6

写真のアップロードと必要書類の確認

- ▶ 郵送での写真提出はできません。アップロードが必須です。
- ▶ 本要項記載の**(6) 出願書類等**を確認し、出願に必要な書類を郵送してください。

〈写真について〉

- ・ 出願時直近(3 か月以内)にカラー又は白黒で撮影したもの(カラーを推奨)
- ・ ファイル形式は JPEG で、推奨サイズは縦 640×横 480 ピクセル
- ・ **入学試験当日に、出願時にアップロードされた写真と受験者本人を、試験室で照合します。**
- ・ **出願時にアップロードされた写真は、受験時の写真票に使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。**

このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。

なお、写真アップロード後の差し替えはできません。

入学後に学生証の内容(写真や氏名の表記)を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。

- ・「受付できる写真例」を参考に、上半身、正面(焦点が合っているもの)、脱帽、背景無しの写真をアップロードしてください。

※ 詳細は「受付できる写真例」を参照してください。

※ 顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔をはっきり写るよう適宜調整してください。

※ 「受付できない写真例」のように出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になります。

写真の提出は以下の「受付できる写真例」を参考にしてください

● 受付できる写真例



- ・ 上部に隙間がある
- ・ 水平かつ正面を向いている
- ・ 顔の大きさが少なくとも写真の2分の1以上ある
- ・ 両目の瞳が確認できる
- ・ 肩の一部が写っている
- ・ 背景が写っていない(無地)
- ・ 鮮明である

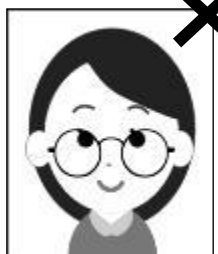
● 受付できない写真例



照明、スマートフォン等の影がかかっている



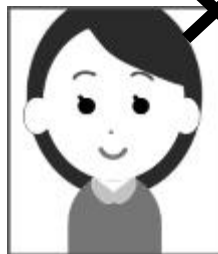
前髪が目にかかっており目元が見えない



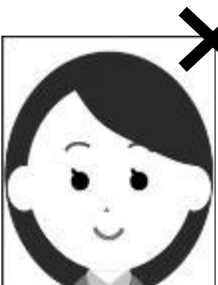
眼鏡のフレームが目にかかっている



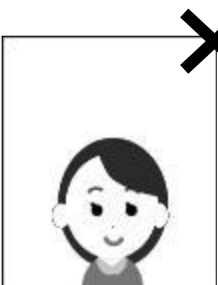
マフラーやサングラスを着用している



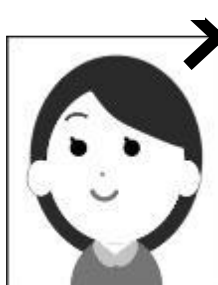
頭部や顔の輪郭が写真外に出ている



写真に占める顔の割合が大きすぎる



写真に占める顔の割合が小さすぎる



横を向いている、左右に傾いている



背景が写っている(カーテン、窓、影、壁紙の模様等)



写真の大きさが枠に合っていない(顔の位置が片寄っている)

手順 7

出願登録完了

- ▶ 出願登録が完了すると、出願番号が発行され、画面上に表示されます。また、登録され

たメールアドレスに出願完了通知メールが自動送信されますので、出願番号をメモするか画面又はメールを印刷して保管してください。

出願番号						
------	--	--	--	--	--	--

- ※ **出願番号は出願登録内容の確認・変更を行う場合に必要な番号**です。
- ※ 出願登録内容の確認・変更を行う場合はインターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データを選択し、[確認]（決済が完了している場合）又は[確認・変更・決済]（未決済の場合）をクリックすると、出願登録完了画面が再度表示されます。
- ※ 出願登録完了画面では、以下の内容の確認等を行うことができます。
 - ・ 出願登録内容の確認
 - ・ 入学検定料納入時に使用する番号の確認（未決済の場合）
 - ・ 入学検定料の入金状況の確認
 - ・ 宛名ラベルの印刷
- ※ **入学検定料の支払前に限り、出願登録内容を変更することが可能です。**
入学検定料の支払後は、出願登録内容を変更することはできません。
ただし、住所等の個人情報に変更が生じた場合はこの限りではありません。
- ※ 出願登録内容を変更した場合、当該出願番号の決済に必要な情報が取り消されるため（出願内容は取り消されません。）、改めて決済方法の選択を行い、お支払い等に必要な情報を再取得してください。
- ※ 必要書類送付時に使用する宛名ラベルを印刷できます。
宛名ラベルを印刷する際は、**「宛名ラベルを印刷する」をクリック**してください（スマートフォン・タブレットの場合、表示されないことがあります。PC での操作をお勧めします。）。
- ※ プリンタを所有していない等により印刷できない場合は、**(5) 郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先の(注2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本**のとおり、宛名ラベルの内容を封筒に転記してください（スマートフォン・タブレットからは印刷できません。）。

手順 8

決済情報入力

- ▶ 入学検定料及び成績開示手数料（開示を希望する者のみ）を納入する方法を、次の①又は②を選択し、[決済サイトに進む]をクリックしてください。
詳細は、本要項記載の**(4) 入学検定料支払の方法**を参照してください。
- ① クレジットカード
- ② コンビニエンスストア、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

支払後は、登録されたメールアドレスに入金完了通知メールが自動送信されますので、必ず入金状況をご確認ください。また、支払後にインターネット出願サイトに再度ログインすれば、トップ画面にある「出願一覧」から入金状況をご確認いただけます。

なお、出願書類が出願期間内に到着していても、入学検定料が未入金であった場合は、出願を受け付けることができません。

◆インターネット出願及び UCARO に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：午前 10 時から午後 6 時まで

年末年始の休日（12 月 30 日～1 月 3 日）を除く

phone：03-6634-6494

※日本国外及び IP 電話からでもご利用いただけます。

出願登録後の入力内容の確認・変更について

「インターネット入力 及び入学検定料の 支払期間」における 時期	確認・変更 したい時期	内容
期間内	入学検定料 支払前	インターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認・変更・決済]をクリックすると、入力内容の確認・変更が可能です(下図参照)。
	入学検定料 支払後 (※)	入力内容の変更はできません(インターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認]をクリックすると、確認のみ可能です。) 支払後に選抜区分、学部・学科及び試験科目に関する項目並びにその他の個人情報の誤り等に気付いた場合は、医学部へ連絡してください。 phone : 082-257-5049 e-mail : kasumi-gaku-m@office.hiroshima-u.ac.jp
期間後		入力内容の変更はできません(インターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認]をクリックすると、確認のみ可能です。) 期間後の選抜区分、学部・学科及び試験科目に関する項目の変更は、認めません。 その他の個人情報の誤り等に気付いた場合は、医学部へ連絡してください。 phone : 082-257-5049 e-mail : kasumi-gaku-m@office.hiroshima-u.ac.jp

(※) クレジットカードを利用する場合はインターネット上で決済(入学検定料支払)が行われるので、入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。

また、入学検定料免除区分で出願した場合も入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。

【PC】

【スマートフォン】

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料: 17,000 円

(3) の **手順 8** 決済情報入力で選択・入力した支払方法により、支払手続きを行ってください。
支払期間後の入金はできません。期間内に支払が完了しない場合、インターネット入力で登録したデータは無効となります。

詳しい支払方法については、出願登録完了後の支払方法ページから確認してください。

入学検定料の他に、出願登録 1 件につき 900 円のインターネット出願システム手数料がかかります。

なお、入学試験成績の開示を希望する場合は、成績開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が併せて必要となります。

(注) 広島大学志願者への入学検定料（入学試験成績の開示手数料を含む）の免除措置についての詳細は、本要項又は以下のホームページでご確認ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

① クレジットカード **日本国内/国外**で利用可能

インターネット出願の出願登録完了画面から決済を行う必要があります。

右のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。支払方法は一括払のみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

また、支払後は必ず出願登録完了画面等で入金状況をご確認ください。



② コンビニエンスストア **日本国内**のみ利用可能

現金での支払となります。

セブンイレブン 	レジで払込票番号(※1)を店員に伝えるか、印刷した払込票を渡して現金で支払(※2) (※1)出願登録完了画面の「払込票を表示する」をクリックした後記載されている、支払に必要な番号 (※2)マルチコピー機は使用しません
ローソン, ミニストップ 	Loppi で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート 	マルチコピー機で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ 	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート 	レジで「インターネット支払い」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払

(注) 上記の情報は、本要項作成時点のもので、変更される場合があります。

最新情報は、インターネット出願サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 **日本国内**のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。

ATM で税金・料金払込み又は Pay-easy を選択し、手続きしてください。



④ ネットバンキング **日本国内**のみ利用可能

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また、楽天銀行、PayPay 銀行、au じぶん銀行、住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。この場合、事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、手続きしてください。

■ 入学検定料に係る注意事項

以下 (1) 又は (2) の場合を除き、出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

- (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

(1) 又は (2) に該当する場合、既納の入学検定料（成績開示手数料を支払っている場合は、その成績開示手数料を含む）から振込手数料を差し引いて返還します。

本学から検定料返還のための返還請求書を送りますので、必要事項を記入し、署名の上、令和 7 年 2 月 28 日までに指定された送付先に郵送してください。

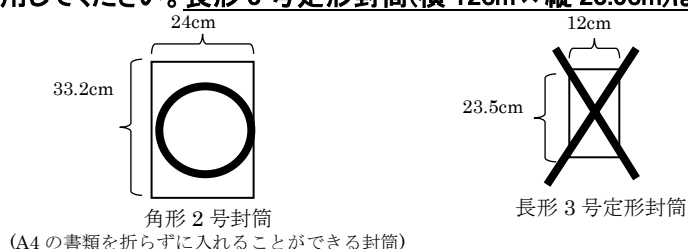
ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

- (1), (2) の送付（連絡）先 高大接続・入学センター

(5) 郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先

① 提出封筒の準備

- (ア) **必ず、角形 2 号封筒(横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。長形 3 号定形封筒(横 12cm×縦 23.5cm)は使用できません。**



- (イ) 出願登録完了画面から(注1)【封筒貼付用宛名ラベル】を印刷し、(ア)の封筒の表(宛名)面に貼付してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、宛名ラベルを印刷することができない場合は、(注2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本のとおりに、もれなく封筒の表(宛名)面に記載してください(スマートフォン、タブレットからは印刷できません。).

宛名ラベルは出願時以外には使用しないでください。

簡易書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。

(注 1)【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

切手	〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学部 入試担当 御中
簡易書留・速達	出願番号：***** 選抜区分：学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科 (ふるさと枠) 出願学部・学科等：医学部 医学科
	〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 △△高等学校 ☆☆ ☆☆

(注 2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学部 入試担当 御中
出願番号：***** 選抜区分：学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠) 出願学部・学科等：医学部 医学科 志願者情報：〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆ ☆☆ △△高等学校

「〒〇〇〇-〇〇〇〇
△△県□□市◇◇町 1-2-3」にはご自宅の住所を、
「☆☆ ☆☆」は志願者の氏名を、「△△高等学校」の部分
には、出身学校名を記入してください。

② 郵送が必要な出願書類等の封入

- (6) 出願書類等を確認し、必要な書類を封入してください。

③ 簡易書留・速達郵便(又は EMS)で送付

- ①で作成した封筒へ②の必要書類をすべて封入の上、(1) 出願期間等の「郵送が必要な出願書類等の提出期間」内に到着するよう、**簡易書留・速達**郵便で送付してください。

提出先	住所
医学部 入試担当	〒734-8553 広島市南区霞一丁目 2 番 3 号

(6) 出願書類等

- ① 出願書類のうち、英語以外の外国語で記載された証明書等には、日本語訳を添付してください。志願者本人が翻訳しても構いません。この場合、**厳封**は不要です。
- ② 改姓名等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は、改姓名等の事実が確認できる書類（戸籍抄本等の公的機関が発行したもので、写しで可。）を添付してください。

出願書類		摘 要
全員 提出が必要な書類等		
1	写真	以下のとおり撮影した写真(ファイル形式 は JPEG のみ)をアップロードしてください(郵送不可)。 ・カラー又は白黒で撮影したもの(カラーを推奨) ・上半身, 脱帽, 正面向きで 1 人で写っているもの ・出願時直近(3 か月以内)に撮影したもの ・JPEG(推奨サイズは縦 640×横 480 ピクセル)形式のもの (注1) フォトスタジオ, 写真館又は証明写真機を使用した写真データの使用を推奨します。 (注2) アップロードされた写真は受験時の写真票に使用するほか, <u>入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。</u> <u>このため, 入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。</u> なお, 写真アップロード後の差し替えはできません。 入学後に学生証の内容(写真や氏名の表記)を変更する場合は, 1,000 円の手数料が必要です。
2	調査書	文部科学省所定の様式により, 出身高等学校長(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校長が作成し, 厳封したものを郵送で提出してください。
3	志望理由書	「ふるさと枠への出願動機と広島県の地域医療に対する抱負」について, 所定の様式に 2,000 字以内で記入してください。志願者が黒のボールペン(摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは使用不可)で自筆してください。 なお, 志望理由書の様式は, インターネット出願書式ダウンロードページ又は広島大学医学部ホームページからダウンロードしたものを印刷して利用してください。用紙は A4, 両面で印刷してください。紙質は問いません。
4	推薦書	所定の様式により, 出身高等学校長(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校長が作成し, 厳封したものを提出してください。 成果獲得に向けた努力のプロセスについても記載することが可能です。 なお, 推薦書の様式は, インターネット出願書式ダウンロードページ又は広島大学医学部ホームページからダウンロードして入力(記入)してください。用紙は A4, 両面で印刷してください。紙質は問いません。
5	誓約書	広島県医師育成奨学金制度(26～27 ページ参照)の目的を十分に理解したうえで, 所定の誓約書に志願者本人および法定代理人が黒のボールペン(摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは使用不可)で自筆, 署名してください。 なお, 誓約書の様式は, インターネット出願書式ダウンロードページ又は広島大学医学部ホームページからダウンロードしたものを印刷して利用してください。用紙は A4, 両面で印刷してください。紙質は問いません。

※ 上記の他に, 12 月中旬以降に「**推薦** 令和 7 共通テスト成績請求票 国公立推薦型選抜用」が手元に届き次第, UCARO から受験票を印刷し(試験当日用とは別途印刷), 印刷した受験票に成績請求票を貼付した上で, 所定の期日までに**医学部入試担当宛に簡易書留・速達郵便にて送付してください。**
 受験票の印刷時期等については本要項の「9 受験票等の印刷」の内容をご確認ください。
 詳細は UCARO のメッセージ機能を使用して別途お知らせしますので, 必ずご確認ください。

○ 資格等により提出が異なる書類

提出を要する者	出願書類	摘 要
本学が指定する英語民間試験の成績を活用する者	本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)	次の英語民間試験のいずれかについて、【必要な成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)】を郵送で提出してください。受付した成績証明書等(スコア・等級を証明する書類)は、返却しません。 【注意事項】 <u>郵送が必要な出願書類等の提出期間を過ぎて提出した場合は、活用する者として取り扱いません。</u> なお、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、令和4年4月1日以降に実施(※)され、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、成績証明書等を提出できる試験を有効とします。 (※)1次試験を令和4年3月31日以前、2次試験を令和4年4月1日以降に合格し、そのスコア・等級の取得日が令和4年4月1日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その試験のスコア・等級等を有効なものとみなします。 また、複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR相当レベルの最も高いものを一つ選択し、提出してください。 【必要な成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)】 ① ケンブリッジ英語検定 本人宛に送付された結果ステートメント(Statement of Results)の原本又は写し ※1 ケンブリッジ英語検定の成績証明書を送付する予定の方は、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、次の手続きを行ってください。 1. オンライン成績確認サービス(RVS)のページ https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ にアクセスする。 2. 上記ページのトップにある「登録」と「ログイン」のうち、「登録」のボタンを選択する。 3. 「I am a student」で「Candidate Portal」のウェブサイト登録(register)の手続きを行う(登録済の方はログインする)。 4. ログイン後、「Candidate Portal」ウェブサイトから「Send my result」ボタンをクリックし「Hiroshima University」に成績を送信する。 (操作の詳細は https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ の下方にある受験者用ガイド等をご参照ください。) ※2 Linguaskill は対象としません。 ② 実用英語技能検定(英検) 本人宛に送付された合格証明書(和文・英文いずれも可)の原本又は写し、若しくはデジタル合格証明書のプレビュー画面(英検の受験者マイページで閲覧可)を各自で印刷したもの なお、インターネット出願においては合格証明書に記載されている個人番号(7桁)又はPROOF OF EIKEN CERTIFICATION(英文の合格証明書)のExaminee Number(7桁)を所定の欄に入力してください。 ※1 インターネット出願の際は受験年月日ではなく資格認定日を入力してください。 ※2 「合格証書」や「Certification Card」は再発行されないため、送付しないようご注意ください。 「合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/result/certificate.html 「デジタル合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/sample/ 「合格証明書」と「合格証書」の違い (以下ページ内の「● 合格証書」参照) https://www.eiken.or.jp/eiken/apply/examinee/flow/

提出を要する者	出願書類	摘 要
		③ GTEC (CBT タイプに限る) 本人宛に送付されたスコアレポート (Official Score Certificate) の原本又は写し ④ IELTS TM (Academic Module) 本人宛に送付された成績証明書 (Test Report Form) の原本又は写し なお、IELTS One Skill Retake は対象としません。 ⑤ TEAP (4 技能) 本人宛に送付された成績表 (Official Score Report) の原本又は写し ⑥ TEAP CBT (4 技能) 本人宛に送付された成績表 (Official Score Report) の原本又は写し ⑦ TOEFL iBT®テスト 本人宛に送付された成績表 (Test Taker Score Report) の原本又は写し 主催団体である ETS から大学へ直接送付される公式スコアレポート (Institutional Score Report 又は Official Score Reports) を提出する必要があるため、受験者はインターネット等で直接送付の申請をしてください。申請の際必要となる本学の登録コード (Institution Code) は 7942 です (学部別のコードはありません)。 なお、発行手続を行った後、広島大学への到着までに 4～6 週間以上かかる場合もあるので、余裕をもって申請してください。 ※1 ETSから大学へ直接送付される公式スコアレポート (Institutional Score Report 又は Official Score Reports) の送付申請は必ず行ってください。 ※2 本学は、TOEFL iBT®テストの Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します (MyBest®スコアは対象としません。) ※3 TOEFL iBT®テスト Home Edition は対象としません。 ⑧ TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests 本人宛に送付された公式認定証 (Official Score Certificate) の原本、又は TOEIC 申込サイトからダウンロードしたデジタル公式認定証を各自で印刷したもの (Listening & Reading 及び Speaking & Writing の両方の認定証が必要です)。 なお、IP テスト(団体特別受験制度)は対象としません。

5 入学者選抜方法等

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

医学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>

医学科（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

入学者選抜における重点評価項目

【関心・意欲・態度】

広島県の地域医療に関する問題意識、将来地域に定着する意欲・態度を面接、調査書、志望理由書、推薦書で評価します。

【知識・技能】

高等学校で学習するすべての教科の学力を幅広く身につけているか、大学入学共通テストで評価します。

【思考力・判断力・表現力】

地域医療に取り組むことに関する思考力、問題解決能力、論理的な表現力を面接、調査書、志望理由書、推薦書で評価します。大学入学共通テストでも思考力を評価します。

【主体性・協働性】

将来医師として他の医療従事者とのチーム医療を推進するために必要な主体性、協働性を面接、調査書、志望理由書、推薦書で評価します。

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書、志望理由書及び推薦書)、面接、大学入学共通テスト

① 実施日時及び試験場等

実 施 日	科 目 等	時 間	試 験 場
12 月 21 日	面 接	9 : 00～	霞キャンパス(医学部)
12 月 22 日	面 接	9 : 00～	霞キャンパス(医学部)

(注)選考は12月21日の1日で行う予定ですが、受験者が多数の場合、2日に分けて行うことがあります。

実施日時については、受験案内でお知らせします。

② 実施科目等の内容

面 接：医療人としての適性及び地域医療への熱意と卒業後、広島県内で勤務する意欲を複数の面接員で評価します。

(3) 合否判定の基準

面接(400点満点)、大学入学共通テスト(1000点満点)及び出願書類(100点満点)の得点を総合的に評価して合格者を決定します。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

外国語の『英語』について、本学が指定する英語民間試験の CEFR 相当レベルが B2 以上であった場合、以下のとおり、取り扱います。

- ・大学入学共通テストの『英語』の得点が 200 点満点中 180 点以上の場合は、大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなす。
- ・大学入学共通テストの『英語』の得点が 160 点～179 点の場合は、大学入学共通テストの『英語』の得点に 10 点を加点する。

詳細は、本要項記載の本学が指定する英語民間試験の活用について(22 ページ)により必ず確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』から1 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』から2	200
外国語	『英語』を1	200
情報	『情報Ⅰ』を1	100
計		1000

6 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、以下の(2)に示す事項を記載した申請書(様式は定めません。)を医学部に事前に電話連絡した上で提出し、相談してください。

(1) 相談の期限

点字による受験等の特別な準備を必要とする者については、出願受付開始日の3週間前までに相談してください。

その他の相談については、出願受付開始日の1週間前までに相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 申請書の記載内容

①	志願者の氏名、住所、電話番号	
②	出身学校名	
③	障害等の種類・程度	障害者手帳(写)又は医師の診断書を添付してください。大学入学共通テストの受験上の配慮を申請した者は、申請時に添付した診断書の写しを添付してもかまいません。
④	受験上の配慮を希望する事項	大学入試センターから交付された「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写しを添付してください。
⑤	修学上の配慮を希望する事項	
⑥	出身学校でとられていた配慮	
⑦	日常生活の状況	

7 出願に関する注意事項

(1) 本学の他の広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型を除く)や学校推薦型選抜を併願することはできません。

また、国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部のみです。

従って本学の学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜へ出願することはできません。

(2) 出願書類は志願者本人の自筆により黒ボールペン(摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは使用不可)で記載してください。

なお、記載内容を修正する際は、修正箇所を二重線で抹消し、余白部分に記載してください。修正液等は使用しないでください。

(3) 出願書類に不備・不足がある場合及び郵送が必要な出願書類等が提出期間内に到着しない場合は、受付できません。

(4) 受付後の出願書類の変更は、認めません。

(5) 受付後の出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。

(6) インターネット入力及び入学検定料の支払期間後の選抜区分、学部・学科等及び試験科目に係る項目の変更は、認めません。

(7) 提出書類等に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。

(8) その他出願に関することは、医学部(最終ページの学部等照会先)に照会してください。

(9) 出願時に取得した個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜、合格通知及び入学手続に利用します。

また、合格者の個人情報は、合格後の広島大学体育会・大学祭実行委員会及び広島大学消費生活協同組合資料の送付及び本学池の上学生宿舍入居者選考を行うために利用するほか、入学前後の学生支援関係(履修指導、奨学金申請、高等教育の修学支援新制度の申請、学生証発行等)業務及び調査・研究(入試の改善や志願者動向の調査・分析等)を行うために利用します。

なお、各種業務等での個人情報の利用にあたっては、一部の業務を本学から委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、本学から委託を受けた業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の一部を提供します。

8 大学入学共通テストに関する注意事項

- (1) 令和 7 年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

なお、令和 7 年度広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)において、令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用できません。

- (2) 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)で課す大学入学共通テスト受験教科・科目については、15 ページをよく確認してください。
- (3) 出願書類受付後に、指定した教科・科目等を受験していないことが判明した場合、選考の対象となりませんので、注意してください。

なお、この場合であっても、出願書類及び既納の入学検定料は返還しません。

- (4) 外国語の『英語』において、リーディングとリスニングを課します(リスニングが免除となった場合を除き、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、『英語』を受験したことになります。)。リーディング(100 点満点)、リスニング(100 点満点)の合計点(200 点満点)を『英語』の得点とします。

ただし、大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請により、リスニングが免除とされた場合は、リーディングのみ 200 点満点として換算し、その得点をそのまま『英語』の得点とします。

- (5) 本学が指定する英語民間試験の CEFR 相当レベルが B2 以上であった場合、本学が指定する英語民間試験の活用について(22 ページ)のとおり、取り扱います。
- (6) 地理歴史・公民において 2 科目を受験した場合の取扱いについては、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず医学部医学科の指定した科目の中から選択してください。**
- (7) 令和 7 年度大学入学共通テストは、平成 30 年 3 月に告示された高等学校学習指導要領に対応した試験となりますが、令和 7 年度広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)において、平成 21 年 3 月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程(旧教育課程)を履修した者等は、経過措置として大学入学共通テストで旧教育課程による出題科目を選択することができます。

旧教育課程履修者等に対する経過措置の詳細については、次ページのとおりで。

令和7年度広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)における旧教育課程履修者等に対する経過措置（大学入学共通テスト関係）

令和7年度大学入学共通テストの全ての受験者は、平成30年告示学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者等に対する経過措置として、希望者は新教育課程による出題科目に代わり、以下の**別表**で示す「旧教育課程による出題科目」で受験することもできます（ただし、新教育課程履修者は、「旧教育課程による出題科目」で受験することはできません。）。

なお、新教育課程履修者と旧教育課程履修者等を以下のとおり定義します。

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 ＊ 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

別表

大学入学共通テストの受験を要する科目に対応する「旧教育課程による出題科目」								
地理歴史・公民（注1）				数学①	数学②			情報
旧世界史B	旧日本史B	旧地理B	旧倫理、 旧政治・経済	旧数学Ⅰ・ 旧数学A	旧数学Ⅱ・ 旧数学B	旧簿記・ 会計 （注2）	旧情報関係 基礎 （注2）	旧情報
○	○	○	○	○	○	○	○	○
から1				を1	から1			を1

（注1）**地理歴史・公民**において「新教育課程による出題科目」と「旧教育課程による出題科目」を組み合わせで選択解答することはできません。

（注2）**数学②**の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者（情報関係基礎においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。

9 受験票等の印刷

本学において出願書類、出願資格及び出願要件の確認が終了して問題が無い場合は、12月13日正午(予定)に受験番号の閲覧、受験票及び受験案内が印刷できるようになりますので **UCARO からそれぞれを印刷し、試験当日に持参してください**。出願手続が完了しているかどうかについては、お答えすることはできません。

受験票及び受験案内が印刷できない場合は、医学部へ連絡してください。

10 受験に関する注意事項

- (1) 受験者は、試験日前日までに試験場を確認するとともに、試験についての諸注意を承知しておいてください(試験日前日は試験場の建物内へ入ることはできません。)
- (2) **試験当日の試験室への入室開始・終了時刻及び入室限度時刻(遅刻限度時刻)は、受験案内(UCARO から各自で印刷)でご確認ください。**
なお、入室限度時刻(遅刻限度時刻)を超えたときは入室できませんので、この場合は、試験場事務室に申し出てください。
- (3) **医学部医学科の指定した実施科目等はすべて受験してください。1つでも受験しなかった場合は合格者選考の対象となりません。**
- (4) 試験当日は、**本学受験票**、筆記用具、時計(計時機能だけのもの)を持参してください。
なお、受験の際、筆記用具や時計などで机の上に置くことができるものについては、受験案内でご確認ください。
- (5) **携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、受験者控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中に、これらの電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。**
※イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします(補聴器等を使用したい場合は、「6 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談」を参照のうえ、申請してください)。
なお、不正行為の取扱いについては、大学入学共通テストに準じて行いますので、必ず試験場の「受験者心得」を確認してください。
また、不正行為があったときは、直ちに受験の中止と退室を命じ、その後の受験を認めません。当該選抜区分におけるすべての成績も無効とします。
さらに、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- (6) 試験場・受験者控室・試験室において、他の受験者に迷惑となるような行為や試験の公平性を損なう行為を行ってはけません。
また、監督者の指示には、必ず従ってください。
- (7) 受験滞在中の宿泊場所は、受験者で手配してください。
- (8) **大雨や大雪等の天候悪化、自然災害、流行性の感染症等により入学試験実施が危ぶまれる場合は広島大学ホームページ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/> にて延期及び開始時間繰下げ等の対応をお知らせしますので必ずご覧ください。**
- (9) その他受験に関することは、医学部(最終ページの学部等照会先)に照会してください。

11 合格者発表等

合格者発表日は以下のとおり予定しております。

令和7年2月12日 正午

- ① 合格者(最終合格者)発表日に UCARO で発表します(キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。また、電話等による可否の問合せには応じられません。)
- ② 合格者(最終合格者)には、UCARO で「合格通知書(PDF ファイル)」を交付しますので、**必ず確認の上、ダウンロードしてください**。「合格通知書(PDF ファイル)」は合格者発表日時以降に UCARO 上で確認できるようになりますが、合格したにもかかわらず、合格者発表日の翌日正午になっても確認できない場合は、医学部(最終ページ参照)に連絡してください。
- ③ 「合格通知書」は紙媒体での発行・発送は行いませんので、紙媒体の「合格通知書」が必要な場合は、UCARO からダウンロードした「合格通知書(PDF ファイル)」を各自で印刷してください。
なお、UCARO で「合格通知書(PDF ファイル)」を確認できる期間は、令和7年4月30日までです。それ以降は「合格通知書(PDF ファイル)」の確認及びダウンロードは一切できません。また、再発行も行いません。

- ④ 「合格通知書 (PDF ファイル)」やそれを印刷したものを在留資格や奨学金の申請等の各種手続きに使用する場合は、各自の責任において使用してください。
- ⑤ 合格者 (最終合格者) には、入学手続に必要な書類を UCARO を通じて送付します。

12 合格しなかった者の取扱い

合格しなかった者のうち、大学入学共通テストを受験した者は、国立大学の一般選抜について、前期日程から 1 つ、後期日程から 1 つの合計 2 つまでの大学・学部を選んで出願することができます。

なお、本学の一般選抜への出願を希望する場合は、「令和 7 年度広島大学一般選抜学生募集要項 (令和 6 年 11 月下旬に本学ホームページで公表予定)」で確認してください。

13 入学手続 (概要)

(1) 入学手続期間

入学手続期間は以下のとおり予定しております。

令和 7 年 2 月 12 日正午から 2 月 19 日午後 5 時まで

入学手続の方法に関する詳細は、合格者に別途通知します。

なお、入学手続の一部及び入学料の納入は、出願時に登録した UCARO の ID (メールアドレス) 及びパスワードを引き続き使用して行いますので、忘れないように管理してください。

また、提出が必要な書類については、入学手続書類送付先へ指定期間内に必着で届くよう、**簡易書留・速達郵便**で送付してください。

(2) 納入金

入学料は UCARO のシステムを利用して、入学手続期間内にコンビニエンスストア等から振り込んでください。

なお、**高等教育の修学支援新制度 (給付奨学金+入学料・授業料減免)**に申請する場合は、**入学料・授業料ともに、入学後に本学からの決定通知があるまでは納入しないでください。**

① 入学料 282,000 円

② 授業料 (年額) 535,800 円

・ 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

・ **在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入することになります。**

※ **ただし、上記記載の金額は、令和 6 年 11 月現在のものです。**

納入金の額及び具体的な納入の方法等の詳細については、別途ご案内する予定です。

※ **なお、入学者に対しては広島県が学費、生活費等に充てることのできる奨学金を貸与します。本奨学金制度の詳細は、「広島大学医学部医学科ふるさと枠入学者に貸与する広島県医師育成奨学金制度のご案内」(26 ページ)を参照してください。**

(3) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業 (修了) しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

- ① 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科 (ふるさと枠) 合格者は、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても、合格者にはなりません。ただし、特別の事情により入学を辞退する必要がある、当該出願者の推薦を行った高等学校長又は中等教育学校長から、令和 7 年 2 月 19 日午後 5 時までに推薦入学辞退届を本学学長宛に提出し、本学の入学辞退許可を得た場合は、この限りではありません。
- ② 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科 (ふるさと枠) 合格者が入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、合格者としての権利を消失します。この場合、出願済の本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても、合格者にはなりません。
- ③ 入学手続を完了した者は、これを取り消して本学及び他の国公立大学・学部へ入学することはできません。
- ④ 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科 (ふるさと枠) 合格者については、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

14 医学部の教育環境について

医学部の学生は、霞キャンパス(広島市内)で主に学び、一部の授業について東広島キャンパスで学んでいます。

そのため、1年次から広島市内に生活基盤を置き、卒業までの勉学に取り組めます。

本学が指定する英語民間試験の活用について

大学入学共通テスト

外国語の『英語』について、本学が指定する英語民間試験の CEFR 相当レベルが B2 以上であった場合、以下のとおり取り扱います。

- ・本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点が 200 点満点中 180 点以上の場合は、大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなす。
- ・本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点が 160 点～179 点の場合は、大学入学共通テストの『英語』の得点に 10 点を加算する。

① 活用方法

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)で、以下のア及びイの条件をすべて満たした場合、上記の取り扱いとします。

ア 大学入学共通テストの外国語のうち、『英語』【リーディング】及び【リスニング】を受験していること(聴覚障害者でリスニング免除者は【リーディング】のみ受験で可)。

イ 郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、次の②の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)を提出すること。

② みなし満点又は加算として活用する英語民間試験の種類等

令和 7 年度入学者選抜では、本学において以下の表で示している英語民間試験のみ、活用できます。

名称	スコア・等級
ケンブリッジ英語検定(注 1)	160 以上
実用英語技能検定(英検)(注 2)	準 1 級以上
GTEC(CBT タイプに限る)(注 3)	1180 以上
IELTS™(注 4)	5.5 以上
TEAP(4 技能)	309 以上
TEAP CBT(4 技能)	600 以上
TOEFL iBT®(注 5)	72 以上
TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests(注 6)	1560 以上(S&W のスコアを 2.5 倍にして合算)

(注1) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency
C1 Advanced
B2 First / B2 First for Schools
B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools
A2 Key / A2 Key for Schools

※ Linguaskillは対象としません。

(注2) 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いません。

従来型の実用英語技能検定(英検)
英検 S-Interview
英検 S-CBT

(注3) CBTタイプのみを対象とします。GTECの検定版及びアセスメント版は対象としません。

(注4) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」
Computer-delivered IELTS Academic
IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」
※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

(注5) 本学では、TOEFL iBT®テストのTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します

※ My Best®スコアは対象としません。

※ 本選抜ではTOEFL iBT®テスト Home Editionは対象としません。

(注6) TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

※ IPテスト(団体特別受験制度)は対象としません。

③ みなし満点又は加点として活用する英語民間試験の有効期間

令和 7 年度広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)では、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、令和 4 年 4 月 1 日以降に実施(※)され、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、成績証明書等(詳細は 12～13 ページ)を提出できる試験を有効とします。

(※) 1 次試験を令和 4 年 3 月 31 日以前、2 次試験を令和 4 年 4 月 1 日以降に合格し、そのスコア・等級取得日が令和 4 年 4 月 1 日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その試験のスコア・等級等を有効なものとしみなします。

**広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)
における試験成績(個人情報)の開示について**

- 1 令和7年度広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)における受験者本人の成績については、本学入学選抜のインターネット出願登録時に試験成績の開示を申請した者に限り、UCARO上で下表のとおり開示します。

項 目	開 示 内 容
成 績	選考 総合評価としての段階評価 *段階評価は[別表]のとおり。

[別表]

A	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、適切でないと認められる者

- 2 成績の開示に関する手続の流れは、次のとおりです。

手順1

インターネット出願登録時に入学試験成績の開示を申請

- ▶ 開示手数料として出願登録1件につき300円が入学検定料に加算されます。申請後に受験しなかった場合も、開示手数料は返金できません。

手順2

開示期間中にUCAROにログインし、受験一覧の「成績照会」から確認

- ▶ 開示期間：令和7年4月21日から5月31日
- ▶ UCARO <https://www.ucaro.net/>
 - ※ 成績開示内容はUCARO上でのみ確認可能です。郵送は行いません。
 - ※ 開示期間外は一切照会できなくなりますので、ご注意ください。(必要な場合は期間内に保存してください。)
 - ※ メールや電話による開示はできません。
 - ※ 出願時に登録したUCAROのID(メールアドレス)及びパスワードを引き続き使用しますので、忘れないように管理してください。
なお、パスワードを忘れた場合は、UCAROからご自身で再設定できます。

＜問合せ先＞

高大接続・入学センター

〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号 phone: 082-424-2993

(注) 試験成績の開示に関する問合せ先は、高大接続・入学センターに限ります。

医学部では、問合せに対応していません。

試験場位置図

霞キャンパス試験場(広島市) (広島市南区霞一丁目2番3号)

学部試験場 **医学部**

※ 公共交通機関を利用してください。

霞キャンパスの駐車場は利用できません。

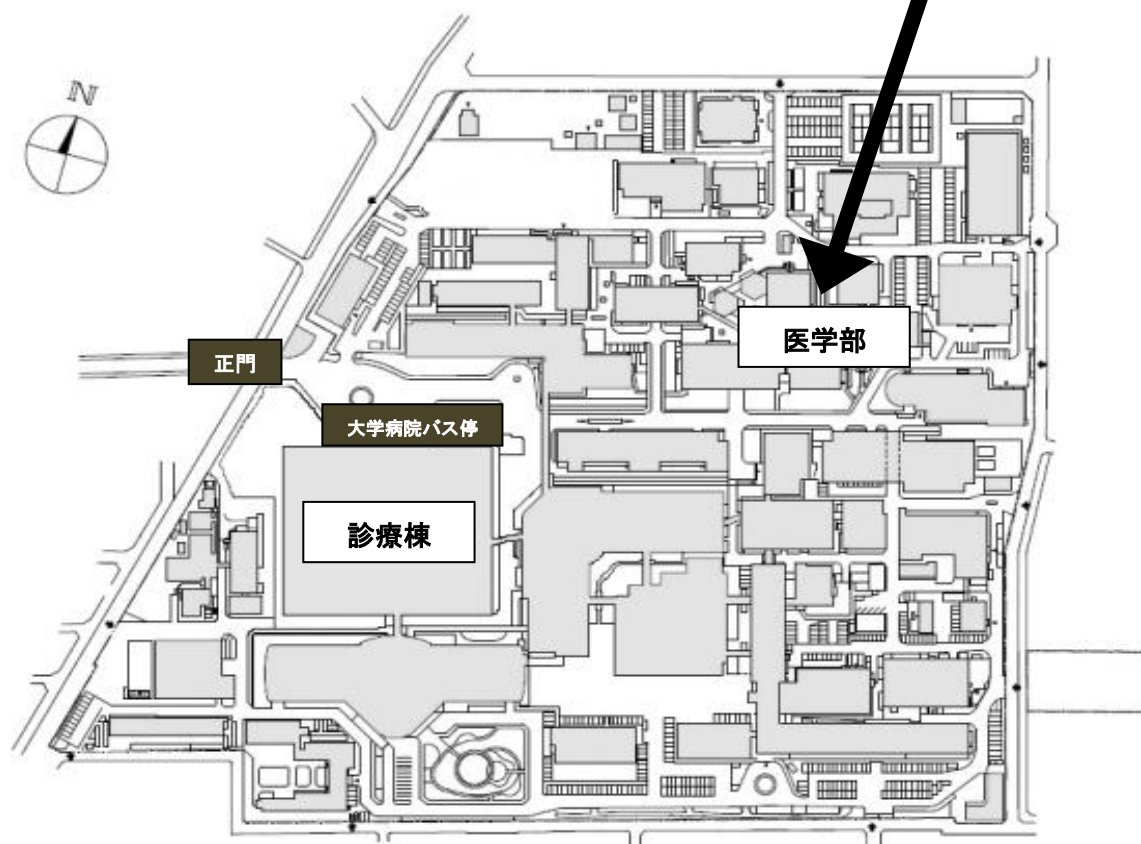
また、駐車場の幹旋も行いません。

経路：バス

- ・ J R 山陽本線・山陽新幹線広島駅前から
まちのわループ右回り/段原・
大学病院・旭町・県病院方面 (No. 302, 322,
332, 342) 又は広島みなと新線/広島港棧橋
行き (No. 312) で、大学病院前下車
(所要時間約 15 分)
- ・ J R 山陽本線横川駅前から大学病院行で、
終点下車(所要時間約 40 分)



バスの臨時便はありませんので、ご注意ください。



広島大学医学部医学科ふるさと枠入学者に貸与する 広島県医師育成奨学金制度のご案内

◆対 象◆ 広島大学医学部医学科 ふるさと枠 入学者

◆貸 付 額◆ 月額20万円（6年間の総額：1,440万円）

※奨学金の貸付けには、貸付日の翌日から、貸付期間の終了月の末日（6学年の3月末日）までの日数に応じて、民法で規定する法定利率で計算した利息が付きします。（R6.4月現在の法定利率：年3%）

◆貸与期間◆ 6年間（大学の通常の修業年限（通算6年間）を超えることはできません）

◆返還免除◆ 大学医学部を卒業後から12年間（貸付期間の2倍に相当する「返還猶予期間」）までに、別に定める基準に沿って、次の要件1・2を共に満たすことで、奨学金(利息を含む。)の返還が、全額免除されます。

【 要件1 】

貸付期間の1.5倍に相当する9年間（必要従事期間）を、
知事が指定する広島県内の公的医療機関等※1において
医師の業務に従事する。

【 要件2 】

上記9年間（必要従事期間）のうち、4年間（広島大学病院等
県内での初期臨床研修2年間を除く）を、次の①・②のいずれか
で従事する。

①知事が指定する県内の中山間地域等の公的医療機関※2

②公的医療機関等の知事が指定する診療科（病理診断科※3、産婦人科※4）

※1、※2、※3については、後に規則改正等により変更となる場合があります。

※4については、「広島大学ふるさと枠卒業医師に対するキャリア形成プログラム」に基づき、知事が指定する分娩取扱病院で勤務します。（次頁参照）



《上記の要件を整理すると、次のとおりです。》

◎貸付期間：6年間

◎返還猶予期間（免除要件の履行期限）：卒業後 12年間

◎必要従事期間（9年間）：県内初期臨床研修（2年）＋県内公的医療機関（7年、うち①又は②が4年）

卒後年	-	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	<u>12年</u>
勤務等	(6学年)	初期臨床研修 (2年) 【県内指定機関】		3～12年目の10年間で、 <u>7年間</u> を県内公的医療機関等で勤務、 そのうち <u>4年間</u> は、中山間地域等の指定機関（又は指定診療科）で勤務 （任意の3年間を使って、県外研修や留学などの機会を得ることが可能）									

※在学中は、「キャリア形成卒前支援プラン」に基づく支援を受け、卒業後は、「広島大学ふるさと枠卒業医師に対するキャリア形成プログラム」（次ページのとおりに）沿って県内で勤務を行うこととなります。当該プラン及びプログラムの詳細は、広島県ホームページ（<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/54/career.html>）をご参照ください。

※出産・育児・家族介護によって規定の勤務を一時中断等した場合は、その中断した期間を返還猶予期間に追加（延長）することができます。

◆そ の 他◆ 奨学金の貸付けには、2人以上の連帯保証人が必要です。

●お問い合わせ先● 広島県 健康福祉局 医療介護基盤課 医療支援グループ
〒730-8511 広島県広島市中区基町10-52
電話 082-513-3062 E-mail fuiryoukbn@pref.hiroshima.lg.jp

「広島大学ふるさと卒卒業医師に対するキャリア形成プログラム」について

- 「広島大学ふるさと卒卒業医師に対するキャリア形成プログラム」は、卒業生の能力の向上や、目指す診療科の専門医認定が得られるように、勤務先やローテーション方針等を定めた標準的な育成計画です。
- 卒業生は、必要従事期間が終了して奨学金の返還免除を受けるまでの間、このプログラムに沿って県内の地域医療に貢献しながら、併せて能力の向上を図ります。

《キャリア形成プログラムの概要》 ※後年において変更となる場合があります。

1 ふるさと卒卒業医師の所属

卒業生は、初期臨床研修（2年間）修了時まで、次のコース（①～③）のいずれかを選択します。

選択コース			補足等
A	広島大学病院各診療科等所属コース	中山間地サブコース（①）	下記以外の診療科（25診療科※） （診療科毎の標準的なプログラムを用意）
		知事指定診療科サブコース（②）	病理診断科、産婦人科（標準的なプログラムを用意）
B	地域専攻コース ※個別の診療科への所属を希望しない方	中山間地サブコース（③）	「広島大学地域医療システム学講座」及び 「広島県地域医療支援センター」がサポートして具体プログラムを作成

2 中山間地域指定機関での勤務について（配置ガイドライン）

- 中山間地域等指定機関を『中堅病院』（4機関）と『中小病院』（8機関）に分類※し、中山間地域での4年間の勤務のうち、『中小病院』には、原則2年、少なくとも1年以上は、常勤として勤務します。（知事指定診療科サブコース（②）選択者は除く。）
- 中山間地域での勤務は、総合医（総合診療医・一般内科医・一般外科医）としての勤務を原則としますが、中山間地域指定機関から要望がある場合は、専門科医としての勤務します。

【例】広島大学病院・中山間地サブコース（①）「総合診療科」標準的キャリア形成プログラム

卒後年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
勤務先等	初期臨床研修 (県内指定機関)		大学病院	中山間地の 内科・総合診療科勤務 中堅病院	中山間地の 内科・総合診療科勤務 中小病院	大学病院 総合診療専門医試験 (希望者)	中山間地の 内科・総合診療科勤務 中堅病院	中山間地の 内科・総合診療科勤務 中小病院 内科専門医試験 (希望者)	関連病院 (指定公的医療機関等) 内科・総合診療科勤務	【必要従事期間終了】		
			(大学院入学年度は、希望に配慮)									

3 産婦人科（指定診療科）での勤務について

- 臨床研修後、指定医療機関での7年間の勤務は、知事が指定する公的医療機関（分娩取扱病院の14機関に限る。）で産婦人科として常勤で勤務し、そのうち4年間以上は、次のいずれかの病院（5病院※）で勤務します。
- 【 ●広島総合病院、●東広島医療センター、●尾道総合病院、●市立三次中央病院、●庄原赤十字病院 】

県内の指定公的医療機関等一覧

指定公的医療機関等	所在市町	中山間地域等 公的医療機関 （12機関）	指定臨床研修 病院 （17機関）	分娩取扱病院 （「産婦人科」勤務） （14機関）	指定公的医療機関等	所在市町	中山間地域等 公的医療機関 （12機関）	指定臨床研修 病院 （17機関）	分娩取扱病院 （「産婦人科」勤務） （14機関）
広島市立広島市民病院	広島市		○	○	尾道総合病院	尾道市		○	●
広島赤十字・原爆病院	広島市		○	○	公立世羅中央病院	世羅町	◇		
広島市立舟入市民病院	広島市				府中市立湯が丘病院	府中市	◇		
広島大学病院	広島市		○	○	府中市市民病院	府中市	◇		
県立広島病院	広島市		○	○	府中市市民病院	府中市	◇		
広島市総合リハビリテーションセンター	広島市				神石高原町立病院	神石高原町	◇		
広島市立北部医療センター安佐市民病院	広島市		○	○	済生会広島病院	坂町			
広島市医師会運営・安芸市民病院	広島市				広島西医療センター	大竹市		○	
県立二葉の里病院（現 JR広島病院）※予定	広島市		○		広島総合病院	廿日市市		○	●
福山医療センター	福山市		○	○	吉田総合病院	安芸高田市	◎		
福山市民病院	福山市		○	○	安芸太田病院	安芸太田町	◇		
広島県立福山若草園	福山市				東広島医療センター	東広島市		○	●
中国労災病院	呉市		○	○	賀茂精神医療センター	東広島市			
呉医療センター	呉市		○	○	県立安芸津病院	東広島市			
済生会呉病院	呉市				県立総合リハビリテーションセンター	東広島市			
公立下蒲刈病院	呉市	◇			市立三次中央病院	三次市	◎	○	●
総合病院三原赤十字病院	三原市				総合病院庄原赤十字病院	庄原市	◎		●
公立みつぎ総合病院	尾道市	◎	○		庄原市立西城市民病院	庄原市	◇		
尾道市立市民病院	尾道市		○						

※上記の医療機関以外に、県内の公立公的診療所も指定公的医療機関等に含まれます。

※中山間地域等公的医療機関の分類（◎：中堅病院、◇：小規模病院、○：小規模診療科勤務）の分類（●：4年間以上勤務する病院）

広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度

修学準備金 30 万円
(入学時に給付)

&

月額 2 万円の奨学金給付
(6 月及び 12 月は 2.5 万)

さらに・・・

池の上学生宿舎（東広島市）の寄宿料及び共通経費の免除

「広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度」は、広島県内の児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム又は里親家庭の出身者で、明確な目的意識をもって広島大学で学ぶ意欲がありながら大学進学が経済的に困難な状況にある者に対して、広島大学への進学を後押しし、入学後には安心して勉学に専念できるように支援することを目的とした制度です。

1. 概要等

支援内容・・・★修学準備金 30 万円給付（入学時）

★在学中（標準修業年限終了まで）の奨学金の給付（月額 2 万円（6 月及び 12 月は 2.5 万円））

★広島大学池の上学生宿舎（東広島市）に入居する場合は、その寄宿料及び共通経費の免除

※高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と日本学生支援機構による給付型奨学金）やその他各種奨学金との併願・併給も可能です。

採用人数・・・3 人（新入生（学部））

※本学の定める成績基準を満たさない場合や処分により停学となった場合は、奨学生の資格を失います。

2. 申請方法

対象（申請資格）・・・以下の要件を満たすもの

- ・申請時点において、広島県内の児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム又は里親家庭のいずれかで生活する高等学校 3 年生であること。
- ・明確な目的意識をもって広島大学で学ぶ意欲があること。
- ・経済的に困窮していること。
- ・児童養護施設等の長（ファミリーホーム及び里親家庭にあつては養育者）の推薦を受けること。

申請方法・・・本制度を希望する方は、毎年 12 月上旬までに下記ウェブサイト上でお知らせする「電話受付期間」の間に電話で申請希望であることを連絡の上、下記ウェブサイト掲載予定の申請書類をダウンロードいただき、1 月末（予定）までに申請書類（申請者本人による申請書・施設長又は養育者による推薦書を提出いただきます）を送付いただく予定です。

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hizuki.html>

3. 選考基準

選考方法・・・本制度に申請された方のうち、本学入学試験により合格し、申請書類から、以下の 2 つの基準を満たしたことが確認できた方の中から 3 人を奨学生として選考します。入学者選抜で得られた学業成績の結果を考慮する場合があります。

- (1) 主体性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持っていること
- (2) 強い向上心、チャレンジ精神をもって勉学に励むこと

なお、本制度に申請し、この 2 つの奨学の基準を満たしながら奨学生に採用されなかった者が広島大学池の上学生宿舎（東広島市）に入居する場合は、その寄宿料及び共通経費を免除します。

【問合せ・申請書類提出先】

広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ（未来応援 HIZUKI 奨学制度担当）

〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号 phone : 082-424-6167, 6162 fax : 082-424-6159

広島大学ホームページ → 高校生・受験生の方 → 広島大学 学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 経済支援

→ 広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hizuki.html>

キャンパス内全面禁煙について

広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙となっています。

ノートパソコンの必携化についてのご案内

広島大学では、「大学教育入門」等の講義やレポート作成、論文作成、オンラインでの授業等、多くの場面でパソコンを使用するため、ノートパソコンの必携化を実施しています。

履修登録や成績確認などの各種手続、教員や事務室からの連絡の確認なども、学生向け情報ポータルサイト「学生情報の森-もみじ」(<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/>)からログインして行う等、学生生活全般においてパソコンが必要となりますので、ご準備をお願いします。

(参考)

以下の Web サイトで、令和6年度のノートパソコン必要条件をご確認いただけます。

令和7年度の詳細については、12月頃に以下の Web サイトで公表予定です。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/initiatives/jyoho_ka/hikkei_pc

- ・ 必要条件は毎年見直しを行います。
- ・ 学部、学科等によって OS 等を指定される場合があります。
- ・ 条件を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は、新たに購入される必要はありません。

【重要】経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち、**本学が定める条件**を満たす希望者には本学からノートパソコンを1年間無料で貸与します。**本学が定める条件**については、合格者が閲覧できる入学生の手引をご確認ください。希望者は、入学手続時に申請していただきます。

＜問合せ先＞	
広島大学財務・総務室情報部 情報化推進グループ	phone: 082-424-5687 受付時間 午前9時から午後5時まで(土日・祝日を除く) e-mail: st-pc@ml.hiroshima-u.ac.jp



広島大学

大学の理念

平和を希求する精神
新たなる知の創造
豊かな人間性を培う教育

地域社会・国際社会との共存
絶えざる自己変革

[学部等照会先]

霞キャンパス			
医学部	〒734-8553	広島市南区霞一丁目2番3号	phone: 082-257-5049

出願全体に関する不明点等は医学部へお問合せください。

受付時間 午前9時から午後5時まで

土日祝日及び年末年始の休日(12月28日～1月5日)を除く

インターネット出願及びUCAROに関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク (日本語対応のみ)

受付時間: 午前10時から午後6時まで

年末年始の休日(12月30日～1月3日)を除く

phone: 03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からでもご利用いただけます。

広島大学ホームページ

<https://www.hiroshima-u.ac.jp>

広島大学医学部ホームページ

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/med>

広島大学入試情報(インターネット出願入口)

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>

令和 8 年度

入学者選抜に関する要項

●総合科学部

●文学部

●教育学部

●法学部

●経済学部

●理学部

●医学部

●歯学部

●薬学部

●工学部

●生物生産学部

●情報科学部



広島大学

目 次

三つのポリシー(全学版)	1
学部・学科等 アドミッション・ポリシー リンク一覧	3
広島大学の入学者選抜の特色について	4
令和8年度広島大学入学者選抜について(概要)	6
広島大学志願者への入学検定料の免除措置について	14
令和8年度学部第1年次入学者選抜の日程	15
募集人員等	22
一般選抜(前期日程・後期日程)に関する注意事項等(全学部共通)	24
1 募集人員	24
2 選抜方式	24
3 出願資格	24
4 入学検定料	26
5 入学者選抜方法等	27
6 実施教科・科目等に関する注意事項	28
7 入学者選抜の実施教科・科目及び配点等	30
総合科学部	31
文学部	34
教育学部	35
法学部	45
経済学部	46
理学部	48
医学部	51
歯学部	54
薬学部	58
工学部	59
生物生産学部	62
情報科学部	63
広島大学光り輝き入試(総合型選抜・学校推薦型選抜)に関する注意事項等	65
広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠) に関する注意事項等	65
入学手続について	66
1 入学手続方法	66
2 納入金	66
3 長期履修制度	66
欠員補充について	67
令和8年度広島大学学生募集に伴う試験成績(個人情報)の開示について	68
学生生活のサポート	
経済支援について	学生生活 1
広島大学フェニックス奨学制度	学生生活 2
広島大学光り輝く奨学制度	学生生活 3
広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度	学生生活 4
学生宿舍及び住居について	学生生活 5
キャンパス内全面禁煙について	学生生活 7
ノートパソコンの必携化についてのご案内	学生生活 7
学部等照会先	学部等照会先

三つのポリシー(全学版)

序文

広島大学は、「平和を希求する精神」「新たな知の創造」「豊かな人間性を培う教育」「地域社会・国際社会との共存」「絶えざる自己変革」という理念5原則を掲げています。本学の伝統と実績を活かした教養教育を根幹に「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の養成を行うとともに、世界トップレベルの研究に裏打ちされた国際的に通用する専門教育を提供し、世界や地域社会で活躍する人材の養成を行うことにより、国立大学としての使命を果たします。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って当該学位を授与します。

1. 各学部の教育理念により設定された教育プログラムを履修し、基準となる単位を修得すると共に規定の到達目標に達し、かつ当該学部が定める審査に合格した学生に学位を授与します。
2. 全ての教育プログラムにおいては、幅広く深い教養と平和を希求するグローバルな視野や総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指す教養教育と、各学部の特性に応じた到達目標を達成するよう編成された専門教育を履修していることが、主な基準となります。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って教育課程を編成し、実践します。

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指し、さらに実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 専門教育では、各学部の特性に応じて編成された教育プログラムの到達目標を達成することを目指し、地域社会及び国際社会において指導的な活動をするための創造力と実践性を備えた高度な専門基礎力を養成します。
3. 学士課程教育では、社会の変化に際してもグローバルな視野をもって思考して常に平和を希求し、自主的、積極的に対応できる能力を獲得させるために、生涯において主体的に学修に取り組む人材を養成します。

上記のように編成した教育課程では、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

学修成果については、シラバスに成績評価基準を明示した厳格な成績評価と共に、各教育プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

広島大学は、次のような人の入学を期待します。

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、それぞれのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性などに関連付けて明示し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※ 各学部・学科等のアドミッション・ポリシーについては、次ページの学部名をクリックし、リンク先で確認してください。

学部・学科等 アドミッション・ポリシー リンク一覧

下表の学部名をクリックし、リンク先からアドミッション・ポリシーを確認してください。
※学科等のアドミッション・ポリシーについては、リンク先のページ内でご覧いただけます。

総合科学部	理学部
総合科学科	数学科
国際共創学科	物理学科
文学部	化学科
人文学科	生物科学科
教育学部	地球惑星システム学科
第一類(学校教育系)初等教育学プログラム	医学部
第一類(学校教育系)特別支援教育学プログラム	医学科
第二類(科学文化教育系)理科教育学プログラム	保健学科 看護学専攻
第二類(科学文化教育系)数学教育学プログラム	保健学科 理学療法学専攻
第二類(科学文化教育系)技術情報教育学プログラム	保健学科 作業療法学専攻
第二類(科学文化教育系)社会認識教育学プログラム	歯学部
第三類(言語文化教育系)国語文化教育学プログラム	歯学科
第三類(言語文化教育系)英語文化教育学プログラム	口腔健康科学科 口腔保健学専攻
第三類(言語文化教育系)日本語・日本文化教育学プログラム	口腔健康科学科 口腔工学専攻
第三類(言語文化教育系)多文化・グローバル教育学プログラム	薬学部
第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ教育学プログラム	薬学科
第四類(生涯活動教育系)家政教育学プログラム	薬科学科
第四類(生涯活動教育系)音楽教育学プログラム	工学部
第四類(生涯活動教育系)美術教育学プログラム	第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）
第五類(人間形成基礎系)教育学プログラム	第二類（電気電子・システム情報系）
第五類(人間形成基礎系)心理学プログラム	第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）
法学部	第四類（建設・環境系）
法学科 昼間コース	工学特別コース
法学科 夜間主コース	生物生産学部
経済学部	生物生産学科
経済学科 昼間コース	情報科学部
経済学科 夜間主コース	情報科学科

広島大学の入学者選抜の特色について

広島大学入学者選抜の特色

広島大学は、12 学部と 4 研究科 1 研究院を擁する総合研究大学です。総合研究大学とは、全領域にわたる学部教育の体制が整えられていること、大学院教育が充実していること、優れた研究業績が数多く見られることなど、教育・研究の拠点性を有する大学を指します。本学は、国立の総合研究大学として、各研究科・学部等がそれぞれの領域の教育・研究の充実を図っており、各学部・学科等では、それぞれの教育目的・目標を踏まえたアドミッション・ポリシーを明示して、個性を尊重する多様な選抜を実施しています。

また、平成31年度入学者選抜から、一般入試（現 一般選抜）と私費外国人留学生入試（のちに外国人留学生選抜）を除く本学の入試の総称を「広島大学光り輝き入試」とし、さらに令和7年度入学者選抜から、外国人留学生選抜を総合型選抜外国人留学生型に改め、選抜区分の再編を行いました。下表のとおり、広島大学光り輝き入試には、「総合型選抜」と「学校推薦型選抜」があります。広島大学光り輝き入試とは、受験者一人ひとりの長所を最大限評価することにより、将来、社会において光り輝く人材の入学を期待するという意図が込められています。

一般選抜		前期日程	
		後期日程	
広島大学 光り輝き入試	総合型選抜	Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		Ⅱ型(大学入学共通テストを課す選抜)	
		国際バカロレア型	
		社会人型	
		IGS国外選抜型	
		IGS国内選抜型	
		フェニックス型	
		外国人留学生型	7月実施(IGS国外選抜型)
			11月実施
			2月実施(IGS国内選抜型)
			2月実施
			3月実施
	学校推薦型選抜	Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		情報科学部情報科学科(地方創生枠)	
		Ⅱ型(大学入学共通テストを課す選抜)	
	医学部医学科(ふるさと枠)		

※ IGS は総合科学部国際共創学科の略称

一般選抜

一般選抜は、各学部・学科等が大学教育を行う上で必要となる学力に関連して、主に高等学校等で培われる教科・科目の学力を受験者がどれだけ身につけているか測ろうとするものです。そのため、一般選抜はペーパーテスト方式の試験を中心とし、主に大学入学共通テストと本学が実施する教科・科目に係る個別テスト（以下「個別テスト」という。）等によって可否の判定を行います。

なお、募集単位によっては、面接又は実技を実施するところもあります。

一般選抜は、前期日程及び後期日程の2つの日程で選抜が行われますが、後期日程を実施しない募集単位もありますので、注意してください。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜

本学の総合型選抜にはⅠ型、Ⅱ型、国際バカロレア型、社会人型、IGS国外選抜型、IGS国内選抜型、フェニックス型及び外国人留学生型の8つの型があります。

Ⅰ型及びⅡ型は、志望する学科等の学問領域への関心、広島大学で学びたいという意欲、大学で学ぶための必要な学力等を重視して評価するもので、主に小論文又は筆記試験、面接・実技・プレゼンテーション、出願書類、大学入学共通テスト（Ⅱ型のみ）を組み合わせ、きめ細かな選抜を行います。

国際バカロレア型及び社会人型は、国際感覚やコミュニケーション能力に優れた人、海外で修学した経験のある人、社会で幅広い経験を積んだ人など、様々なキャリアを持つ人たちに対して学修機会を提供しようとするものです。そのために、出願資格を国際バカロレア資格取得（見込み）者及び社会人に限定してそれぞれ募集人員を設け、小論文や面接等を利用して選抜を行います。

IGS国外選抜型及びIGS国内選抜型は、総合科学部国際共創学科の入学選抜として、出願書類や面接を利用して選抜を行います。

フェニックス型は、中高年者を対象とした選抜方法です。生涯のうちの望む時期に大学での学修の機会が得られることは、生涯学習社会において大学に対して期待されることの一つです。本学は、他の国立大学に先駆けて、平成13年度からフェニックス方式（現フェニックス型）を実施し、中高年者の大学教育に対するニーズに応えてきました。小論文や面接を利用して選抜を行います。

外国人留学生型は、日本の国籍を有しない人を対象とした試験制度であり、試験内容は学部・学科等によって異なりますが、日本留学試験（7月実施（IGS国外選抜型）、2月実施（IGS国内選抜型）を除く）、出願書類（本学が指定する英語民間試験など）及び個別テスト等を用いて多面的な選抜を実施しています。募集人員は多くの学部・学科等で若干名となっていますが、それぞれのアドミッション・ポリシーに照らして、外国人留学生についても積極的に選抜を行い、受入れを図っています。

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜は、出身高等学校長等の推薦に基づき、調査書及び面接を中心として判定する選抜方法です。高等学校等からは、本学の各募集単位のアドミッション・ポリシーに照らして、学力や意欲の面で適切と思われる人物を推薦していただきたいと思います。本学に入学後、学修の上でよい成果をあげることのできる人の入学を期待していますので、基礎学力を担保する方法として、多くの学部・学科等で大学入学共通テストの成績を判定の材料の一つに加えています。

なお、平成21年度入学選抜から医学部医学科では、国の緊急医師確保対策に基づいて、広島県内に所在する高校の出身者等を対象とした医学部医学科推薦入試（ふるさと枠）（現学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科（ふるさと枠））を、そして令和5年度入学選抜から情報科学部情報科学科では、将来広島県でのデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を担う人材の育成を目的として学校推薦型選抜Ⅰ型情報科学部情報科学科（地方創生枠）を実施しています。

令和 8 年度広島大学入学者選抜について(概要)

1 令和8年度入学者選抜の主な変更点について

令和 8 年度入学者選抜の主な変更点については次のホームページをご確認ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/henkou>

2 令和8年度広島大学入学者選抜の出願資格について

各入学者選抜の出願資格は、次の表のとおりです。詳細は、各学生募集要項で必ず確認してください。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜(Ⅰ型・Ⅱ型) 出願資格一覧

凡例

○・・・特に制限なし

卒業見込み・・・受験当該年度の4月から受験当該年度の3月までに出席資格を取得する場合のみ可

既卒(1年)・・・受験当該年度の前年度の4月から受験当該年度の3月までに出席資格を取得する場合のみ可

既卒(2年)・・・受験当該年度の前々年度の4月から受験当該年度の3月までに出席資格を取得する場合のみ可

学部	学科等		Ⅰ型	Ⅱ型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
総合科学部	総合科学科(一般型)		◆		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総合科学科(サイエンス研究評価型)		◆		○	○			○				
文学部	人文学科			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育学部	第一類(学校教育系)	初等教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		特別支援教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
	第二類(科学文化教育系)	理科教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		数学教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		技術情報教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		社会認識教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
	第三類(言語文化教育系)	英語文化教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		日本語・日本文化教育学プログラム	◆		既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		多文化・グローバル教育学プログラム	◆		既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
	第四類(生涯活動教育系)	健康スポーツ教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		音楽教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		美術教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
	第五類(人間形成基礎系)	教育学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
		心理学プログラム		◆	既卒(2年)	既卒(2年)			既卒(2年)				
法学部	法学科	昼間コース(Ⅰ型)	◆		既卒(1年)	既卒(1年)			既卒(1年)				
		昼間コース(Ⅱ型)		◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理学部	数学科			◆	卒業見込み	卒業見込み			卒業見込み				
	物理学科			◆	卒業見込み	卒業見込み	卒業見込み	卒業見込み	卒業見込み	卒業見込み			
	化学科			◆	卒業見込み	卒業見込み			卒業見込み				
	生物科学科			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地球惑星システム学科(一般型・日本地学オリンピック利用型)			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
医学部	医学科			◆	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)			
	保健学科	看護学専攻(一般型・大学院進学型)		◆	既卒(1年)	既卒(1年)			既卒(1年)				
		看護学専攻(専門型)		◆	既卒(1年)								
		理学療法学専攻(大学院進学型)		◆	既卒(1年)	既卒(1年)			既卒(1年)				
		作業療法学専攻(一般型・大学院進学型)		◆	既卒(1年)	既卒(1年)			既卒(1年)				
歯学部	歯学科			◆	既卒(1年)	既卒(1年)			既卒(1年)				
	口腔健康科学科	口腔保健学専攻		◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		口腔工学専攻		◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
薬学部	薬学科			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	薬科学科			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工学部	第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二類(電気電子・システム情報系)			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第四類(建設・環境系)			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工学特別コース			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物生産学部	生物生産学科(Ⅰ型)		◆		卒業見込み	卒業見込み		卒業見込み	卒業見込み				
	生物生産学科(Ⅱ型)(セミナー受講型・課題研究評価型)			◆	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	既卒(1年)	○	○	○
情報科学部	情報科学科			◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○

広島大学光り輝き入試 総合型選抜(Ⅰ型・Ⅱ型以外) 出願資格一覧

凡例
○・・・特に制限なし
卒業見込み・・・受験当該年度の4月から受験当該年度の3月までに
出願資格を取得する場合のみ可
既卒(1年)・・・受験当該年度の前年度の4月から受験当該年度の3月までに
出願資格を取得する場合のみ可
既卒(2年)・・・受験当該年度の前々年度の4月から受験当該年度の3月までに
出願資格を取得する場合のみ可
●歳以上・・・受験当該年度の次年度の4月1日に指定された年齢以上となる場合のみ可
国際バカロレアなど・・・国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル、インターナショナルALレベル、ヨーロッパ・バカロレアの各資格取得又は国際的な評価団体(WASC、ACSI、Cognia、NEASC、CIS又はCOBIS)認定施設修了の場合のみ可

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
実施学部	実施全学科等(理学部数学科を除く)	国際バカロレア型						国際バカロレアのみ			
理学部	数学科							国際バカロレア卒業見込み			

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
法学部	法学科	社会人型	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上
経済学部	経済学科		22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上	22歳以上		

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
総合科学部	国際共創学科	1GS国外選抜型	○	○	○	○	○	国際バカロレアなど	○	○	○
		1GS国内選抜型	○	○	○	○	○	国際バカロレアなど	○	○	○

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
総合科学部	総合科学科	フェニックス型	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上
文学部	人文学科		50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上
法学部	法学科		60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上
経済学部	経済学科		60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上	60歳以上		
生物生産学部	生物生産学科		50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上	50歳以上

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
総合科学部	国際共創学科	外国人留学生型 7月実施(1GS国外選抜型)			○			国際バカロレアなど			○
生物生産学部	生物生産学科	外国人留学生型 11月実施			○			国際バカロレアなど			○
総合科学部	国際共創学科	外国人留学生型 2月実施(1GS国内選抜型)			○			国際バカロレアなど			○
全学部	実施全学科等	外国人留学生型 2月実施・3月実施			○			国際バカロレアなど			○

広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜(Ⅰ型・Ⅱ型) 出願資格一覧

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
情報科学部	情報科学科	Ⅰ型 情報科学部情報科学科(地方創生枠)	既卒(1年)	既卒(1年)			既卒(1年)				

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
教育学部	第三類(言語文化教育系)	Ⅱ型	卒業見込み	卒業見込み		卒業見込み	卒業見込み				
	第四類(生涯活動教育系)		卒業見込み	卒業見込み		卒業見込み	卒業見込み				
経済学部	経済学科		卒業見込み	卒業見込み		卒業見込み	卒業見込み				
	夜間主コース		卒業見込み	卒業見込み		卒業見込み	卒業見込み				
生物生産学部	生物生産学科		卒業見込み	卒業見込み		卒業見込み	卒業見込み				

学部	学科等	型	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
医学部	医学科	Ⅱ型 医学部医学科(ふるさと枠)	既卒(1年)								

一般選抜 出願資格一覧

学部	学科等	日程	高校・中等教育学校卒業	通常の12年の課程	外国の12年の課程	専修学校高等課程	在外教育施設	文部科学大臣指定	高卒程度認定試験	飛び級認定	個別審査
全学部	全学科等	前期日程・後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○

3 英語民間試験に係る部分の概略

3-1 用語の解説

用語	解説
本学が指定する英語民間試験	英語4技能(聞く, 読む, 話す, 書く)を評価する英語民間試験のうち, 本学が指定するもの。 3-2 本学が指定する英語民間試験とCEFR相当レベルとの対照表 を参照のこと。
CEFR(※)	欧州評議会(Council of Europe)が作成した, 英語をはじめとする各言語の学習者の言語運用能力について, その言語を使って「何ができるか (Can Do)」という形で表したものであり, 国際的に広く活用されているもの。 (※) Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment (外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠)
本学が指定する英語民間試験とCEFR相当レベルとの対照表	本学が指定する英語民間試験のスコアを, 本学が独自にCEFR相当レベルの6段階(A1, A2, B1, B2, C1, C2)として表示したもの。

3-2 本学が指定する英語民間試験とCEFR相当レベルとの対照表(注1)(注2)

種類 CEFR 相当 レベル	ケンブリッジ 英語検定 (注3)	実用英語 技能検定 (英検) (注4)	GTEC (CBTタイプ 及び検 定版) (注5)	IELTS™ (注6)	TEAP (4技能)	TEAP CBT (4技能)	TOEFL iBT® (注7)	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注8)
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	1級合格	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	準1級合格	1180 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840
B1	140 - 159	2級合格	930 - 1179	4.0 - 5.0	225 - 308	420 - 595	42 - 71	1150 - 1555
A2	120 - 139	準2級プラス 又は 準2級合格	680 - 929		135 - 224	235 - 415		625 - 1145
A1	100 - 119	3級合格	260 - 679					320 - 620

(注1) 各選抜区分等における活用方法の詳細は、**3-4 本学が指定する英語民間試験の活用方法**で確認してください。

(注2) 下表の【A】に示す選抜区分については、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、**令和5年4月以降**に実施され、各入学者選抜の出願期間最終日(※)までに成績証明書等を提出することができる試験が有効です。

一方、【B】に示す選抜区分については、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、**令和6年4月以降**に実施され、各選抜区分の出願期間最終日(※)までに成績証明書等を提出することができる試験が有効です。それぞれの英語民間試験の成績証明書等の取扱い、各英語民間試験の実施団体に確認してください。

(※) 令和8年度入学者選抜の各出願期間最終日は、各学生募集要項で確認してください。

	一般選抜
【A】	広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ型、Ⅱ型、国際バカロレア型、社会人型、IGS国外選抜型、IGS国内選抜型、外国人留学生型7月実施 (IGS国外選抜型) 及び外国人留学生型2月実施 (IGS国内選抜型)
	広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜Ⅱ型(医学部医学科(ふるさと枠)を含む)
【B】	広島大学光り輝き入試 総合型選抜外国人留学生型11月実施、外国人留学生型2月実施(IGS国内選抜型を除く) 及び外国人留学生型3月実施

(注3) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency, C1 Advanced, B2 First / B2 First for Schools, B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools, A2 Key / A2 Key for Schools

※ Linguaskillは対象としません。

(注4) 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いません。

従来型の実用英語技能検定(英検)、英検 S-Interview、英検 S-CBT

(注5) CBTタイプ及び検定版を対象とします。GTECのアセスメント版は対象としません。

(注6) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」、Computer-delivered IELTS Academic, IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」

※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

(注7) 本学では、TOEFL iBT®のTest Dateスコアのみを出願スコアとして活用します(MyBest®スコアは対象としません。)。なお、TOEFL iBT® Home Editionについては、**以下の選抜区分のみ対象とします。**

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜外国人留学生型IGS国外選抜型、同IGS国内選抜型、同外国人留学生型7月実施(IGS国外選抜型) 及び同外国人留学生型2月実施(IGS国内選抜型)

(注8) TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

※ IPテスト(団体特別受験制度)は対象としません。

3-3 本学が指定する英語民間試験の取扱い

選抜区分			本学が指定する英語民間試験の取扱い
一般選抜		前期日程	【全員】 出願要件としません。 【CEFR相当レベルがB2以上】 大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなす方法で活用します。
		後期日程	
広島大学 光り輝き入試	総合型選抜	I 型 (大学入学共通テストを課さない選抜)	大学入学共通テストの『英語』を利用する選抜では、CEFR相当レベルがB2以上の場合、次の(1)の方法で活用します。 また、一部の選抜では、次の(2)から(4)までの各学部・学科等が指定する方法で活用します。 (1) 大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなす方法 (2) 出願要件とする方法 (3) 加点する方法 (4) 合否判定の際に評価する方法 (注)活用しない選抜区分、学部・学科等もあります。詳細は、 3-4 本学が指定する英語民間試験の活用方法 で確認してください。
		II 型 (大学入学共通テストを課す選抜)	
		国際バカロレア型	
		社会人型	
		IGS国外選抜型	
		IGS国内選抜型	
		フェニックス型	
		外国人留学生型 7月実施(IGS国外選抜型) 11月実施 2月実施(IGS国内選抜型) 2月実施・3月実施	
	学校推薦型選抜	II 型 (大学入学共通テストを課す選抜)	※学校推薦型選抜 I 型情報科学部情報科学科（地方創生枠）では、上記で示す活用方法はありません。
		医学部医学科 (ふるさと枠)	

3-4 本学が指定する英語民間試験の活用方法

(注) 活用しない選抜区分及び学部・学科等は掲載していません。

選抜区分等		学部	学科等	大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなす方法	出願要件とする方法	加点する方法	合否判定の際に評価する方法
一般選抜	前期日程	全学部	全学科等	B2以上	-	-	-
	後期日程(募集を行わない学部・学科等あり)						
広島大学 光り輝き入試	総合型選抜	総合科学部	総合科学科【一般型】	-	-	-	B1以上
			生物生産学部	-	B1以上	-	-
		文学部	人文学科	B2以上	-	-	B1以上
			第一類(学校教育系)初等教育学プログラム		-	-	-
		教育学部	第一類(学校教育系)特別支援教育学プログラム		-	-	-
			第二類(科学文化教育系)理科教育学プログラム		-	-	-
			第二類(科学文化教育系)数学教育学プログラム		-	-	-
			第二類(科学文化教育系)第二類(科学文化教育系)技術情報教育学プログラム		-	-	-
			第二類(科学文化教育系)社会認識教育学プログラム		-	-	-
			第三類(言語文化教育系)英語文化教育プログラム		-	B2以上	-
			第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ教育学プログラム		-	-	-
			第四類(生涯活動教育系)音楽教育学プログラム		-	-	-
			第四類(生涯活動教育系)美術教育学プログラム		-	-	-
			第五類(人間形成基礎系)教育学プログラム		-	-	-
			第五類(人間形成基礎系)心理学プログラム		-	-	-
		法学部	法学科昼間コース		-	-	B1以上
		理学部	数学科(一般枠のみ)		-	-	-
			物理学科		-	-	-
			化学科		-	-	CEFR相当レベルは問わない
			生物科学科		-	-	CEFR相当レベルは問わない
		医学部	地球惑星システム学科		-	-	-
			医学科		-	-	-
		歯学部	保健学科		B1以上(大学院進学型のみ)	-	-
			歯学科		-	B2以上	-
		薬学部	口腔健康科学科		-	B2以上	-
			薬学科		-	B1以上	-
		工学部	薬科学科		-	B1以上	-
			第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)		-	B1以上	-
			第二類(電気電子・システム情報系)		-	B1以上	-
			第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)		-	-	B1以上
			第四類(建設・環境系)		-	B2以上	-
			工学特別コース		-	B1以上	-
		生物生産学部	生物生産学科		-	B1以上	-
		情報科学部	情報科学科		-	B1以上	-
		国際バカロレア型	医学部	医学科	-	CEFR相当レベルは問わない	-
			実施全学部	実施全学科等(医学科以外)	-	CEFR相当レベルは問わない(※1)	-
	社会人型	法学部	法学科夜間主コース	-	-	-	CEFR相当レベルは問わない
		経済学部	経済学科夜間主コース	-	-	-	B1以上
	IGS国外選抜型	総合科学部	国際共創学科	-	B2以上(※2)	-	B2以上
	IGS国内選抜型			-	B1以上(※2)	-	B1以上
	外国人留学生型	7月実施(IGS国外選抜型)	総合科学部	国際共創学科	-	B2以上(※2)	B2以上
			生物生産学部	生物生産学科	-	CEFR相当レベルは問わない	CEFR相当レベルは問わない
		11月実施	総合科学部	国際共創学科	-	B2以上(※2)	B2以上
			総合科学部	総合科学科	-	B1以上	B1以上
		2月実施(IGS国内選抜型)	文学部	全学科等	-	-	-
			教育学部	法学科昼間コース	-	-	-
		2月実施 3月実施(募集を行わない学部・学科等あり)	法学部	経済学科夜間コース	-	CEFR相当レベルは問わない	CEFR相当レベルは問わない
			経済学部	経済学科夜間コース	-	-	-
			理学部		-	-	-
			医学部		-	B1以上	B1以上
			歯学部		-	-	-
			薬学部	全学科等	-	-	-
			工学部		-	CEFR相当レベルは問わない	CEFR相当レベルは問わない
			生物生産学部		-	-	-
			情報科学部		-	-	-
	学校推薦型選抜	II型 (大学入学共通テストを課す選抜)	教育学部	第三類(言語文化教育系)国語文化教育プログラム	B2以上	-	-
			教育学部	第四類(生涯活動教育系)家政教育学プログラム		-	-
			経済学部	経済学科昼間コース		-	-
			経済学部	経済学科夜間主コース		-	-
			生物生産学部	生物生産学科		-	-
			医学部医学科(ふるさと枠)	医学科	B2以上(※3)	-	B2以上(※3)

- (※1) 医学部医学科を除く総合型選抜国際バカロレア型について、IBディプロマプログラムで英語を履修していない場合は、英語民間試験の成績証明書等の提出が必要です。
- (※2) 総合科学部国際共創学科を対象とする総合型選抜 IGS 国外選抜型、同 IGS 国内選抜型、同外国人留学生型 7 月実施 (IGS 国外選抜型) 及び同外国人留学生型 2 月実施 (IGS 国内選抜型) について、英語民間試験を受験していなくても出願可能な場合があります。
- (※3) 学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)については、CEFR 相当レベルが B2 以上であった場合、以下のとおり、取り扱います。
- ・大学入学共通テストの『英語』の得点が 200 点満点中 180 点以上の場合は、大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなす。
 - ・大学入学共通テストの『英語』の得点が 160 点～179 点の場合は、大学入学共通テストの『英語』の得点に 10 点を加点する。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和 7 年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を以下のとおり実施します。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の 8 問合せ先までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和 7 年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入学者選抜
(再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。)

2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

令和元年 8 月 28 日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日以降、当該適用日から起算して 5 年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

4 免除の対象者

3 免除の対象となる災害において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5 申請方法

事前に 8 問合せ先に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。
なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書(本学ホームページから様式をダウンロードして使用してください。)
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>
- (2) り災証明書(写し可) (上記 4 の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可) (上記 4 の(2)に該当する方)

7 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載の PDF ファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

8 問合せ先

広島大学高大接続・入学センター phone : 082-424-2993

令和 8 年度学部第 1 年次入学者選抜の日程

広島大学一般選抜 実施日程

区分	大学入学 共通テスト	出願期間	個別テスト等	合格者発表	入学手続期間
前期日程	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 1月26日 ～ 2月4日	令和8年 2月25日 ～ 2月26日	令和8年 3月8日	令和8年 3月8日 ～ 3月15日
後期日程 (募集を行わない 学部・学科等あり)			令和8年 3月12日 ～ 3月13日		令和8年 3月20日 ～ 3月27日

広島大学光り輝き入試 実施日程
総合型選抜 I 型・II 型

学部	学科等	募集 人員 (型)	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続 期間
総合科学 学部	総合科学科 【一般型】	12名 (Ⅰ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考		令和7年 11月15日			令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月9日
	総合科学科 【サイエンス研究評価型】	6名 (Ⅰ)								
文学 部	人文学科	20名 (Ⅱ)	令和7年 9月4日 ～ 9月9日	令和7年 10月18日						
教育 学部	第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム	10名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考		令和7年 11月20日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日
	第一類(学校教育系) 特別支援教育学プログラム	5名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日				
	第二類(科学文化教育系) 理科教育学プログラム	5名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日 ～ 11月21日				
	第二類(科学文化教育系) 数学教育学プログラム	3名 (Ⅱ)								
	第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム	4名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日	令和7年 12月2日			
	第二類(科学文化教育系) 社会認識教育学プログラム	4名 (Ⅱ)								
	第三類(言語文化教育系) 英語文化教育プログラム	7名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日 ～ 11月21日				
	第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育プログラム	5名 (Ⅰ)								
	第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学 プログラム	7名 (Ⅰ)								
	第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学 プログラム	8名 (Ⅱ)			令和7年 11月20日 ～ 11月21日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日	
	第四類(生涯活動教育系) 音楽教育学プログラム	6名 (Ⅱ)								
	第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム	5名 (Ⅱ)			令和7年 12月2日					
	第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラム	3名 (Ⅱ)								
	第五類(人間形成基礎系) 心理学プログラム	4名 (Ⅱ)				令和7年 11月20日				

学部	学科等	募集人員 (型)	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続 期間
法学部	法学科 昼間コース	5名 (Ⅰ)	令和7年 9月4日 ～ 9月9日	書類選考	令和7年 10月1日	令和7年 10月18日			令和7年 11月1日	令和7年 11月1日 ～ 11月7日
	法学科 昼間コース	5名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日			令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日
理学部	数学科	[一般枠] 6名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)		書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月15日 ～ 11月16日	令和7年 12月2日			
	物理学科	[一般枠] 7名 [女子枠] 3名 (Ⅱ)								
	化学科	[一般枠] 9名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)								
	生物科学科	[一般枠] 4名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)								
	地球惑星システム 学科 【一般型】	[一般枠] 4名 [女子枠] 1名 (Ⅱ)								
	地球惑星システム 学科 【日本地学オリンピ ック利用型】									
医学部	医学科	7名 (Ⅱ)		書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月15日				
	保健学科 看護学専攻 【一般型, 大学院 進学型】	5名 (Ⅱ)								
	保健学科 看護学専攻 【専門型】	3名 (Ⅱ)								
	保健学科 理学療法専攻 【大学院進学型】	3名 (Ⅱ)								
	保健学科 作業療法学専攻 【一般型】	7名 (Ⅱ)								
	保健学科 作業療法学専攻 【大学院進学型】	3名 (Ⅱ)								
歯学部	歯学科	5名 (Ⅱ)								
	口腔健康科学科 口腔保健学専攻	3名 (Ⅱ)								
	口腔健康科学科 口腔工学専攻	3名 (Ⅱ)								
薬学部	薬学科	5名 (Ⅱ)		書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月21日				
	薬科学科	2名 (Ⅱ)								

学部	学科等	募集人員 (型)	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表	選考/ 第2次選考/ 最終選考	第2次選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続 期間
工学部	第一類 (機械・輸送・材料・エネルギー系)	5名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日
	第二類 (電気電子・システム情報系)	2名 (Ⅱ)		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日					
	第三類 (応用化学・生物工学・化学工学系)	14名 (Ⅱ)								
	第四類 (建設・環境系)	3名 (Ⅱ)		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日					
	工学特別コース	[女子枠] 15名 (Ⅱ)								
生物生産学部	生物生産学科	5名 (Ⅰ)	令和7年 9月4日 ～ 9月9日	書類選考	令和7年 10月1日	令和7年 10月18日			令和7年 11月1日	令和7年 11月1日 ～ 11月7日
	生物生産学科 【セミナー受講型】	10名 (Ⅱ)	令和7年 10月2日 ～ 10月7日		令和7年 11月1日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日
	生物生産学科 【課題研究評価型】	3名 (Ⅱ)								
情報科学部	情報科学科	5名 (Ⅱ)		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日					

総合型選抜 国際バカロレア型

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考等	合格者発表/ 最終合格者発表	入学手続期間		
文学部	人文学科	若干名	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	令和7年 11月16日	令和7年 12月2日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日		
教育学部	第二類(科学文化教育系) 技術情報教育学プログラム			令和7年 11月20日				
	第三類(言語文化教育系) 日本語・日本文化教育学プログラム			2名			第1次選考:書類選考 第1次選考合格者発表: 令和7年11月1日 最終選考: 令和7年 11月20日 ～ 11月21日	
	第三類(言語文化教育系) 多文化・グローバル教育学 プログラム							
	第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ教育学プログラム	令和7年 11月21日						
	法学部	法学科 昼間コース		若干名			令和7年 11月15日	令和8年 2月11日
法学科 夜間主コース								
経済学部	経済学科 昼間コース	令和7年 11月15日 ～ 11月16日			令和7年 12月2日			
理学部	数学科	5名		令和7年 10月24日	令和8年 2月11日			
	保健学科 看護学専攻							
医学部	保健学科 理学療法学専攻	若干名					令和7年 10月24日	令和8年 2月11日
	保健学科 作業療法学専攻							
歯学部	歯学科	2名		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日			
	口腔健康科学科 口腔保健学専攻	若干名						
	口腔健康科学科 口腔工学専攻							
薬学部	薬学科	若干名		令和7年 11月21日				
	薬科学科							
工学部	第一類 (機械・輸送・材料・エネルギー系)	若干名		令和7年 11月15日				
	第二類 (電気電子・システム情報系)							
	第三類 (応用化学・生物工学・化学工学系)							
	第四類 (建設・環境系)							
生物生産学部	生物生産学科	3名						
情報科学部	情報科学科	若干名						

総合型選抜 社会人型

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考	合格者発表	入学手続期間
法学部	法学科 夜間主コース	15名	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月9日
経済学部	経済学科 夜間主コース	10名				

総合型選抜 IGS国外選抜型・IGS国内選抜型

学部	学科等	募集人員	出願期間	第1次選考	第1次選考 合格者発表	最終選考	最終 合格者発表	入学手続期間
総合科学部	国際共創学科 (IGS国外選抜型)	10名	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考	令和7年 11月1日	令和7年 11月10日 ～ 11月13日 の本学の 指定する日	令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月16日
	国際共創学科 (IGS国内選抜型)	6名				令和7年 11月15日		令和7年 12月2日 ～ 12月9日

総合型選抜 フェニックス型

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考	合格者発表	入学手続期間
総合科学部	総合科学科	若干名	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月9日
文学部	人文学科			令和7年 11月16日		
法学部	法学科 夜間主コース			令和7年 11月15日		
経済学部	経済学科 夜間主コース					
生物生産学部	生物生産学科					

総合型選抜 外国人留学生型 7月実施(IGS国外選抜型)

学部	学科等	募集人員	出願期間	第1次選考	第1次選考合格者発表	最終選考	最終合格者発表	入学手続期間
総合科学部	国際共創学科 7月実施 (IGS国外選抜型)	4名	令和7年 6月13日 ～ 6月27日	書類審査	令和7年 7月11日	令和7年 7月23日 ～ 7月25日 の大学の 指定する日	令和7年 8月1日	令和7年 8月18日 ～ 9月1日

総合型選抜 外国人留学生型 11月実施

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考		合格者発表	入学手続期間
生物生産学部	生物生産学科	若干名	令和7年 10月2日 ～ 10月7日	令和7年 11月15日		令和7年 12月25日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日

総合型選抜 外国人留学生型 2月実施(IGS国内選抜型)

学部	学科等	募集人員	出願期間	第1次選考	第1次選考合格者発表	最終選考	最終合格者発表	入学手続期間
総合科学部	国際共創学科 2月実施 (IGS国内選抜型)	若干名	令和7年 12月22日 ～ 令和8年 1月8日	書類審査	令和8年 1月23日	令和8年 2月25日	令和8年 3月8日	令和8年 3月8日 ～ 3月15日

総合型選抜 外国人留学生型 2月実施・3月実施

学部・学科等	区分	募集人員	出願期間	選考		合格者発表	入学手続期間
全学部で実施 (総合科学部国際共創学科, 法学部法学科夜間主コース及び経済学部経済学科夜間主コースを除く)	2月実施	若干名	令和7年 12月22日 ～ 令和8年 1月8日	令和8年 2月25日 ～ 2月26日		令和8年 3月8日	令和8年 3月8日 ～ 3月15日
	3月実施 (募集を行わない学部・学科等あり)			令和8年 3月12日		令和8年 3月20日	令和8年 3月20日 ～ 3月27日

学校推薦型選抜 I 型 情報科学部情報科学科(地方創生枠)

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考	合格者発表	入学手続期間
情報科学部	情報科学科	[一般枠] 30名 [女子枠] 15名	令和7年 11月1日 ～ 11月6日	令和7年 11月15日	令和7年 12月2日	令和7年 12月2日 ～ 12月9日

学校推薦型選抜 II 型

学部	学科等	募集人員	出願期間	選考/ 第1次選考	第1次選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続期間	
教育学部	第三類 (言語文化教育系) 国語文化教育学 プログラム	3名	令和7年 11月1日 ～ 11月6日	令和7年 11月20日 ～ 11月21日	令和7年 12月2日	令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日	
	第四類 (生涯活動教育系) 家政教育学 プログラム	3名		令和7年 11月20日					
経済学部	経済学科 昼間コース	15名		令和7年 11月16日					
	経済学科 夜間主コース	10名							
生物生産学部	生物生産学科	2名		令和7年 11月15日	令和7年 12月2日				

学校推薦型選抜 II 型 医学部医学科(ふるさと枠)

学部	学科等	募集人員 ※1	出願期間 ※2	選考 ※2 ※3	選考 合格者発表	大学入学 共通テスト	最終 合格者発表	入学手続期間
医学部	医学科	5名	令和7年 12月1日 ～ 12月5日	令和7年 12月20日 ～ 12月21日		令和8年 1月17日 ～ 1月18日	令和8年 2月11日	令和8年 2月11日 ～ 2月18日

※1 募集人員が18名となるよう調整中です。

※2 出願期間及び選考日程は変更になる場合があります。

※3 選考は12月20日の1日で行う予定ですが、受験者が多数の場合、2日に分けて行うことがあります。

募集人員等

学 部	学 科 等	入学 定員	募集人員（注1）（注2）（注3）																
			広島大学光り輝き入試																
			一般選抜		総合型選抜											学校推薦型選抜			
			前期 日程	後期 日程	I 型	II 型	国際 バカロリア型	社会人型	IGS 国外選抜 型	IGS 国内選抜 型	フェリス 型	外国人留学生型					I 型	II 型	
												7月実施 (IGS国 外選抜 型)	11月 実施	2月実施 (IGS国 内選抜 型)	2月 実施	3月 実施	情報科学 部情報科 学科（地 方創生 枠）		医学部医 学科（ふ るさと 枠）
総合科学部	総合科学科	120	84	18	18 (一般型 12、サイ エンス研 究詳進型 6)						若干名				若干名	若干名			
	国際共創学科（注4）	40	20						10	6		4		若干名					
	計	160	104	18	18				10	6	若干名	4		若干名	若干名	若干名			
文学部	人文学科	130	90	20		20	若干名				若干名				若干名	若干名			
教育学部 (注5)	第一類 (学校教育系)	137	122	(100)		10									若干名				
				(22)		5													
	第二類 (科学文化教育系)	82	56	(17)	(4)	5										若干名			
				(15)		3													
				(11)	(3)	4	若干名									若干名			
				(13)	(3)	4													
	第三類 (言語文化教育系)	73	49	(17)													3		
				(13)		7													
				(15)	5		若干名												
				(4)	7		2												
	第四類 (生涯活動教育系)	81	51	(18)	(6)	8	若干名									若干名			
				(12)													3		
				(16)		6	若干名												
				(5)	(2)	5										若干名			
	第五類 (人間形成基礎系)	52	36	(20)	(5)	3										若干名			
				(16)	(4)	4													
	計	425	314	27	12	64	2								若干名	若干名	6		
法学部	法学科	140	130		5	5	若干名								若干名				
		30	15				若干名	15			若干名								
	計	170	145		5	5	若干名	15			若干名				若干名				
経済学部	経済学科	150	110	25			若干名								若干名	若干名		15	
		45	20	5				10			若干名							10	
	計	195	130	30			若干名	10			若干名				若干名	若干名		25	
理学部 (注8)	数学科	47	26	14	7 (一般枠 6、女子 枠1)	若干名									若干名	若干名			
	物理学科	66	36	20	10 (一般枠 7、女子 枠3)	若干名													
	化学科	59	39	10	10 (一般枠 9、女子 枠1)														
	生物科学科	34	29		5 (一般枠 4、女子 枠1)											若干名			
	地球惑星システム学科	24	15	4	5 (日本地 学オリン ピック利 用型を含 む) (一般枠 4、女子 枠1)														
	計	230	145	48		37	若干名								若干名	若干名			

学 部	学 科 等		入学 定員	募集人員（注1）（注2）（注3）															
				一般選抜		広島大学光り輝き入試												学校推薦型選抜	
						総合型選抜													
						外国人留学生型													
前期 日程	後期 日程	I 型	II 型	国際 バカロレア型	社会人型	IGS 国外選抜 型	IGS 国内選抜 型	フェニックス 型	7月実施 (IGS国 外選抜 型)	11月 実施	2月実施 (IGS国 内選抜 型)	2月 実施	3月 実施	I 型	II 型				
														情報科学 部情報科 学科（地 方創生 枠）	医学部医 学科（ふ るさと 枠）				
医学部	医学科（※）		105	88			7	5									5		
	保健学科	看護学専攻	120	52			8 （一般型・大学 院進学型5、専門 型3）	若干名							若干名				
		理学療法学専攻		27			3 （大学院 進学型3）	若干名											
		作業療法学専攻		20			10 （一般型・大学 院進学型3）	若干名											
		小計		99			21	若干名						若干名					
	計		225	187			28	5							若干名		5		
歯学部	歯学科		53	33	13		5	2											
	口腔健康科学科	口腔保健学専攻		13	4		3	若干名							若干名				
		口腔工学専攻	40	12	5		3	若干名											
		小計		25	9		6	若干名							若干名				
計		93	58	22		11	2								若干名				
薬学部	薬学科		38	33			5	若干名								若干名			
	薬科学科		22	17	3		2	若干名								若干名			
	計		60	50	3		7	若干名								若干名			
工学部	第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）		150	122	8		5	若干名							若干名	若干名			
	第二類（電気電子・システム情報系）		100	80	8		2	若干名											
	第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）		115	80	10		14	若干名											
	第四類（建設・環境系）		90	72	6		3	若干名											
	工学特別コース（注6）		（注7）	30				15 （女子枠）											
	（第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系））			(10)			(5)												
	（第二類（電気電子・システム情報系））			(7)			(3)												
	（第三類（応用化学・生物工学・化学工学系））			(7)			(4)												
（第四類（建設・環境系））			(6)			(3)													
計		455	384	32		39	若干名							若干名	若干名				
生物生産学部	生物生産学科		90	67		5	13 （セミナー受講 型10、課題研究 評価型3）	3				若干名		若干名		若干名		2	
情報科学部 （注8）	情報科学科		180	115	15		5	若干名							若干名	若干名	45 （一般枠 30、女子 枠15）		
総 計			2,413	1,789	215	40	229	12	25	10	6	若干名	4	若干名	若干名	若干名	45	33	5

- （注1） 以下の選抜の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に含めます。
 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I 型、II 型、国際バカロレア型（教育学部第三類（言語文化教育系）多文化・グローバル教育学プログラム、医学部医学科、歯学部歯学科及び生物生産学部生物生産学科のみ）、社会人型、IGS国外選抜型及びIGS国内選抜型
 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜（II 型医学部医学科（ふるさと枠）を除く）
- （注2） 一般選抜（前期日程）及び一般選抜（後期日程）の募集人員には、以下の選抜の募集人員「若干名」を含めます。
 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型（教育学部第三類（言語文化教育系）多文化・グローバル教育学プログラム、医学部医学科、歯学部歯学科及び生物生産学部生物生産学科を除く）、フェニックス型及び外国人留学生型11月実施・2月実施・3月実施
- （注3） 一般選抜（前期日程）及び一般選抜（後期日程）の募集人員には、国費外国人留学生及び政府派遣留学生を含めます。
- （注4） 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 外国人留学生型7月実施（IGS国外選抜型）の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は総合型選抜 IGS国外選抜型の募集人員に含めます。
 また、総合型選抜 IGS国外選抜型の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は総合型選抜 IGS国内選抜型の募集人員に含めます。
 他方、総合型選抜 IGS国内選抜型の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は総合型選抜 IGS国外選抜型の募集人員に含めます。
- （注5） 教育学部の一般選抜の募集人員は、類ごとに定めており、表中の（ ）の数は、各プログラムの合格予定者数を示します。
- （注6） 工学部工学特別コースは、類を特定せずに入学試験を行います。
 また、その入学者は、1年次前期終了時に1年次前期の成績と希望により、いずれかの類に配属されます。
 表中の（ ）の数は、各類への配属予定者数を示します。
- （注7） 工学部工学特別コースの入学定員は、工学部各々の入学定員に含まれます。
- （注8） 理学部各学科及び情報科学部情報科学科で「一般枠」と「女子枠」を設けている募集単位において、「女子枠」の出願要件を満たす者については、「一般枠」と「女子枠」の併願を可とします。ただし、合格はいずれか1つの枠での合格とし、併願しどちらの合格条件も満たした場合は、「女子枠」での合格とします。
 また、「女子枠」の合格者が当該募集単位の合格予定者数に満たない場合、その欠員は当該募集単位の「一般枠」の募集人員に含めます。

※ 医学部医学科の入学定員が120名、一般選抜（前期日程）の募集人員が90名及び学校推薦型選抜 II 型医学部医学科（ふるさと枠）の募集人員が18名となるよう調整中です。

一般選抜（前期日程・後期日程）に関する注意事項等

（全学部共通）

記載内容は令和 7 年 7 月時点のものです。

変更等を行う場合がありますので、詳細は令和 7 年 11 月下旬に公表予定の一般選抜学生募集要項で必ず確認してください。

1 募集人員

前々ページ及び前ページ記載のとおりです。

2 選抜方式

本学は、分離分割方式(前期日程及び後期日程)により、個別テスト等を実施します。

国立大学志願者は、前期日程で試験を実施する大学・学部から 1 つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から 1 つ、合計 2 つの大学・学部に出願することができます。

したがって、前期－前期、後期－後期の併願はできません。

本学は、前期日程の学部・学科等と後期日程の学部・学科等はすべて併願ができますが、後期日程を実施しない募集単位もありますので、注意してください。

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ各学部・学科等が定める令和8年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験した者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
これらの者は、次のとおりです。
 - ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）により大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 8 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 8 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
 - ⑥ 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 1) **大学入学共通テスト**については、志望する学部・学科等が指定した教科・科目を受験していなければ出願資格を満たしていないことになり、出願できませんので注意してください。

(注 2) **3 出願資格** (3)の⑥に基づく審査を希望する者は、以下の期間に、高大接続・入学センター (phone : 082-424-2993) へ問い合わせてください。

期間：令和 7 年 9 月 1 日午前 9 時から 9 月 5 日午後 5 時まで

大学入学共通テスト出願期間以降に実施する個別審査については 11 月下旬に公表予定の一般選抜学生募集要項をご確認ください。

(注 3) **3 出願資格** (3)の⑦に基づく個別の入学資格審査を希望する者は、以下の方法及び期間に手続きをしてください。

方法：

① 本学ホームページ「入学資格の個別審査について」の掲載内容に従って申請してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/senbatsu/kobetsushinsa>

② 上記①が困難な場合は、高大接続・入学センター (phone:082-424-2993) へ問い合わせてください。

期間：令和 7 年 9 月 1 日午前 9 時から 9 月 5 日午後 5 時まで

大学入学共通テスト出願期間以降に実施する個別審査については 11 月下旬に公表予定の一般選抜学生募集要項をご確認ください。

4 入学検定料

入学検定料: 17,000 円 (法学部及び経済学部の夜間主コースは, 10,000 円)

入学検定料の他に, 出願登録 1 件につき必要なインターネット出願手数料(990 円)は, 志願者負担となります。

なお, 入学試験成績の開示を希望する場合は, 成績開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が併せて必要です(一般選抜の前期日程と後期日程の両方で開示を希望する場合は, それぞれ支払う必要があります。)

(注) 広島大学志願者への入学検定料 (入学試験成績の開示手数料を含む) の免除措置についての詳細は, 本要項又は以下のホームページでご確認ください。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

■ 入学検定料に係る注意事項

以下(1)又は(2)の場合を除き, 出願受付後はいかなる理由があっても, 既納の入学検定料は返還しません。

以下(1)又は(2)の場合に該当することが判明次第, 返還手続の方法等を本人へ通知します。ただし, いずれの場合もインターネット出願手数料は返還対象外です。

- (1) 出願受付後に大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合には, 既納の入学検定料のうち 13,000 円(法学部及び経済学部の夜間主コースについては 7,800 円)を返還します。成績開示手数料を支払っている場合は, その全額(300 円)を返還します。
- (2) 医学部医学科の前期日程において第 1 段階選抜を実施した場合, 第 1 段階選抜の不合格者には既納の入学検定料のうち 13,000 円を返還します。成績開示手数料を支払っている場合は, その全額(300 円)を返還します。

なお, 次の(3)又は(4)の場合は, 既納の入学検定料(成績開示手数料を支払っている場合は, その成績開示手数料を含む)から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための様式(払戻請求書)を送りますので, 必要事項を記入し, 署名の上, 令和 8 年 2 月 27 日までに指定された送付先に郵送してください。

ただし, いずれの場合もインターネット出願手数料は返還対象外です。

- (3) 出願書類を提出しなかった, 又は受付されなかった場合
- (4) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

■ 送付(連絡)先

- (1) 又は(2) 出願先の各学部
- (3) 又は(4) 高大接続・入学センター

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テストと本学が実施する個別テスト等の結果及び調査書の内容を総合して行います。

(1) 個別テスト等

大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別テスト等の実施教科・科目並びにこれらの配点については、各学部の【**実施教科・科目及び配点等**】を参照してください。

志望する学部・学科等により受験科目及び配点が異なりますので注意してください。

なお、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目等に関しては、**6 実施教科・科目等に関する注意事項**により必ず確認してください。

(2) 2段階選抜

医学部医学科の前期日程において、志願倍率が約5倍を超える場合には、大学入学共通テスト（各教科・科目等の取扱いは**6 実施教科・科目等に関する注意事項（2）**と同様とする）の合計点（1000点満点）により、2段階選抜を実施することがあります。詳細については、11月下旬に公表予定の一般選抜学生募集要項をご確認ください。

その他の学部・学科等においては、前期日程、後期日程とも2段階選抜は行いません。

(3) 文科系、理科系のいずれか一方を選択して受験する学部・学科等における合否判定の基準

総合科学部総合科学科及び国際共創学科の前期日程については、文科系で受験した者と理科系で受験した者から、募集人員の約半数ずつを合格者とします。

また、医学部保健学科看護学専攻の前期日程については、文科系、理科系の受験者ともそれぞれ上位から20人ずつを合格とし、残りの枠は、文科系と理科系の受験者を合わせて総合点の上位から順次合格とします。

その他の学部・学科等においては、文科系・理科系の区別なく総合点で判定します。

6 実施教科・科目等に関する注意事項

出願書類受付後に、志望する学部・学科等が指定した令和 8 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の不足等(地理歴史・公民及び理科において、2 科目を受験した場合、第 1 解答科目を各学部・学科等が指定した科目の中から選択していなければ、出願無資格となります。)による出願無資格者であることが判明した者は、個別テスト等の受験はできません。この場合、入学検定料の一部を返還します。

出願資格を満たしていないことが判明次第、本人へ電話連絡等により通知します。

なお、本学の令和 8 年度入学者選抜においては、令和 7 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。

(1) 総合科学部、教育学部、経済学部、医学部及び情報科学部の学科等欄記載の系別について

文科系、理科系(情報科学部は A 型、B 型)の区分は本学受験上の区分であり、大学入学共通テスト及び個別テストの受験を要する教科・科目が異なることがありますので、いずれか一方を出願時に選択し受験してください。

出願期間後は、文科系、理科系(情報科学部は A 型、B 型)の系別を含め、募集単位の変更はできませんので、ご注意ください。

なお、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。

また、入学後のカリキュラムや教育プログラムの内容及び教育領域の配属にも関係しません。

(2) 大学入学共通テストについて

- ① 令和 8 年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。
- ② 外国語の『英語』において、リーディングとリスニングを課します(リスニングが免除となった場合を除き、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、『英語』を受験したことになります。)。リーディング(100 点満点)とリスニング(100 点満点)の合計点(200 点満点)を『英語』の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

ただし、大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請によりリスニングが免除とされた場合は、リーディングのみ 200 点満点として換算し、その得点を各学部・学科等が定めている配点に換算します。

- ③ 英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、学生募集要項を参照してください。
- ④ 数学において、2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合、高得点の解答科目を採用します。
- ⑤ 地理歴史・公民において 2 科目を選択できる場合、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せは選択できません。
- ⑥ 地理歴史・公民において、2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**
- ⑦ 理科において、「基礎を付した科目(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』)」を 1 科目(必ず 2 出題範囲を選択解答)又は「基礎を付していない科目(『物理』、『化学』、『生物』、『地学』)」から 2 科目を選択できる場合の「基礎を付していない科目」の取扱いは、「基礎を付していない科目」2 科目の合計点(200 点満点)を 0.5 倍(100 点満点)に圧縮したものを理科の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。
なお、利用科目については、各学部の【実施教科・科目及び配点等】により確認してください。
- ⑧ 理科において、2 科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を 1 科目と指定している場合、第 1 解答科目の得点を採用しますので、**第 1 解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**
なお、「基礎を付した科目」を 1 科目又は「基礎を付していない科目」から 2 科目を選択できる場合も同様の取扱いとなりますので、「基礎を付した科目」の得点を利用する場合は、「基礎を付した科目」を第 1 解答科目としてください。
- ⑨ ⑦のほか、総合科学部総合科学科及び歯学部口腔健康科学科口腔保健学専攻における理科の取扱いは、各学部の【実施教科・科目及び配点等】の備考欄により確認してください。
- ⑩ 地理歴史・公民、数学及び理科において、同一教科内で 2 科目を受験した場合、各学部の【実施教科・科目及び配点等】に、配点に関する注意事項の記載が特に無ければ、それぞれの科目の配点割合は同等です。

(3) 個別テストの出題範囲・出題方法等について

【前期日程】

以下の表と併せて、各学部の【実施教科・科目及び配点等】及び【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】を参照してください。

なお、個別テストの理科において、2科目を受験した場合、各学部の【実施教科・科目及び配点等】に配点に関する記載が特に無ければ、それぞれの科目の配点割合は同等です。

教科・科目等		出題範囲・出題方法等
国語		「現代の国語，言語文化(近代以降の文章)，論理国語，文学国語(近代以降の文章)」又は「現代の国語，言語文化，論理国語，文学国語，古典探究」の範囲から出題します。
数学(5科目)		「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A(図形の性質，場合の数と確率)，数学B(数列)，数学C(ベクトル)」の範囲から出題します。
数学(6科目)		「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A(図形の性質，場合の数と確率)，数学B(数列)，数学C(ベクトル，平面上の曲線と複素数平面)」の範囲から出題します。
理 科	物理基礎・物理	「物理基礎・物理」(「物理基礎」と「物理」を併せた範囲)から出題します。
	化学基礎・化学	「化学基礎・化学」(「化学基礎」と「化学」を併せた範囲)から出題します。
	生物基礎・生物	「生物基礎・生物」(「生物基礎」と「生物」を併せた範囲)から出題します。
	地学基礎・地学	「地学基礎・地学」(「地学基礎」と「地学」を併せた範囲)から出題します。
外国語		英語は，「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」の範囲から出題します。 ドイツ語，フランス語及び中国語については，英語に準じます。
その他		各学部の【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】を参照してください。

【後期日程】

各学部の【実施教科・科目及び配点等】及び【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】を参照してください。

7 入学者選抜の実施教科・科目及び配点等

次ページ以降の各学部の記事内容により確認してください。

大学入学共通テストの教科・科目を次のとおり一部略記しています。()内は正式名称です。

教科名	科目名
国 (国語)	国 (『国語』)
地歴 (地理歴史)	『地総, 地探』 (『地理総合, 地理探究』) 『歴総, 日探』 (『歴史総合, 日本史探究』) 『歴総, 世探』 (『歴史総合, 世界史探究』)
公民 (公民)	『公, 倫』 (『公共, 倫理』) 『公, 政経』 (『公共, 政治・経済』)
数 (数学)	『数Ⅰ, 数A』 (『数学Ⅰ, 数学A』) 『数Ⅱ, 数B, 数C』 (『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』)
理 (理科)	『物基／化基／生基／地基』 (『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』) 物 (『物理』) 化 (『化学』) 生 (『生物』) 地 (『地学』)
外 (外国語)	英 (『英語』) 独 (『ドイツ語』) 仏 (『フランス語』) 中 (『中国語』) 韓 (『韓国語』)
情 (情報)	情Ⅰ (『情報Ⅰ』)

個別テストの教科・科目名を次のとおり一部略記しています。()内は正式名称です。

教科名	科目名
国 (国語)	
数 (数学)	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C) 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C)
理 (理科)	
外 (外国語)	英 (英語(英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ)) 独 (ドイツ語) 仏 (フランス語) 中 (中国語)

総合科学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等		区分・日程	大 学 入 学 共 通 テ ス ト 等		個 別 テ ス ト 等		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 テ ス ト 等 の 配 点																				
			教科等	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	配点 合計											
総合科学科	文科系	前期 2月 25日	国	国	を 1	外	英, 独, 仏, 中	から 1	共通テスト	200	200	200	100	200	100			1000									
			地歴・ 公民	『地総, 地探』	から 2	その他	小論文																				
				『歴総, 日探』																							
				『歴総, 世探』																							
				『公, 倫』																							
				『公, 政経』																							
	数	『数Ⅰ, 数A』	を 1																								
	『数Ⅱ, 数B, 数C』	を 1																									
	理	『物基／化基／生基／地基』	を 1																								
		又は																									
		物, 化, 生, 地	から 2																								
	外	英, 独, 仏, 中, 韓	から 1																								
	情	情Ⅰ	を 1																								
	[6又は7教科8又は9科目]																										
	国	国	を 1													数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C	共通テスト	200	100	200	200	200	100			1000
	地歴・ 公民	『地総, 地探』	から 1																								
『歴総, 日探』																											
『歴総, 世探』																											
『公, 倫』																											
『公, 政経』																											
数	『数Ⅰ, 数A』	を 1																									
『数Ⅱ, 数B, 数C』	を 1																										
理	物, 化, 生, 地	から 2																									
外	英, 独, 仏, 中, 韓	から 1																									
情	情Ⅰ	を 1																									
[6教科8科目]																											
後期 3月 12日	(注)	国	国	を 1	その他	面接	共通 テスト (注)	①	200	200	500	100	500	100			1600										
		地歴・ 公民	『地総, 地探』	から1 又は2																							
			『歴総, 日探』																								
			『歴総, 世探』																								
			『公, 倫』																								
			『公, 政経』																								
		数	『数Ⅰ, 数A』	を 1																							
		『数Ⅱ, 数B, 数C』	を 1																								
		理	『物基／化基／生基／地基』	を 1																							
			又は																								
物, 化, 生, 地	から1 又は2																										
外	英, 独, 仏, 中, 韓	から 1																									
情	情Ⅰ	を 1																									
[6又は7教科8科目]																											
							計	①	200	200	500	100	500	100		200	1800										
								②	200	100	500	200	500	100		200	1800										

- (備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 3 総合科学科の前期日程に志願する者は、文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は、受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。また、入学後の教育領域の配属にも関係しません。
- 4 総合科学科の後期日程については、文科系で受験した者と理科系で受験した者から募集人員の約半数ずつを合格者とします。

- (注) 大学入学共通テストの地理歴史・公民及び理科で複数の科目を受験している場合、次の2パターンのいずれかで、最も高得点となる組合せを採用します（各科目の取扱い、実施教科・科目等に関する注意事項で確認してください）。
- ① 地理歴史・公民2科目、理科1科目（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から）
※①について、理科を2科目受験する場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- ② 地理歴史・公民1科目（第1解答科目）、理科2科目（『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から）
なお、配点欄の①②は、上記2パターンに対応しています。

学科等		区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目			個別テスト等			大学入学共通テスト・個別テスト等の配点							
			教科等	科目名等		教科等	科目名等		試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	配点 合計
国際共創学科	文科系	前期 2月 25日	国	国語	を 1	国	現代の国語・ 言語文化(近代以降の文章)・ 論理国語・ 文学国語(近代以降の文章)		共通テスト	200	200	100	100	300	100	1000
			地歴・ 公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 2	外	英		個別テスト	400				800		1200
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1											
			理	『物基／化基／生基／地基』 又は 物、化、生、地	を 1 から 2				計	600	200	100	100	1100	100	2200
			外	英、独、仏、中、韓	から 1											
			情	情Ⅰ [6又は7教科8又は9科目]	を 1											
	理科系	前期 2月 25日	国	国語	を 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト	100	100	200	200	300	100	1000
			地歴・ 公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1	外	英		個別テスト			600		600		1200
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1											
			理	物、化、生、地	から 2											
			外	英、独、仏、中、韓	から 1				計	100	100	800	200	900	100	2200
			情	情Ⅰ [6教科8科目]	を 1											

- (備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 3 国際共創学科に志願する者は、文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は、受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。また、入学後のカリキュラムの内容にも関係しません。
- 4 国際共創学科については、文科系で受験した者と理科系で受験した者から募集人員の約半数ずつを合格者とします。

【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】

日 程	学 科 等		科目名等	内 容	評 価
前期日程	総合科学科	文科系	小論文	論理的な思考力や独創性及び読解力について総合的に判断し、併せて基本的な文章の表現力や記述力についても加味し、これらを総合的に評価します。	点 数 化 して評価
後期日程	総合科学科		面 接	課題を解決するために必要な主体性・協働性が育まれているか及び総合科学科で学ぶことの意義、学習意欲について、志望理由書等に基づいて確認し、併せて社会的諸問題に対する関心や論理的思考力について問い、その対応の仕方・態度を評価します。	点 数 化 して評価

【合否判定の基準】

日 程	学 科 等		合 否 を 判 定 す る 基 準
前期日程	総合科学科	文科系	大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合点で判定します。 ただし、同点者において判定上順位を定める必要がある場合は、個別テスト等の合計点が高い順、さらに同点の場合は個別テストの外国語の得点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学と外国語の合計点が高い順に上位者とします。
		理科系	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点で判定します。 ただし、同点者において判定上順位を定める必要がある場合は、個別テストの合計点が高い順、さらに同点の場合は個別テストの数学の得点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学と外国語の合計点が高い順に上位者とします。
	国際共創学科	文科系	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点で判定します。 ただし、同点者において判定上順位を定める必要がある場合は、個別テストの合計点が高い順、さらに同点の場合は個別テストにおける外国語（英語）の得点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストにおける数学の得点が高い順に上位者とします。
		理科系	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点で判定します。 ただし、同点者において判定上順位を定める必要がある場合は、個別テストの合計点が高い順、さらに同点の場合は個別テストにおける外国語（英語）の得点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストにおける数学の得点が高い順に上位者とします。
後期日程	総合科学科		大学入学共通テスト及び個別テスト等（面接）の総合点で判定します。 ただし、同点者において判定上順位を定める必要がある場合は、大学入学共通テストの総合点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学と外国語の合計点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの国語の得点が高い順に上位者とします。

文学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等	区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点							
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	面接 配点 合計
人文学科	前期 2月 25日	国	国を 1	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究	共通テスト	200	400	200	100	200	100	1200
		地歴・ 公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	外	英、独、仏、中から 1	個別テスト	400				400		800
		数	『数Ⅰ、数A』を 1 『数Ⅱ、数B、数C』を 1			計	600	400	200	100	600	100	2000
		理	『物基／化基／生基／地基』を 1										
			又は 物、化、生、地から 2										
	後期 3月 12日	外	英、独、仏、中、韓から 1	その他	面接	共通テスト	200	200	200	100	200	100	1000
		情	情Ⅰを 1 〔6又は7教科8又は9科目〕			個別テスト						100	100
						計	200	200	200	100	200	100	1100

- (備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】

日 程	学 科 等	科目名等	内 容	評 価
後 期 日 程	人 文 学 科	面 接	勉学に対する意欲・志向について質問し、個性の豊かさ、応答の仕方・態度を通して総合的に評価します。	点 数 化 して評価

【合否判定の基準】

日 程	学 科 等	合 否 を 判 定 す る 基 準
前 期 日 程	人 文 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点で判定します。 ただし、判定上順位を定める必要がある場合は、個別テストの合計点が高い順、さらに同点の場合は個別テストの国語の得点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの国語及び外国語の得点の合計点が高い者を上位者とします。
後 期 日 程	人 文 学 科	大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合点で判定します。 ただし、判定上順位を定める必要がある場合は、大学入学共通テストの合計点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの国語及び外国語の得点の合計点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの国語の得点の高い者を上位者とします。

教育学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等			区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点									
				教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	配点 合計		
第一類（学校教育系）	初等教育学プログラム 特別支援教育学プログラム	文科系	前期 2月 25日	国	国語を 1	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B・数C 英, 独, 仏, 中 から 1	から 2 （注）	共通テスト	200	200	200	100	200	100	1000	
				地歴・ 公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』 から 2	数											
				数	『数Ⅰ, 数A』を 1 『数Ⅱ, 数B, 数C』を 1				外	個別 テスト （注）	①	400		400			
				理	『物基／化基／生基／地基』を 1 又は 物, 化, 生, 地 から 2	②					400			400			800
						③					400		400			800	
				外	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1	計			①	600	200	600	100	200	100	1800	
				情	情Ⅰを 1 〔6又は7教科8又は9科目〕				②	600	200	200	100	600	100	1800	
				③	200	200	600	100	600	100	1800						
		理科系	前期 2月 25日	国	国語を 1	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B・数C 英, 独, 仏, 中 から 1	から 2 （注）	共通テスト	200	100	200	200	200	100	1000	
				地歴・ 公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』 から 1	数											
				数	『数Ⅰ, 数A』を 1 『数Ⅱ, 数B, 数C』を 1				外	個別 テスト （注）	①	400		400			
				理	物, 化, 生, 地 から 2	②					400			400			800
						③					400		400			800	
				外	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1	計			①	600	100	600	200	200	100	1800	
情	情Ⅰを 1 〔6教科8科目〕			②	600				100	200	200	600	100	1800			
		③	200	100	600	200	600	100	1800								

（備考）1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

3 初等教育学プログラム及び特別支援教育学プログラムの前期日程に志願する者は、文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は、受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。また、入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。

（注）初等教育学プログラム及び特別支援教育学プログラムの前期日程の個別テストは、①〔国語，数学〕，②〔国語，外国語〕，③〔数学，外国語〕の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

学科等		区分・日程	大学入学共通テスト等の個別テスト等					大学入学共通テスト・個別テスト等の配点										
			教科等	科目名等		教科等	科目名等		試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	面接	配点合計	
第二類（科学文化教育系）	理科教育学プログラム	前期 2月25日	国	国	を 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	から 2	共通テスト	200	100	200	200	200	100			1000
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1	理	物理基礎・物理化学基礎・化学生物基礎・生物地学基礎・地学		個別テスト			300	500				800	
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1													
			理	物、化、生、地	から 2													
			外	英、独、仏、中、韓	から 1													
			情	情Ⅰ	を 1													
				〔6教科8科目〕						計	200	100	500	700	200	100		1800
		後期 3月12日	国	国	を 1	その他	面接		共通テスト	200	100	200	200	200				900
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1				個別テスト							300	300	
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1													
			理	物、化、生、地	から 2													
			外	英、独、仏、中、韓	から 1													
				〔5教科7科目〕						計	200	100	200	200	200		300	1200
	技術情報教育学プログラム	前期 2月25日	国	国	を 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	から 1	共通テスト	200	100	200	200	200	100			1000
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1	理	物理基礎・物理化学基礎・化学生物基礎・生物地学基礎・地学		個別テスト			600	200				800	
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1													
			理	物、化、生、地	から 2													
			外	英、独、仏、中、韓	から 1	理	物理基礎・物理化学基礎・化学生物基礎・生物地学基礎・地学		個別テスト			400	400				800	
			情	情Ⅰ	を 1													
				〔6教科8科目〕						計	200	100	800	400	200	100		1800
		後期 3月12日								共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000
										個別テスト			400	400				800
										計	200	100	600	600	200	100		1800
										共通テスト	200	100	100	200	100	100		800
										個別テスト						500	500	
										計	200	100	100	200	100	100	500	1300
社会認識教育学プログラム	前期 2月25日	国	国	を 1	国	現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究	から 2 （注）	共通テスト	200	200	200	100	200	100			1000	
		地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 2	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C		個別テスト（注）	①	400		400				800		
								②	400				400			800		
								③			400		400			800		
		数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1	外	英、独、仏、中 から 1		計	①	600	200	600	100	200	100		1800	
		理	『物基／化基／生基／地基』 又は 物、化、生、地	を 1 から 2					②	600	200	200	100	600	100		1800	
									③	200	200	600	100	600	100		1800	
	後期 3月12日	外	英、独、仏、中、韓	から 1	その他	面接		共通テスト	200	200	200	100	200	100			1000	
		情	情Ⅰ	を 1				個別テスト							300	300		
			〔6又は7教科8又は9科目〕						計	200	200	200	100	200	100	300	1300	

(備考) 1 **大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。**

2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、**6 実施教科・科目等に関する注意事項**により必ず確認してください。

(注) 社会認識教育学プログラムの前期日程の個別テストは、① [国語, 数学] , ② [国語, 外国語] , ③ [数学, 外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

学科等		区分・日程	大学入学共通テストの 利 用 教 科 ・ 科 目			個 別 テ ス ト 等			大学入学共通テスト・個別テスト等の配点											
			教科等	科 目 名 等		教科等	科 目 名 等		試験の区分		国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	配点 合計			
第三類（言語文化教育系）	国語文化教育教育学プログラム	前期 2月 25日	国 地歴・ 公民	国	を 1	数	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究	から 1 (注1)	共通テスト	200	200	200	100	200	100	1000				
				『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 2		数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B・数C		個別 テスト (注1)	①	400		400				800			
										②	400				400		800			
										計	①	600	200	600	100	200	100	1800		
											②	600	200	200	100	600	100	1800		
	英語文化教育教育学プログラム		理	『物基／化基／生基／地基』	を 1	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究	から 1	共通テスト	200	200	200	100	200	100	1000				
				又は			個別 テスト													
				物、化、生、地	から 2								600		800					
				外 情	英、独、仏、中、韓				から 1	外	英、独、仏、中	から 1	計	400	200	200	100	800	100	1800
					情Ⅰ				を 1											
	〔6又は7教科8又は9科目〕																			
	多文化・グローバル教育学プログラム 日本語・日本文化教育教育学プログラム		数	外	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究	から 2 (注2)	共通テスト	200	200	200	100	200	100	1000						
個別 テスト (注2)					①		400		400					800						
					②		400				400			800						
					③				400		400			800						
計					①		600	200	600	100	200	100	1800							
	②		600	200	200	100	600	100	1800											
	③		200	200	600	100	600	100	1800											
第四類（生涯活動教育系）	家政教育学プログラム		外	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究	から 2 (注2)	共通テスト	200	200	200	100	200	100	1000							
				個別 テスト (注2)		①	400		400					800						
						②	400				400			800						
						③			400		400			800						
				計		①	600	200	600	100	200	100	1800							
						②	600	200	200	100	600	100	1800							
						③	200	200	600	100	600	100	1800							

（備考） 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

（注1）国語文化教育教育学プログラムの前期日程の個別テストは、① [国語，数学]，② [国語，外国語] の2つの組合せから出願時に1つを選択してください。

（注2）日本語・日本文化教育教育学プログラム，多文化・グローバル教育学プログラム及び家政教育学プログラムの前期日程の個別テストは、① [国語，数学]，② [国語，外国語]，③ [数学，外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

学科等		区分・日程	大 学 入 学 共 通 テ ス ト の 利 用 教 科 ・ 科 目			個 別 テ ス ト 等		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 テ ス ト 等 の 配 点											
			教科等	科 目 名 等		教科等	科 目 名 等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	実技	出願書類	小論文	配点合計	
第四類（生涯活動教育系）	健康スポーツ教育学プログラム	前期 2月25日	国	国	を 1	その他	実技	共通テスト	200	100	100	100	200	100					800
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1														
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	から 1			個別テスト							400			400	
			理	『物基／化基／生基／地基』	を 1														
				又は															
			物、化、生、地	から 2															
		外	英、独、仏、中、韓	から 1			計	200	100	100	100	200	100	400			1200		
		情	情Ⅰ	を 1															
			〔6教科6又は7科目〕																
		後期 3月12日	国	国	を 1	その他	出願書類	共通テスト	200	100	100	100	200						700
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1		小論文												
	数		『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	から 1			個別テスト								600	100	700		
	理		『物基／化基／生基／地基』	を 1											600	100	1400		
			又は																
	物、化、生、地		から 2																
	音楽美術教育学プログラム	前期 2月25日 (備考3参照)	国	国	を 1	その他	実技	共通テスト	200	100	100	100	200	100					800
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1														
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	から 1			個別テスト							500			500	
			理	『物基／化基／生基／地基』	を 1														
				又は															
			物、化、生、地	から 2															
	美術教育学プログラム	後期 3月12日	国	国	を 1	その他	実技	共通テスト	200	100	100	100	200	100					800
			地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1														
数			『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	から 1			個別テスト							800			800		
理			『物基／化基／生基／地基』	を 1															
			又は																
物、化、生、地			から 2																
外	英、独、仏、中、韓	から 1			計	200	100	100	100	200	100	800			1600				
情	情Ⅰ	を 1																	
	〔6教科6又は7科目〕																		

- (備考) 1 **大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。**
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、**6 実施教科・科目等に関する注意事項**により必ず確認してください。
- 3 第四類（生涯活動教育系）音楽教育学プログラムの前期日程の個別テスト等（実技）は、受験者数によっては2月26日まで試験を実施する可能性があります。

学科等		区分・日程	大 学 入 学 共 通 テ ス ト		個 別 テ ス ト 等		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 テ ス ト 等 の 配 点																
			の 利 用 教 科 ・ 科 目	個	教 科 等	科 目 名 等	等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	配点合計							
第五類（人間形成基礎系）	教育学プログラム（文科系）	前期 2月 25日	国	国	を 1	国	現代の国語・言語文化・ 論理国語・文学国語・ 古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B・数C 英, 独, 仏, 中 から 1	から 2 (注)	共通テスト			400	200	400	100	400	100		1600				
			地歴・公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』	から 2	(注)			①	400		400					800						
									②	400				400			800						
									③			400		400			800						
			数	『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅱ, 数B, 数C』	を 1 を 1	外			計	①	800	200	800	100	400	100		2400					
										②	800	200	400	100	800	100		2400					
										③	400	200	800	100	800	100		2400					
			理	『物基／化基／生基／地基』 又は 物, 化, 生, 地	を 1 から 2	共通テスト				200	200	200	100	200	100		1000						
						(注)			①	400		400					800						
									②	400				400			800						
			③						400		400			800									
			計	① ② ③	①	600			200	600	100	200	100		1800								
					②	600			200	200	100	600	100		1800								
					③	200			200	600	100	600	100		1800								
	心理学プログラム	後期 3月 12日	国	国	を 1	その他	小論文	共通テスト		200	200	200	100	200				900					
			地歴・公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』	から 2	個別テスト									300	300							
						数	『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅱ, 数B, 数C』	を 1 を 1	計	200	200	200	100	200		300	1200						
										理	『物基／化基／生基／地基』 又は 物, 化, 生, 地	を 1 から 2	共通テスト		200	100	200	200	200			900	
			外	英, 独, 仏, 中, 韓	から 1								(注)	①							300	300	
						②	800	100	400					200	800	100		2400					
						③	400	100	800	200	800	100			2400								
			教育学プログラム（理科系）	後期 3月 12日	国	国	を 1	その他	小論文	共通テスト		200	100	200	200	200				900			
					地歴・公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』	から 1			個別テスト									300	300			
										数	『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅱ, 数B, 数C』	を 1 を 1	計	200	100	200	200	200		300	1200		
														理	物, 化, 生, 地	から 2	共通テスト		200	100	200	200	200
					外	英, 独, 仏, 中, 韓	から 1										(注)	①					
										②	800	100	400					200	800	100		2400	
										③	400	100	800	200	800	100			2400				
					教育学プログラム（理科系）	後期 3月 12日	国			国	を 1	その他	小論文	共通テスト		200	100	200	200	200			
地歴・公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』	から 1					個別テスト												300	300			
			数	『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅱ, 数B, 数C』			を 1 を 1	計	200	100	200			200	200		300	1200					
									理	物, 化, 生, 地	から 2			共通テスト		200	100	200	200	200			900
外	英, 独, 仏, 中, 韓	から 1												(注)	①							300	300
			②	800			100	400							200	800	100		2400				
			③	400	100	800	200	800	100		2400												

- (備考) 1 **大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。**
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、**6 実施教科・科目等に関する注意事項**により必ず確認してください。
- 3 教育学プログラムに志願する者は、文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は、受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。また、入学後の教育プログラムの内容にも関係しません。
- (注) 教育学プログラム及び心理学プログラムの前期日程の個別テストは、① [国語, 数学] , ② [国語, 外国語] , ③ [数学, 外国語] の3つの組合せから出願時に1つを選択してください。

【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】

日程	類(系)プログラム	科目名等	内 容	評 価
前期日程	第(生涯活動教育系)四類	健康スポーツ教育学プログラム	文部科学省新体力テスト（12歳～19歳対象）に基づく基礎運動能力試験を実施します。試験で実施する内容（項目）は当日発表します。 （注意） 1 実技検査に適する服装等（シューズは屋内用と屋外用、防寒具）を各自で用意してください。 2 陸上競技やサッカー用のスパイクシューズは認めません。 3 自分の荷物は常時携帯し、紛失しないようにするためにバッグ等を用意してください。 4 万一の病気、けが等に備えて健康保険証を持参してください。	点数化して評価
		音楽教育学プログラム	次の①②を受験してください。 ①コンコーネ 50 番（高声用・中声用・低声用）より任意の 3 曲の弾き歌い（母音唱、当日 1 曲を指定します）、及びト音記号による新曲視唱（8～12 小節の旋律を 1 曲、30 秒程度の予見の後、主和音と開始音を提示します。移動ド・固定ド、どちらでも可）。 ②次の A～C から 1 種目を選択してください。 A 声楽 次の 2 曲を演奏してください。 1 イタリア歌曲集 (1)（全音楽譜出版社）より任意の 1 曲（調は自由とします） 2 自由曲を 1 曲（イタリア歌曲集 (1) を除く） B 器楽 以下の楽器から一つを選択してください。 ・ピアノ 次の 2 曲を演奏してください。 1 任意の練習曲を 1 曲 2 L. v. Beethoven: ソナタ第 1 番へ短調作品 2 の 1 から第 27 番ホ短調作品 90 までの 27 曲より任意の楽章を 1 曲 ・ヴァイオリン 次の 3 曲を演奏してください。 1 Carl Flesch: Scale System より第 5 番全部（テンポは四分音符＝100～120、調はシャープ又はフラットが 3 個までの調号をもつ任意の長調又は短調とします） 2 P. Rode: 24 Caprices より第 2 番 3 任意のヴァイオリン協奏曲より急速楽章を 1 曲 ・打楽器 次の 2 曲を演奏してください。 1 スネアドラムの自由曲を 1 曲 2 マリンバの自由曲を 1 曲 ・その他の楽器 [ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、アルト・サクソフォーン、ホルン、トランペット、テナー・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ] 次の 2 曲を演奏してください。 1 任意の練習曲を 1 曲 2 自由曲を 1 曲 C 作曲 次の二つを課します。 1 ピアノの演奏 L. v. Beethoven: ソナタ第 1 番へ短調作品 2 の 1 から第 27 番ホ短調作品 90 までの 27 曲より任意の楽章を 1 曲 2 当日与えられたモチーフによるピアノ小品の作曲（試験時間は 2 時間） （注意） (1) ②について * ピアノ、マリンバ以外の楽器は各自持参してください。なお、マリンバは KOROGI LV2400CF(C16-F81 5.5 オクターブ)を使用していただきます。 * 声楽以外は無伴奏で演奏してください。なお、声楽の伴奏は大学で担当します。 * 器楽で受験する場合は、繰り返しを省略してください。 * 演奏は暗譜とします。 * 試験当日は 15 分間の練習時間を設けます。 (2) 受験楽器と入学後開講される授業科目は必ずしも対応していません。 (3) 実技の集合時刻、場所等については UCARO メッセージで送付する受験案内と併せて通知します。 (4) 試験当日は上履きを持参してください。 (5) 出願書類として、「実技検査受験種目・曲目届」及び「演奏する曲の楽譜」をアップロードしてください。	
		美術教育学プログラム	鉛筆デッサン（石膏像を含む静物）モチーフは以下のとおりです。 〔モチーフ〕 ・石膏像（マルス頭像） ・コンクリートブロック、瓶、ペットボトル、金属製品などの人工物から 2 つ ・果物、野菜などの自然物から 1 つ （注意） 1 試験時間は、5 時間です。 2 筆記用具以外の材料・用具は、すべて大学で用意します。	

日 程	類(系)プログラム	科目名等	内 容	評 価
後 期 日 程	第 二 類 (科学文化教育系)	理 科 教 育 学 プ ロ グ ラ ム	理科の基礎的知識と科学的思考力，自然科学への興味と学習意欲，及び理科の教育に対する関心と意欲などを総合的に評価します。	点 数 化 し て 評 価
		技術情報教育学プログラム	技術的素養（情動的素養を含む）や数学的素養，教育への関心・意欲について問い，思考力，表現力等を含めて総合的に評価します。	
		社会認識教育学プログラム	高等学校地理歴史科及び公民科の学習を基礎にした問題について試問し，総合的に評価します。	
	第 四 類 (生涯活動教育系)	健康スポーツ教育学プログラム	小論文 健康・スポーツに関する問題を出題し，健康スポーツ教育学プログラムの学問を学ぶ上で必要な基礎学力を判断します。	
			出願書類 次のうちから 1 種目のみ選択し，高等学校在学中（出願資格に該当する学校）の実技実績及びそれを証明する資料を提出してください。 陸上競技（リレーは除く），水泳（リレーは除く），バスケットボール，サッカー，柔道，硬式テニス（団体は除く），ソフトテニス（団体は除く），バレーボール，硬式野球，体操競技（団体は除く），剣道（団体は除く） (注意) 出願書類として，「実技実績調査書」及び「実技実績を証明する資料」をアップロード（又は郵送）で提出してください。 バスケットボール，サッカー，柔道（団体），バレーボール，硬式野球は本人が出場したことを証明する資料を提出してください。 選択する種目について，「実技実績調査書」には，最も評価できるものについて，3 つまで，その大会名（大会のレベルは問いません。）を記入し，それを証明する資料を提出してください。	
		美術教育学プログラム	実 技 鉛筆による石膏像デッサン（幾何形体を含まない） モチーフは以下のとおりです。 〔モチーフ〕 ・石膏像（アリアス胸像） (注意) 1 試験時間は，3 時間です。 2 筆記用具以外の材料・用具は，すべて大学で用意します。	
		第 五 類 (人間形成基礎系)	教 育 学 プ ロ グ ラ ム	
			心 理 学 プ ロ グ ラ ム	
	第 五 類 (人間形成基礎系)	小論文	教育について論じる問題を出題し，教育学を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。	
			論文や評論や図表などを題材とする問題を出題し，読解力，洞察力，論理的思考力，着想の独自性，文章表現力などを総合的に評価します。	

【合否判定の基準】

日 程	類 (系)	合 否 を 判 定 す る 基 準
前期日程	第一類(学校教育系) 第二類(科学文化教育系) 第三類(言語文化教育系) 第四類(生涯活動教育系) 第五類(人間形成基礎系)	大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合点で判定します。 第一類(学校教育系) 初等教育学プログラム及び特別支援教育学プログラム並びに第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラムは，文科系・理科系の区別なく総合点で判定します。 判定上，同点者の順位を定める必要がある場合は，個別テスト等の合計点が高い者を上位者としします。
後期日程	第二類(科学文化教育系) 第四類(生涯活動教育系) 第五類(人間形成基礎系)	大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合点で判定します。 第五類(人間形成基礎系) 教育学プログラムは，文科系・理科系の区別なく総合点で判定します。 判定上，同点者の順位を定める必要がある場合は，個別テスト等の合計点が高い者を上位者としします。

法学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等		区分・日程	大学入学共通テスト の 利用教科・科目		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点													
			教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	配点 合計						
法学科	昼間 コース	前期	国	国を 1	国	現代の国語・ 言語文化(近代以降の文章)・ 論理国語・ 文学国語(近代以降の文章)	共通テスト	200	200	100	100	200	100	900						
			地歴・ 公民	『地総, 地探』 『歴総, 日探』 『歴総, 世探』 『公, 倫』 『公, 政経』	から 2	外	英, 独, 仏, 中から 1	個別テスト	200				200		400					
								計	400	200	100	100	400	100	1300					
								数	『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅱ, 数B, 数C』	から 1	国	現代の国語・ 言語文化(近代以降の文章)・ 論理国語・ 文学国語(近代以降の文章)	共通テスト	200	200	100	100	200	100	900
								理	『物基／化基／生基／地基』を 1 又は 物, 化, 生, 地から 2				個別テスト	300						300
	外	英, 独, 仏, 中, 韓から 1	計	500	200	100	100	200	100	1200										
	情	情Ⅰを 1																		
	〔6又は7教科7又は8科目〕																			
	夜間主 コース	2月 25日																		

(備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

【合否判定の基準】

日程	学科等	合否を判定する基準
前期日程	法学科 昼間コース 夜間主コース	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点で判定します。 ただし、判定上順位を定める必要がある場合は、個別テストの得点が高い者を上位者とし、それによっても順位を定めることができないときは、大学入学共通テストの地理歴史・公民の得点(夜間主コースは地理歴史・公民、外国語の合計得点)の高い者を上位者として判定します。

経済学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等		区分・日程	大学入学共通テスト の 利 用 教 科 ・ 科 目			個 別 テ ス ト 等			大学入学共通テスト・個別テスト等の配点								
			教科等	科 目 名 等		教科等	科 目 名 等		試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	配点 合計
経済学科	昼間コース	前期	国	国	を 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B・数C		共通テスト	200	200	200	100	200	100		1000
			地歴・ 公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 2	外	英、独、仏、中	から 1	個別テスト			400		400			800
									計	200	200	600	100	600	100		1800
		夜間主コース 2月 25日	数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1	外	英、独、仏、中	から 1	共通テスト	200	200	200	100	200	100		1000
			理	『物基／化基／生基／地基』 又は 物、化、生、地	を 1 から 2				個別テスト					400			400
			外	英、独、仏、中、韓	から 1				計	200	200	200	100	600	100		1400
	夜間主コース	後期 3月 12日	情	情Ⅰ	を 1												
				[6又は7教科8又は9科目]													
			国	国	を 1	その他	小論文		共通テスト	800	600	100	100	600			2200
			地歴・ 公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 2				個別テスト							400	400
									計	800	600	100	100	600		400	2600
			数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1				共通テスト	100	100	800	600	600			2200
経済学科	昼間コース	後期 3月 12日	理	『物基／化基／生基／地基』 又は 物、化、生、地	を 1 から 2				個別テスト							400	400
			外	英、独、仏、中、韓	から 1				計	100	100	800	600	600		400	2600
				[5又は6教科7又は8科目]					共通テスト	400	400	400	300	400			1900
		夜間主コース							個別テスト							400	400
									計	400	400	400	300	400		400	2300

- (備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。
- 3 昼間コースの後期日程に志願する者は、文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は、受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。また、入学後の教育プログラムの配属にも関係しません。

【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】

日 程	学 科 等	科目名等	内 容	評 価
後期日程	経 済 学 科 昼 間 コース 夜間主コース	小論文	論文・評論等を題材とし、経済学を学ぶ上での適性をみる問題を出題し、総合的に評価します。	点 数 化 して 評 価

【合否判定の基準】

日 程	学 科 等	合 否 を 判 定 す る 基 準
前期日程	経 済 学 科 昼 間 コー ス 夜 間 主 コー ス	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点で判定します。 ただし、判定上順位を定める必要がある場合は次のとおりとします。 昼間コース：個別テストの得点が高い順、さらに同点の場合は個別テストの外国語の得点が高い者を上位者とします。 夜間主コース：個別テストの得点が高い順、さらに同点の場合は大学入学共通テストの外国語の得点が高い者を上位者とします。
後期日程	経 済 学 科 昼 間 コー ス 夜 間 主 コー ス	大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合点で判定します。 昼間コースは、文科系・理科系の区別なく総合点で判定します。 ただし、判定上順位を定める必要がある場合は次のとおりとします。個別テスト等の得点が高い順、さらに同点の場合は、大学入学共通テストの外国語の得点が高い者を上位者とします。

理学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等	区分・日程	大学入学共通テスト の 利用教科・科目			個別テスト等			大学入学共通テスト・個別テスト等の配点							
		教科等	科目名	等	教科等	科目名	等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
数学科		国	国	を 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト	200	100	200	200	200	100	1000
		地歴・ 公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から 1	理	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学	から 2	個別テスト			700	350	350		1400
		数	『数Ⅰ、数A』 『数Ⅱ、数B、数C』	を 1 を 1	外	英、独、仏、中	から 1	計	200	100	900	550	550	100	2400
		理	物、化、生、地	から 2											
物理学科		外	英、独、仏、中、韓	から 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト	200	100	200	200	200	100	1000
		情	情Ⅰ 〔6教科8科目〕	を 1	理	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学	を 1 から 1	個別テスト			500 (注)	500	400		1400
					外	英、独、仏、中	から 1	計	200	100	700	700	600	100	2400
化学科	前期 2月 25日				数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト	200	100	200	200	200	100	1000
					理	化学基礎・化学 物理基礎・物理 生物基礎・生物 地学基礎・地学	を 1 から 1	個別テスト			400	600	400		1400
					外	英、独、仏、中	から 1	計	200	100	600	800	600	100	2400
生物科学科					数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト	200	100	200	200	200	100	1000
					理	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学	から 2	個別テスト			400	600	400		1400
					外	英、独、仏、中	から 1	計	200	100	600	800	600	100	2400
地球惑星システム学科					数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト	200	100	200	200	200	100	1000
					理	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学	から 2	個別テスト			400	600	400		1400
					外	英、独、仏、中	から 1	計	200	100	600	800	600	100	2400

(備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

(注) 物理学科の前期日程の個別テストにおける理科2科目の得点は、「物理基礎・物理」を350点、その他の科目を150点として合計します。

学科等	区分・日程	大 学 入 学 共 通 テ ス ト			個 別 テ ス ト			大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 テ ス ト 等 の 配 点																					
		教科等	科 目 名	等	教科等	科 目 名	等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	面接	総合問題	配点合計												
数 学 科	後期	数	『数Ⅰ，数A』 『数Ⅱ，数B，数C』	を 1 を 1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C		共通テスト			200	100	200				500												
		理	物，化，生，地	から 1				個別テスト			500						500												
		外	英，独，仏，中，韓 〔3教科4科目〕	から 1				計			700	100	200				1000												
物 理 学 科		その他	総合問題		共通テスト			200	200	200						600													
					個別テスト										600	600													
					計			200	200	200			600	1200															
化 学 科	3月 12日	数	『数Ⅰ，数A』 『数Ⅱ，数B，数C』	を 1 を 1	その他	面接		共通テスト			200	200	200				600												
		理	物，化，生，地	から 2				個別テスト							200		200												
		外	英，独，仏，中，韓 〔3教科5科目〕	から 1				計			200	200	200		200		800												
地 球 惑 星 シ ス テ ム 学 科		共通テスト																											
																		個別テスト											
																		計			200	200	200		200		800		

(備考) 1 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。

【個別テスト等の「その他」の科目等の内容】

日 程	学 科 等	科目名等	内 容	評 価
後 期 日 程	物 理 学 科	総合問題	物理と数学を合わせた複合問題により物理と数学の応用力をみます。 物理は「物理基礎・物理」、数学は「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A (図形の性質, 場合の数と確率), 数学B (数列), 数学C (ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」の範囲から出題します。	点 数 化 して評価
	化 学 科	面 接	主として化学 (化学基礎・化学) に関する基礎学力, 科学的思考力等を面接によって評価します。	
	地 球 惑 星 シ ス テ ム 学 科	面 接	地球惑星科学に関する興味や知識, 及び高等学校で学習した理科学科目の知識を, 科学的思考力とともに面接によって評価します。	

【合否判定の基準】

日 程	学 科 等	合 否 を 判 定 す る 基 準
前 期 日 程	数 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いはおとりとします。 個別テストの数学の得点の高い者を上位とします。
	物 理 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いはおとりとします。 個別テストの合計点の高い者、さらに同点の場合は、個別テストのうち、理科の得点の高い者、さらに同点の場合は、個別テストのうち、数学の得点の高い者を上位とします。
	化 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いはおとりとします。 個別テストの合計点の高い者を上位とします。
	生 物 科 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いはおとりとします。 個別テストの合計点の高い者、さらに同点の場合は、個別テストのうち、理科の得点の高い者、さらに同点の場合は、大学入学共通テストのうち、理科の得点の高い者を上位とします。
	地球惑星システム学科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いはおとりとします。 個別テストの合計点の高い者、さらに同点の場合は、個別テストのうち、理科の得点の高い者を上位とします。
後 期 日 程	数 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いは、次のとおりとします。 個別テストの数学の得点の高い者を上位とします。
	物 理 学 科	大学入学共通テスト及び個別テストの総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いは、次のとおりとします。 個別テスト（総合問題）の得点の高い者を上位とします。
	化 学 科	大学入学共通テスト及び個別テスト等（面接）の総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いは、次のとおりとします。 個別テスト等（面接）の得点が高い者を上位とします。
	地球惑星システム学科	大学入学共通テスト及び個別テスト等（面接）の総合点の高い順に順位を付け合否を判定します。 ただし、合格者を決定する際の合格最低点での同点者の取扱いは、次のとおりとします。 大学入学共通テストの合計点の高い者を上位とします。

医学部

【実施教科・科目及び配点等】

学科等			区分・日程	大 学 入 学 共 通 テ ス ト の 利 用 教 科 ・ 科 目		個 別 テ ス ト 等		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 テ ス ト 等 の 配 点																															
				教科等	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	面接	配点合計																							
医学科			前期 2月25日・26日	国	国語を1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C	共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000																							
				地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から1	理										物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	から2																					
																			数	『数Ⅰ、数A』を1 『数Ⅱ、数B、数C』を1	外	英																	
																							理	物、化、生から2	その他	面接													
																											外	英、独、仏、中、韓から1											
																			情	情Ⅰを1																			
				[6教科8科目]																																			
				保健学科	看護学専攻	文科系	前期 2月25日										国	国語を1	国	現代の国語・ 言語文化(近代以降の文章)・ 論理国語・ 文学国語(近代以降の文章)	共通テスト	200	200	200	100	200	100		1000										
																	地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』	から2	外										英、独、仏、中から1									
																															数	『数Ⅰ、数A』を1 『数Ⅱ、数B、数C』を1	個別テスト	400			400		
理	『物基／化基／生基／地基』を1 (注) 又は 物、化、生から2	計	600					200	200	100	600	100		1800																									
															外	英、独、仏、中、韓から1																							
情	情Ⅰを1																																						
[6又は7教科8又は9科目]																																							
理科系		国	国語を1			数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C	共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000																							
		地歴・公民	『地総、地探』 『歴総、日探』 『歴総、世探』 『公、倫』 『公、政経』			から1	外										英、独、仏、中から1																						
																		数	『数Ⅰ、数A』を1 『数Ⅱ、数B、数C』を1	個別テスト			400		400			800											
																													理	物、化、生から2	計	200	100	600	200	600	100		1800
																		情	情Ⅰを1																				
		[6教科8科目]																																					

- (備考) 1 **大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別テスト等の教科・科目については、6 実施教科・科目等に関する注意事項により必ず確認してください。**
- 2 本学が指定する英語民間試験を活用する者について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、**6 実施教科・科目等に関する注意事項**により必ず確認してください。
- 3 表中の医学科前期日程の A(s)配点は理科重視型の配点を、A(em)配点は英数重視型の配点を、B 配点は一般型の配点を示しています。
なお、A(s)配点、A(em)配点及び B 配点は、受験者が出願時に予め選択するものではありません。
- 4 保健学科に志願する者は、文科系、理科系のいずれか一方を出願時に選択してください。この区分は、受験上の区分であり、高等学校等における文科系、理科系の区分とは異なります。また、入学後の教育プログラムの配属にも関係しません。

(注) 大学入学共通テストの理科で『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を受験する場合、「地学基礎」は選択できません。